

平成30年度 桜区決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 心に文化を育むまちづくり
 - ① 地域コミュニティの醸成や地域の活性化を図るため、「区民ふれあいまつり」を開催しました。
 - ② 音楽を通して明るく豊かなコミュニティの醸成を図るため、「区民ふれあいコンサート」を開催しました。
 - ③ 写真コンクール入賞作品の巡回写真展や育て方講習会など、区の花サクラソウの周知や啓発活動を実施しました。
- (2) 健康でやさしく支えあうまちづくり
 - ① 荒川沿いの自然の中、親子や参加者同士の交流を図るためのイベント「サクラ・スポレク」を開催しました。
 - ② 桜区の魅力を広く区外の方にも発信するため、「桜区 駅からハイキング」を開催しました。
 - ③ 桜区産の農産物を利用した親子料理教室や、新鮮な地元野菜の直売会を実施しました。
 - ④ シニア世代が元気に過ごしていく方法等を学ぶ「きらきらシルバー講座」を開催しました。
 - ⑤ 未就学児を持つ子育て家庭を支援するイベント「桜区子育てフェア」を開催しました。
- (3) 安全に安心して暮らせるまちづくり
 - ① 身近な生活環境を維持するため、道路の緊急修繕や、道路照明・道路反射鏡等の修繕を実施しました。
 - ② 交通ルールの普及・浸透を図るため、交通事故防止キャンペーンの実施や、ヒヤリハットマップの作成を行いました。
 - ③ 防犯意識の向上を図るため、防犯グッズの配布や講演会等を実施しました。
 - ④ 地域防災力の向上を図るため、防災展や講演会等を開催しました。
- (4) 環境にやさしいまちづくり
 - ① 区民サポーター等との協働により、区役所周辺の花壇やプランターへの花苗の植付けを行いました。
 - ② 地域コミュニティの醸成を図るため、区民との協働により、「桜区クリーン活動」を実施しました。
- (5) 信頼され親しまれる区役所づくり
 - ① 区民満足度の高い窓口サービスを提供するため、職員のスキルアップ研修を実施しました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
16款	26,000	0	0	26,000	84,360	84,360	0	0
19款	388,000	0	0	388,000	388,811	388,811	0	0
23款	365,000	0	0	365,000	365,544	365,544	0	0
合計	779,000	0	0	779,000	838,715	838,715	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	180,743,000	△ 2,835,000	0	0	177,908,000	174,285,214	0	3,622,786
合計	180,743,000	△ 2,835,000	0	0	177,908,000	174,285,214	0	3,622,786

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目	16款 使用料及び手数料/1項 使用料/1目 総務使用料	当初予算額	26,000
歳入名称	行政財産使用料	補正予算額	0
局/部/課	桜区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> パネル広告設置に係る目的外使用料として収納しました。	予算現額	26,000	
	調定額	84,360	
	収入済額	84,360	
	不納欠損額	0	
	収入未済額	0	
	前年度収入済額	26,052	
	増減	58,308	

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目	19款 財産収入/1項 財産運用収入/1目 財産貸付収入	当初予算額	388,000
歳入名称	財産貸付収入	補正予算額	0
局/部/課	桜区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> デジタルサイネージ設置に係る貸付料として収納しました。	予算現額	388,000	
	調定額	388,811	
	収入済額	388,811	
	不納欠損額	0	
	収入未済額	0	
	前年度収入済額	129,600	
	増減	259,211	


(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目	23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	365,000
歳入名称	その他雑入	補正予算額	0
局/部/課	桜区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> パネル広告料として収納しました。	予算現額	365,000	
	調定額	365,544	
	収入済額	365,544	
	不納欠損額	0	
	収入未済額	0	
	前年度収入済額	365,576	
	増減	△ 32	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 桜区役所管理事業（くらし応援室）		当初予算額	9,758,000
局/部/課 桜区役所/くらし応援室		補正予算額	△ 2,835,000
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費		概要(当初)P. 444	
<事業の目的・内容> 来庁者の用件・問合せ等に対し、的確・迅速・丁寧な案内を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	6,923,000
		支出済額	6,922,800
		翌年度繰越額	0
		不用額	200
		前年度支出済額	6,635,520
		増減	287,280
<主な事業の成果> 1 桜区役所総合案内事業 6,922,800 [参考] 来庁者の用件、問合せ内容等に応じて、区役所各課等への適切な窓口案内を行いました。 また、情報公開コーナーにおける行政資料の整理及び閲覧、婚姻・出生・新築に伴う記念樹の交付等を行いました。			
			
		桜区役所総合案内	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 桜区役所管理事業（総務課）		当初予算額	10,716,000
局/部/課 桜区役所/区民生活部/総務課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費		概要(当初)P. 444	
<事業の目的・内容> 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理等を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	10,716,000
		支出済額	10,075,334
		翌年度繰越額	0
		不用額	640,666
		前年度支出済額	10,348,831
		増減	△ 273,497
<主な事業の成果> 1 区役所庁舎の維持管理 9,234,091 [参考] 主に、電話交換機設備の保守点検・賃貸借や通話等にかかる経費を支出し、区役所庁舎の適切な維持管理・環境保全に努めました。			
			
		桜区役所	
2 区役所の事務経費 841,243 研修等の職員旅費や一般事務消耗品等の経費を支出しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 桜区まちづくり推進事業（くらし応援室）		当初予算額	137,900,000
局/部/課 桜区役所/くらし応援室		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 445		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 区民が安全で安心して暮らせる生活環境を保持するため、道路の緊急修繕、道路照明・道路反射鏡等の交通安全施設の修繕及び交通安全啓発活動等を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	137,900,000
		支出済額	137,318,141
		翌年度繰越額	0
		不用額	581,859
		前年度支出済額	136,850,876
		増減	467,265
<主な事業の成果>			
1 土木緊急修繕等事業	98,802,421	4 交通安全啓発事業	1,663,442
道路の緊急的な修繕等を行いました（325件）。		交通事故防止を図るため、地元警察署及び交通安全諸団体と協働し、交通安全啓発活動を行いました。また、区内小学校2校の各学区内の危険箇所を記載したヒヤリハットマップを作成しました。	
2 交通安全施設維持管理事業	35,052,735	5 その他	818,903
道路照明、道路反射鏡、路面表示等の修繕を行いました（道路照明634件、道路反射鏡68件、路面表示8件）。		旅費の支給、消耗品の購入及び通信運搬費の支払いを行いました。	
3 衛生害虫駆除事業	980,640		
危害を及ぼすアシナガバチ等のハチの巣の駆除を行いました（112件）。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 桜区まちづくり推進事業（総務課）		当初予算額	3,801,000
局/部/課 桜区役所/区民生活部/総務課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 445		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 区の将来像である「三世代がつくる元気印のまち」の実現に向け、区長マニフェストを策定するとともに、啓発事業等を通じ、防犯・防災に対する区民の意識向上を図ります。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	3,801,000
		支出済額	3,410,337
		翌年度繰越額	0
		不用額	390,663
		前年度支出済額	3,009,340
		増減	400,997
<主な事業の成果>			
1 区長マニフェスト策定事業	274,644	4 信頼され親しまれる区役所づくり	81,424
平成30年度の区政運営の主要な取組事項や目標をまとめた「桜区区長マニフェスト」を策定しました。		区民の皆様に満足いただける窓口サービスを提供するため、職員のスキルアップ研修を行いました。	
2 防犯啓発事業	2,103,290		
「桜区区民ふれあいまつり」での啓発活動や防犯用品の配布等を行うとともに、専門家を招いて講演会を開催しました（参加者78人）。			
3 防災啓発事業	950,979		
水害関連のパネル展示、防災啓発品の配布等を行うとともに、専門家を招いて講演会を開催しました（参加者66人）。			


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 桜区まちづくり推進事業（コミュニティ課）		当初予算額	17,015,000
局/部/課 桜区役所/区民生活部/コミュニティ課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 446	
<事業の目的・内容> 区の将来像である「三世代がつくる元気印のまち」を区政運営の基本理念とし、一人ひとりがしあわせを実感できるまちづくりを推進するため、区の独自性を生かし、コミュニティの醸成が期待できる各種事業を展開します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	17,015,000
		支出済額	15,067,569
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,947,431
		前年度支出済額	15,104,362
		増 減	△ 36,793
<主な事業の成果>			
1 区民ふれあいまつり	6,717,130	4 サクラ・スポレク	2,478,986
平成30年10月20日（土）にプラザウエスト周辺にて、「桜区区民まつり実行委員会」との共催により開催しました（来場者約38,000人）。		平成30年12月2日（日）に、スポーツやレクリエーション、自然の中で体を動かすことなどを通して、親子や参加者同士の交流、さらに「健幸」づくりにつながるイベントを開催しました（参加者約3,000人）。	
2 桜区 駅からハイキング	1,113,736	5 桜区花と緑ふれあい事業、区の花活用事業	1,124,713
平成31年3月14日（木）～16日（土）に、桜区の魅力を広く区外の方にも発信するため、JR東日本や地域団体との連携により開催しました（参加者延1,274人）。		区民との協働により区役所周辺を花と緑であふれるよう、緑化活動を推進しました。また、サクラソウの普及啓発のため、写真コンクール入賞作品による巡回写真展や育て方講習会などを実施しました。	
3 区民会議の運営及び市民活動の支援	1,840,340	6 区民ふれあいコンサート、桜区クリーン活動その他	1,792,664
桜区区民会議では、「みんなで助け合い、見守る、優しさと楽しさのある桜区のまちづくり」をテーマに協議しました。また、区民会議と市民活動ネットワーク登録団体相互の情報共有として交流会を開催しました。		区民ふれあいコンサートをはじめ、桜区クリーン活動、地産地消事業、区の広報活動などを行いました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 桜区まちづくり推進事業（支援課）		当初予算額	1,426,000
局/部/課 桜区役所/健康福祉部/支援課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 446	
<事業の目的・内容> 桜区内の子育て支援機関と協働して、子育てをする家庭を応援します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	1,426,000
		支出済額	1,375,999
		翌年度繰越額	0
		不用額	50,001
		前年度支出済額	1,335,645
		増 減	40,354
<主な事業の成果>			
1 桜区子育てフェア	1,335,999	[参考]	
平成30年10月20日（土）に記念総合体育館サブアリーナにて開催し、ステージショーや工作コーナーなどのほか、子育て情報の提供や育児相談を実施しました（参加者934人）。			
2 桜区子育て支援ネットワーク事業	40,000		
「さくら子育て支援情報交換会」を開催し、子育て支援事業に係る情報交換を行いました（7回）。また、区内の子育て支援機関の職員を対象に「子どものけが・事故の予防に関する研修会」を行いました。		桜区子育てフェア	

事務事業名 桜区まちづくり推進事業（高齢介護課）		当初予算額	127,000
局/部/課 桜区役所/健康福祉部/高齢介護課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 447		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 健康づくりや社会参加等の生きがいを持つ大切さを、早い段階から認識してもらうことを目的として、健康講座を実施します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	127,000
		支出済額	115,034
		翌年度繰越額	0
		不用額	11,966
		前年度支出済額	100,960
		増 減	14,074
<主な事業の成果>			
1 きらきらシルバー講座		115,034	[参考]
平成30年11月と平成31年1月に、ウォーキングとストレッチ、高齢者に必要な栄養、スキンケア等の方法及びシニアの活躍の場に係る講座を、2日間1コースとして2回行いました（参加者延81人、満足度98%）。			
		きらきらシルバー講座	

平成30年度 浦和区決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 世代や文化、地域を超えた多様な交流のあるコミュニティづくり
 - ① 浦和区秋のごみゼロ運動（清掃活動・キャンペーン）を実施しました。
 - ② 浦和区市民活動ネットワーク登録団体の活動を支援しました。
- (2) 文教都市などの「浦和ブランド」を活用した魅力あるまちづくり
 - ① リーフレットや啓発品を作製し、市内外のイベントで配布するなど、伝統産業「浦和のうなぎ」をPRしました。
 - ② 浦和駒場スタジアムを会場に女子サッカー教室を開催しました。
 - ③ 「浦和区文化の小径マップ」を活用したウォーキングイベントを開催するとともに、マップの修正・増刷等を行いました。
- (3) 東西が連携し、一体性と「にぎわい」のあるまちづくり
 - ① 「サッカーのまち浦和」のバナーフラッグを作製し商店街へ配付するとともに、浦和駅西口前のサッカータウンイルミネーション看板の点灯を行いました。
 - ② 区民相互がふれあう機会を通じた活気あるまちづくりのため、広く区民が参加できるイベント「浦和区民まつり」を地域の方々と連携して開催しました。
- (4) ひとにやさしい誰もが安心して暮らせるまちづくり
 - ① 区民の身近な生活環境を維持するため、道路の緊急修繕及び下水管の清掃を実施しました。
 - ② 交通安全対策として、道路照明灯、道路反射鏡、路面表示等の修繕を実施しました。
 - ③ 防犯意識を高めるため、防犯講演会を開催するとともに、振り込め詐欺・自転車盗難予防啓発活動を実施し、区民主体の防犯パトロール活動を支援しました。
- (5) 緑豊かな美しい街並みとゆとりある住環境を創出するまちづくり
 - ① 自治会や障害者団体等との協働により、区内JR3駅周辺で、区の花「ニチニチソウ」や季節の花の植栽活動を行い、花と緑に出会う機会を創出しました。また、区の花「ニチニチソウ」の普及活動として区内公共施設へ苗の配付を行いました。
- (6) 健康で共に支えあうまちづくり
 - ① 心と体の健康について関心を高める機会となるような体験型の「浦和区健康まつり」を開催しました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
16款	1,343,000	0	0	1,343,000	1,342,500	1,342,500	0	0
19款	60,000	0	0	60,000	60,425	60,425	0	0
23款	17,060,000	0	0	17,060,000	15,356,840	15,356,840	0	0
合計	18,463,000	0	0	18,463,000	16,759,765	16,759,765	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	257,889,000	△ 11,376,000	0	0	246,513,000	240,821,419	0	5,691,581
合計	257,889,000	△ 11,376,000	0	0	246,513,000	240,821,419	0	5,691,581

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 使用料及び手数料/1項 使用料/1目 総務使用料	当初予算額	1,343,000
歳入名称 行政財産使用料	補正予算額	0
局/部/課 浦和区役所/健康福祉部/保健センター	繰越財源充当額	0
<主な成果> 行政財産目的外使用料として収納しました。 [参考] 事務所等使用料 1,330,596円 自動販売機設置使用料 11,904円	予算現額	1,343,000
	調定額	1,342,500
	収入済額	1,342,500
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	1,355,439
	増減	△ 12,939

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 19款 財産収入/1項 財産運用収入/1目 財産貸付収入	当初予算額	60,000
歳入名称 財産貸付収入	補正予算額	0
局/部/課 浦和区役所/区民生活部/コミュニティ課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 普通財産財産貸付料として収納しました。 [参考] 土地 60,425円 (1件)	予算現額	60,000
	調定額	60,425
	収入済額	60,425
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	60,425
	増減	0

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	17,056,000
歳入名称 施設光熱水費等負担金	補正予算額	0
局/部/課 浦和区役所/健康福祉部/保健センター	繰越財源充当額	0
<主な成果> 施設光熱水費等負担金として収納しました。 [参考] 施設維持費負担金 2,834,057円 光熱水費負担金 12,496,380円 損害保険料負担金 3,193円	予算現額	17,056,000
	調定額	15,333,630
	収入済額	15,333,630
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	14,211,177
	増減	1,122,453


(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	4,000
歳入名称 その他雑入	補正予算額	0
局/部/課 浦和区役所/健康福祉部/保健センター	繰越財源充当額	0
<主な成果> 公衆電話使用料金として収納しました。 [参考] 公衆電話使用料金 3,200円 拾得物取得金 10円	予算現額	4,000
	調定額	3,210
	収入済額	3,210
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	3,240
	増減	△ 30

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区役所管理事業（くらし応援室）			当初予算額	11,355,000
局/部/課 浦和区役所/くらし応援室			補正予算額	△ 3,406,000
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費		概要(当初)P. 453	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 来庁者の用件・問合せ等に対し、的確・迅速・丁寧な案内を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	7,949,000
			支出済額	7,948,800
			翌年度繰越額	0
			不用品額	200
			前年度支出済額	6,436,440
			増減	1,512,360
<主な事業の成果> 1 浦和区役所総合案内事業 7,948,800 [参考] 来庁者の用件・問合せに関する区役所各課（室）への担当窓口案内を行いました。 情報公開コーナーにおける行政資料の整理、閲覧及び貸出し、行政資料等の有償又は無償の頒布を行いました。				
				
			浦和区役所情報公開コーナー	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区役所管理事業（総務課）			当初予算額	13,270,000
局/部/課 浦和区役所/区民生活部/総務課			補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費		概要(当初)P. 453	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理及び運営を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	13,270,000
			支出済額	12,648,674
			翌年度繰越額	0
			不用品額	621,326
			前年度支出済額	10,742,883
			増減	1,905,791
<主な事業の成果> 1 区役所庁舎等維持管理事業 12,099,888 [参考] 休日及び夜間の業務時間外に浦和区役所へ入る電話及び来庁者に対応しました。				
2 区役所の事務経費 548,786 消耗品費等の区役所運営に係る事務経費を支出しました。				
			浦和区役所（仮配置棟）	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区役所管理事業（保健センター）		当初予算額	65,891,000
局/部/課 浦和区役所/健康福祉部/保健センター		補正予算額	△ 7,970,000
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費		概要(当初)P. 454	
<事業の目的・内容> 浦和区における保健業務の実施拠点である保健センター庁舎の維持管理等を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	57,921,000
		支出済額	56,450,981
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,470,019
		前年度支出済額	48,473,656
増	減	7,977,325	
<主な事業の成果> 1 施設の運営及び維持管理 56,450,981 [参考] 保健センターの施設を適切に運営・維持管理するため、警備、清掃、各設備の保守点検、修繕等を行いました。また、大規模改修に向けた調査検討業務を行いました。			
			
		浦和区役所保健センター	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区まちづくり推進事業（くらし応援室）		当初予算額	143,636,000
局/部/課 浦和区役所/くらし応援室		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 454	
<事業の目的・内容> 住民参加による区の特性を生かしたまちづくりのため、秋のごみゼロ運動を行います。また、区民の満足度アップを図るとともに、ひとにやさしい誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進するため、道路等の緊急修繕や交通安全施設整備（道路照明灯、路面表示等）などを行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	143,636,000
		支出済額	142,141,841
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,494,159
		前年度支出済額	142,824,851
増	減	△ 683,010	
<主な事業の成果>			
1 土木緊急修繕等事業 103,942,141 道路の緊急的な修繕や下水道管の清掃を行いました。 ・道路の緊急修繕 263件 ・下水道管の清掃 12件		4 交通安全啓発事業その他 1,996,577 地元住民からの要望に基づき、道路の危険箇所にご注意喚起の電柱幕を設置しました。また、小学校4校の通学路点検に基づいてヒヤリハットマップを作製し、児童生徒に配付しました。	
2 交通安全施設維持管理事業 34,026,939 道路照明灯、道路反射鏡、路面表示等の修繕を行いました。 ・道路照明灯 1,045件 ・道路反射鏡、路面表示等 79件		5 公衆便所維持管理事業 341,799 与野駅東口・西口、北浦和駅東口・西口、浦和駅東口の公衆便所の緊急修繕を行いました（16件）。	
3 衛生害虫駆除事業 1,324,440 ハチの巣の駆除を行いました。 ・アシナガバチ・ミツバチ等 110件		6 浦和区秋のごみゼロ運動事業 509,945 区内団体とともに清掃活動を実施し、2,760kgのごみを回収しました。浦和駅東口・西口駅前にて、ごみゼロ運動キャンペーンを実施し、啓発品を配布しました（参加者5,631人<自治会83団体、商店会10団体>）。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区まちづくり推進事業（総務課）		当初予算額	1,076,000
局/部/課 浦和区役所/区民生活部/総務課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 455		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> まちづくりの方向性や区政運営に関する区長の考え方とその取組をまとめた「区長マニフェスト」を策定し、区民との協働などにより、ひとにやさしい誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	1,076,000
		支出済額	1,040,537
		翌年度繰越額	0
		不用額	35,463
		前年度支出済額	1,836,616
増 減	△ 796,079		

<主な事業の成果>**1 区長マニフェスト策定事業 201,312 [参考]**

まちづくりの方向性や区政運営に関する区長の考え方をまとめた区長マニフェストを策定しました。また、前年度の実施事業について区民アンケート等による外部評価を行い、区長マニフェスト評価書を策定しました。

2 防犯啓発事業 839,225

防犯意識を高めるため、防犯講演会の開催や、振り込め詐欺・自転車盗難の予防啓発活動を行うなど、防犯のまちづくりを推進しました。



浦和区防犯講演会

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区まちづくり推進事業（地域商工室）		当初予算額	2,860,000
局/部/課 浦和区役所/区民生活部/地域商工室(総務課地域商工室)		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 455		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 地域振興のため、市内外に広く「浦和のうなぎ」や「サッカーのまち浦和」といった地域資源を活用したPRを行い、魅力あるまちづくりを推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	2,860,000
		支出済額	2,490,018
		翌年度繰越額	0
		不用額	369,982
		前年度支出済額	2,464,978
増 減	25,040		

<主な事業の成果>**1 うなぎのまち浦和PR事業 746,503 [参考]**

「うなぎのまち浦和」をPRするため、リーフレット7,500部や啓発品10,000個を作製し、市内外のイベント等で配布しました。

2 商店街活力創出事業 1,743,515

商店街活性化と、来街者へ「サッカーのまち浦和」をアピールするため、バナーフラッグ1,500枚を作製し、商店街等へ配付しました。また、浦和駅西口前のサッカータウンイルミネーション看板を点灯し、にぎわいを創出しました。



イベントでのリーフレット配布



(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区まちづくり推進事業（コミュニティ課）		当初予算額	19,111,000
局/部/課 浦和区役所/区民生活部/コミュニティ課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 456	
<事業の目的・内容> 区民会議等との連携を図り、区民との協働を進め、浦和区の個性を生かしたまちづくりを推進します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	19,111,000
		支出済額	17,429,856
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,681,144
		前年度支出済額	17,776,424
		増減	△ 346,568
<主な事業の成果>			
1 浦和区民まつり		7,334,288	
魅力あるまちづくりの推進と多世代交流の活性化を目指すため、多くの市民が参加できる、区民による、区民のためのまつりを実行委員会形式で開催しました（来場者数88,600人）。			
2 浦和区文化の小径づくり推進事業		1,186,948	
文教のまちづくり推進のため、「浦和区文化の小径マップ」を活用したウォーキングイベントの開催（年2回開催、参加者合計1,137人）、「浦和区文化の小径マップ」の修正・増刷及び案内板の設置を行いました。			
3 区民会議運営及び市民活動ネットワーク事業		5,222,629	
区民会議運営を行いました。また、多様なコミュニティづくりを推進するため、浦和区市民活動ネットワーク連絡会の活動及び広報の支援を行いました（イベント1回開催、広報紙年2回発行）。			
4 サッカーのまちづくり推進事業		680,927	
地域資源を活用し魅力あるまちづくりを推進するため、浦和駒場スタジアムで女子サッカー教室を開催しました。また、区小学校サッカー大会優勝校へ「サッカーのまち浦和区賞」の贈呈を行いました。			
5 花とみどりの豊かなまちづくり推進事業		1,487,929	
魅力あるまちづくりを推進するため、自治会及び障害者団体等との協働により区内3駅周辺で花の植栽活動を行いました。また、区の花ニチニチソウの普及活動として区内公共施設へ苗を配付しました（合計31か所）。			
6 浦和区絵画作品展その他		1,517,135	
区内公民館で活動する絵画グループの作品及び区学区内の小学校・中学校の児童・生徒の作品を、うらわ美術館で展示しました（合計223点）。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区まちづくり推進事業（保健センター）		当初予算額	690,000
局/部/課 浦和区役所/健康福祉部/保健センター		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 456	
<事業の目的・内容> 浦和区民が心と体の健康に関する情報を得ると同時に、健康維持・増進の意識を高める機会となるよう、体験型の健康まつりを実施します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	690,000
		支出済額	670,712
		翌年度繰越額	0
		不用額	19,288
		前年度支出済額	642,111
		増減	28,601
<主な事業の成果>			
1 浦和区健康まつり		670,712	[参考]
市民活動団体や行政機関等が心や体の健康をテーマにしたブースを設置し、区民が健康に関する測定や体験を行い、健康維持・増進の意識を高める機会となりました（来場者数延6,808人、アンケートによる来場者満足度98.4%）。			
[参考]			
			
血圧測定			
			
保健センターブース（健康クイズ）			

平成30年度 南区決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 南区の特色を生かした協働によるまちづくり
- ① 地域への愛着を深め、世代間の交流を図るため、「楽しもう！ふれあい世代間交流」をテーマとして、「南区ふるさとふれあいフェア」を開催しました。
 - ② 区民の健康維持・増進を図るため、ウォーキング教室を開催しました。また、JR東日本との共催により、「南区駅からハイキング」を開催し、区の魅力を広く区内外に発信しました。
 - ③ 区の花「ヒマワリ」の周知を図るため、区民等へ花苗・種を配布するとともに、ヒマワリ通りのフェンスに子供たちによる「ヒマワリ」をモチーフとした絵画パネルを設置しました。
 - ④ 暮らしに潤いをもたらす身近な緑を増やすため、主に区の花「ヒマワリ」を用いた、「プランターで始めるガーデニング教室」を開催しました。
 - ⑤ 子どもたちの区への愛着を深める機会とするため、区内小学校のスポーツ大会の優勝クラス及びスポーツ活動で著しい成果を上げた団体に南区長賞を贈呈しました。
 - ⑥ 地域コミュニティの醸成を図るため、区内全小中学校で地域の各団体と連携して、「南区内一斉あいさつ運動」を実施しました。
 - ⑦ 自治会活動を通じて、「ふれあいのあるまちづくり」に貢献された方へ、日頃の活動や長年の功績に感謝の意を伝え、その活動を広く周知するため、南区まちづくり功労者顕彰式を開催しました。
- (2) 安全・安心なまちづくり
- ① 交通事故の防止を図るため、児童のためのヒヤリハットマップの作成や交通安全啓発活動を実施しました。
 - ② 災害時に備え、南区自主防災組織連絡協議会と連携し、防災展を開催したほか、地域防災力の向上に対する支援を行いました。
 - ③ 地域での防犯活動の促進を図るため、講演会を開催したほか、南区防犯パトロール協議会の活動に対する支援を行いました。
- (3) 身近なくらしの環境維持
- ① 区民の身近なくらしの環境を維持するため、道路や道路照明灯等の不具合箇所の修繕を行いました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
19款	388,000	0	0	388,000	388,800	388,800	0	0
合計	388,000	0	0	388,000	388,800	388,800	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	227,526,000	△ 300,000	0	0	227,226,000	223,662,015	0	3,563,985
合計	227,526,000	△ 300,000	0	0	227,226,000	223,662,015	0	3,563,985

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 19款 財産収入/1項 財産運用収入/1目 財産貸付収入	当初予算額	388,000
歳入名称 財産貸付収入	補正予算額	0
局/部/課 南区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 区役所における広告付き地図案内板の設置による財産貸付収入として収納しました。 [参考] 広告付き地図案内板設置 388,800円	予算現額	388,000
	調定額	388,800
	収入済額	388,800
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	361,105
	増 減	27,695

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 南区役所管理事業（くらし応援室）		当初予算額	10,760,000
局/部/課	南区役所/くらし応援室	補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 来庁者の用件・問合せに対し、的確・迅速・丁寧な案内を行います。		概要(当初)P. 462	
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	10,760,000
		支出済額	10,736,049
		翌年度繰越額	0
		不用額	23,951
前年度支出済額	10,008,000		
増	減	728,049	

<主な事業の成果>
1 区役所総合案内事業 10,736,049 [参考]

来庁者の用件・問合せに関する担当窓口への案内、窓口申請書類の記載方法・申請手順に係る案内を行いました。また、情報公開コーナーにおける行政資料の閲覧・貸出し及び無償・有償の頒布を行いました。



南区役所総合案内

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 南区役所管理事業（総務課）		当初予算額	9,149,000
局/部/課	南区役所/区民生活部/総務課	補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 複合公益施設サウスピア内にある南区役所の適切な維持管理等を行います。		概要(当初)P. 462	
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	9,149,000
		支出済額	8,332,075
		翌年度繰越額	0
		不用額	816,925
前年度支出済額	9,129,720		
増	減	△ 797,645	

<主な事業の成果>
1 区役所維持管理 6,228,662 [参考]

南区役所を適切に維持管理するため、電話設備の保守や備品の管理等を行いました。

2 区役所の事務経費 2,103,413

消耗品の購入など、区役所の運営に必要な事務経費を支出しました。



南区役所（サウスピア4階～7階）


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 南区まちづくり推進事業（くらし応援室）		当初予算額	185,516,000
局/部/課 南区役所/くらし応援室		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 463	
<事業の目的・内容> 身近な生活環境を保持するため、道路等の緊急修繕や交通安全施設の修繕を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	481,000
		予備費充用額	0
		予算現額	185,997,000
		支出済額	185,575,034
		翌年度繰越額	0
		不用額	421,966
		前年度支出済額	183,155,489
		増減	2,419,545
<主な事業の成果>			
1 土木緊急修繕等事業	134,695,461	4 交通安全啓発事業	4,322,042
道路、下水道、水路等に関する緊急修繕を行いました（395件）。		街頭キャンペーンなどの交通安全啓発活動を行いました。	
2 交通安全施設維持管理事業	43,595,898	5 公衆便所維持管理事業	699,138
道路照明灯（1,628件）、道路反射鏡（94件）・路面表示（29件）の修繕を行うことにより、区民の交通事故防止を図りました。		南浦和駅西口、武蔵浦和駅東口及び西口の公衆便所の修繕を行いました（9件）。	
3 衛生害虫駆除事業	1,358,640	6 その他	903,855
アシナガバチ等の巣の駆除依頼に対して、関係部署と連携し、巣の駆除を行いました（152件）。		消耗品の購入など、くらし応援室の業務遂行に必要な事務経費を支出しました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 南区まちづくり推進事業（総務課）		当初予算額	2,337,000
局/部/課 南区役所/区民生活部/総務課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 463	
<事業の目的・内容> 区の将来像「あなたが主役 住んでよかったまちづくり」の実現に向けて、防災や防犯をはじめ、長く住み続けたいと思えるまちづくりを推進します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	2,337,000
		支出済額	2,199,298
		翌年度繰越額	0
		不用額	137,702
		前年度支出済額	2,188,167
		増減	11,131
<主な事業の成果>			
1 区長マニフェストの策定	242,870	[参考]	
区の将来像の実現に向けて、区政運営に当たっての取組姿勢や、区民サービスの具体的な目標を掲げた区長マニフェストを策定しました（4,000部作成）。			
2 南区地域防犯推進事業	1,014,729		
南区防犯パトロール協議会の活動支援や講演会などを行い、地域での防犯活動を推進し、防犯意識の向上を図りました。			
3 南区地域防災力向上事業	941,699		
大規模災害に備え、南区自主防災組織連絡協議会と連携して、南区防災展や防災講演会などを開催し、地域防災力の向上を図りました。			

南区防災展（南区自主防災組織連絡協議会と共催）

事務事業名 南区まちづくり推進事業 (コミュニティ課)		当初予算額	19,764,000
局/部/課 南区役所/区民生活部/コミュニティ課		補正予算額	△ 300,000
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 464		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 区民会議をはじめとする市民活動団体等との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。		流用額	△ 481,000
		予備費充用額	0
		予算現額	18,983,000
		支出済額	16,819,559
		翌年度繰越額	0
<不用額の理由> 南区ふるさとふれあいフェアに係る補助金交付額や、南区まちづくり功労者顕彰事業における被顕彰者数が、当初の見込みを下回ったため。		不用額	2,163,441
		前年度支出済額	17,282,557
		増減	△ 462,998
<主な事業の成果>			
1 南区ふるさとふれあいフェア 7,556,183 地域への愛着を深め、世代間の交流を図るため、「楽しもう！ふれあい世代間交流」をテーマとして、「南区ふるさとふれあいフェア」を実行委員会と共催で開催し、約53,000人の来場がありました。		4 区の花を生かしたまちづくり事業 1,816,926 区の花「ヒマワリ」の周知を図るため、区役所周辺への「ヒマワリ」の植栽や、「ヒマワリ」をモチーフとした絵画パネルの設置、転入者へのミニヒマワリ栽培キットの配布を行いました。	
2 南区ウォーキング・ジョギング普及事業 1,262,722 区民の健康維持・増進を図るため、ウォーキング教室を2回開催しました。また、JR東日本との共催により「南区駅からハイキング」を開催し、区内外から1,048人の参加がありました。		5 南区長賞贈呈事業/南区内一斉あいさつ運動 345,041 区内小学校のスポーツ大会の優勝クラスや、スポーツ活動で著しい成果を上げた団体に南区長賞を贈呈しました。また、区内全小中学校において「南区内一斉あいさつ運動」を2回開催し、延べ1,910人が参加しました。	
3 区民会議の運営及び市民活動の支援 2,388,197 地域特性を生かした区政を実現するため、区民会議の運営や区市民活動ネットワーク登録団体への研修会の開催、事業支援等を行いました。		6 南区まちづくり功労者顕彰事業その他 3,450,490 自治会活動を通じてまちづくりに貢献された方へ感謝状を贈呈し、顕彰しました。また、地域で活動する団体と協働した「花と緑のまちづくり推進事業」、区の魅力を発信する「南区情報発信事業」を行いました。	

平成30年度 緑区決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 郷土愛を育てるまちづくり
 - ① 「緑区区民まつり」や「日光御成道 美園 大門宿まつり」等のイベントを通して、幅広い世代が交流できる機会を設けるとともに、緑区の魅力や特性を区内外に発信しました。
- (2) 安全・安心なまちづくり
 - ① 防犯に関する講演会や地域の防犯リーダーの育成を行う講習会を開催するとともに、新たに、高齢者や子どもを狙った犯罪を未然に防ぐための講座を実施し、地域の防犯対策の強化を推進しました。
 - ② 防災に関する講演会を開催し、地域の防災対策の強化を推進しました。
- (3) 自然と共生するまちづくり
 - ① 「見沼たんぼキレイきれい大作戦」等を通じて、さいたま市の貴重な緑地空間である見沼田圃の歴史的価値と美しい景観を共有し、豊かな自然環境の保全と意識啓発を図りました。
- (4) 生活環境の整ったまちづくり
 - ① 住民に身近な道路の緊急修繕や街路灯、路面表示等の修繕を迅速に行い、安全で安心して暮らせる良好な生活環境を維持しました。
- (5) にぎわいのあるまちづくり
 - ① 花や緑で彩られた個人の庭を公開する「緑区オープンガーデン」や、東浦和駅前を華やかにライトアップする「東浦和駅前クリスマスツリーの点灯」を区民との協働により実施し、にぎわいのあるまちづくりを推進しました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
16款	510,000	0	0	510,000	519,792	519,792	0	0
19款	2,149,000	0	0	2,149,000	2,161,427	2,161,427	0	0
23款	920,000	0	0	920,000	962,436	962,436	0	0
合計	3,579,000	0	0	3,579,000	3,643,655	3,643,655	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	258,551,000	△ 2,046,000	0	0	256,505,000	252,180,061	0	4,324,939
合計	258,551,000	△ 2,046,000	0	0	256,505,000	252,180,061	0	4,324,939

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 使用料及び手数料/1項 使用料/1目 総務使用料	当初予算額	510,000
歳入名称 行政財産使用料	補正予算額	0
局/部/課 緑区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 区役所庁舎等の行政財産目的外使用料として収納しました。 [参考] A T M設置 115,992円 郵便差出箱設置使用料 1,300円 電柱設置使用料 24,950円 広告用モニター設置使用料 173,988円 広告付マット設置使用料 57,996円 パネル広告設置使用料 144,996円 共架電線使用料 570円	予算現額	510,000
	調定額	519,792
	収入済額	519,792
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	515,604
	増減	4,188

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 19款 財産収入/1項 財産運用収入/1目 財産貸付収入	当初予算額	2,149,000
歳入名称 財産貸付収入	補正予算額	0
局/部/課 緑区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 公募による自動販売機等の設置場所の貸付料として収納しました。 [参考] 市有財産一時貸付料 (自動販売機) 488,352円 (広告付き地図案内板) 752,915円 (自動証明写真機) 531,360円 (デジタルサイネージ) 388,800円	予算現額	2,149,000
	調定額	2,161,427
	収入済額	2,161,427
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	2,031,912
	増減	129,515

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	220,000
歳入名称 施設光熱水費等負担金	補正予算額	0
局/部/課 緑区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 区役所庁舎等の光熱水費等負担金及び損害保険料として収納しました。 [参考] A T M機電気料負担金 39,349円 自動販売機電気料負担金 140,348円 広告用モニター電気料負担金 31,901円 広告付き地図案内板電気料負担金 5,024円 自動証明写真機電気料負担金 11,393円 デジタルサイネージ電気料負担金 9,361円 各種損害保険料 3,741円	予算現額	220,000
	調定額	241,117
	収入済額	241,117
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	228,143
	増減	12,974


(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	700,000
歳入名称 その他雑入	補正予算額	0
局/部/課 緑区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 広告用モニター放映料、パネル広告掲出料等として収納しました。 [参考] 広告用モニター放映料 320,904円 パネル広告掲出料 365,544円 公衆電話使用料 13,330円 拾得物権利取得金 21,541円	予算現額	700,000
	調定額	721,319
	収入済額	721,319
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	734,811
	増減	△ 13,492

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 緑区役所管理事業（くらし応援室）			当初予算額	6,312,000
局/部/課	緑区役所/くらし応援室		補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	概要(当初)P. 470	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 来庁者の用件・問合せ等に対し、的確・迅速・丁寧な案内を行います。			流用額	△ 573,000
			予備費充用額	0
			予算現額	5,739,000
			支出済額	5,238,000
			翌年度繰越額	0
			不用額	501,000
			前年度支出済額	5,879,304
			増減	△ 641,304
<主な事業の成果> 1 緑区役所総合案内 5,238,000 [参考]				
(1) 来庁者の用件・問合せに関する区役所及び本庁各課(室)への担当窓口案内を行いました。 (2) 情報公開コーナーにおける行政資料の整理、閲覧及び貸出し、行政資料等の無償又は有償の頒布を行いました。 (3) 記念樹の配布を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 緑区役所管理事業（総務課）			当初予算額	66,614,000
局/部/課	緑区役所/区民生活部/総務課		補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	概要(当初)P. 470	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理等を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	66,614,000
			支出済額	64,602,368
			翌年度繰越額	0
			不用額	2,011,632
			前年度支出済額	64,318,793
			増減	283,575
<主な事業の成果> 1 区役所庁舎等維持管理事業 64,189,391 [参考]				
施設を適切に維持管理するため、施設の整備点検、清掃、警備等の業務委託や修繕等を行いました。				
2 区役所の事務経費 412,977				
職員の研修旅費、一般事務消耗品等、区役所運営に係る諸経費を支出しました。				


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 緑区まちづくり推進事業（くらし応援室）			当初予算額	164,076,000	
局/部/課 緑区役所/くらし応援室			補正予算額	0	
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 471	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するとともに、生活に身近な道路の緊急修繕や交通安全施設整備（街路灯、路面表示等）などを行います。			流用額	573,000	
			予備費充用額	0	
			予算現額	164,649,000	
			支出済額	164,137,943	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	511,057	
			前年度支出済額	163,657,639	
<主な事業の成果>			増	減	480,304
1 土木緊急修繕等事業	126,308,905	4 交通安全啓発事業その他	1,206,710		
道路の緊急的な修繕等（383件）を行いました。		交通安全の啓発活動（29回）を実施するとともに、歩行者や自転車・自動車等に注意を促す看板の設置等を行いました。			
2 交通安全施設維持管理事業	34,033,160	5 公衆便所維持管理	103,680		
街路灯（1,038件）、道路反射鏡（71件）、路面表示（16件）の修繕を行いました。		東浦和駅前に設置している公衆便所の緊急修繕を行いました。			
3 衛生害虫駆除事業	2,485,488				
ハチの巣の駆除（272件）を行いました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 緑区まちづくり推進事業（総務課）			当初予算額	1,596,000	
局/部/課 緑区役所/区民生活部/総務課			補正予算額	0	
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 471	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> まちづくりの方向性や区政運営に関する考え方とその取組をまとめた区長マニフェストを策定し、区の特徴を生かしながら、区民との協働により、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進します。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	1,596,000	
			支出済額	1,422,888	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	173,112	
			前年度支出済額	1,311,707	
<主な事業の成果>			増	減	111,181
1 区長マニフェスト策定事業	321,224	[参考]			
区の特徴を生かした魅力あるまちづくりを進めるために区長マニフェストを策定しました。また、前年度の区長マニフェストの成果を評価書にまとめました。					
2 防犯啓発事業	1,026,664				
地域の防犯意識の高揚を図るため、地域安全講演会の開催や防犯安全マップの作製、地域防犯リーダーの養成等を行いました。また、新たに「高齢者向け防犯対策講座」と「親子防犯教室」を開催しました。					
3 防災啓発事業	75,000				
地域の防災意識の高揚を図るため、自治会等の地域住民を対象に地域安全講演会を開催しました。					

地域安全講演会

事務事業名 緑区まちづくり推進事業 (コミュニティ課)		当初予算額	19,953,000
局/部/課	緑区役所/区民生活部/コミュニティ課	補正予算額	△ 2,046,000
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 472	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 区民会議や市民活動ネットワーク等との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	17,907,000
		支出済額	16,778,862
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,128,138
		前年度支出済額	16,117,017
		増減	661,845
<主な事業の成果>			
1 緑区区民まつり	6,400,481	4 日光御成道 美園 大門宿まつり	3,845,912
区民が一体となってまちづくりを行い、ふれあいのある地域社会の形成を図るため、区民と協働で「緑区区民まつり」を開催しました。		人口が急増している「美園地区」のコミュニティの醸成と新旧住民の交流を図ることを目的に、地域資産である日光御成道や大門宿などをテーマにした「日光御成道 美園 大門宿まつり」を開催しました。	
2 緑太郎ロード活用事業	447,120	5 緑区花と緑のまちづくり推進事業	66,674
緑区内の見どころを巡るウォーキングを気軽に楽しめる「緑区ロード」のウォーキングコースマップを作成・配布するとともに、「ウォーキング講習会」を開催しました。		区民との協働による区役所敷地内の花壇の植え替え等を実施しました。	
3 区民会議の運営及び市民活動の支援	2,310,176	6 緑区かかしランド・東浦和駅前クリスマスツリーの点灯 その他	3,708,499
参加と協働による区政運営を図るため、区民会議の開催や市民活動ネットワーク登録団体への支援を行いました。		コミュニティの醸成と区のまちづくり推進を目的とした「緑区かかしランド」や「東浦和駅前クリスマスツリーの点灯」などの事業を行う団体に対して補助等を実施しました。	

平成30年度 岩槻区決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 区民主役のまちづくり
 - ① 区民との協働により、地域の特性を生かした「岩槻やまぶきまつり」を開催しました。
 - ② 区民との協働による魅力あるまちづくりを進めるため、区民会議を開催しました。
- (2) 魅力とにぎわいを創出するまちづくり
 - ① にぎわい創出及び交流人口の増加を図るため、「城下町岩槻鷹狩り行列」を開催しました。
 - ② 岩槻の観光資源を活用し、にぎわいの創出を目的として、区内の史跡・名所を巡る「城下町岩槻歴史散策」を実施しました。
 - ③ 岩槻の観光スポットやグルメ情報を掲載した観光情報誌「岩槻観光ガイド」を作成しました。
 - ④ 岩槻の観光資源を活用し、多くの観光客の誘致を図ることを目的とした「人形のまち岩槻まちかど雛めぐり」の開催を支援しました。
 - ⑤ 市民の健康増進と区の魅力をPRするため、健康ウォーキング講習会及びウォーキングイベントを開催しました。
- (3) 安全・安心で暮らしやすいまちづくり
 - ① 道路、その他土木施設の緊急的な修繕を実施しました。
 - ② 道路照明施設、交通安全施設の修繕を実施しました。
 - ③ 防犯連絡協議会との協働により、親子防犯教室や防犯の集い等の啓発事業を実施しました。
 - ④ 子どもの防災に関する知識の向上を図るため、小学生を対象とした防災教室を実施しました。
 - ⑤ 障害のある方の支援に携わっている事業所や法人等の関係機関の支援に関する専門性を高めるため、「岩槻区顔の見えるネットワーク会議」を開催しました。
 - ⑥ 笑いを取り入れた健康体操を地域で広めているサポーターを対象に、フォローアップ講座を開催しました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
16款	1,129,000	0	0	1,129,000	1,142,662	1,142,662	0	0
23款	914,000	0	0	914,000	872,133	872,133	0	0
合計	2,043,000	0	0	2,043,000	2,014,795	2,014,795	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	477,431,000	0	0	0	477,431,000	472,959,558	0	4,471,442
合計	477,431,000	0	0	0	477,431,000	472,959,558	0	4,471,442

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 使用料及び手数料/1項 使用料/1目 総務使用料	当初予算額	1,129,000
歳入名称 行政財産使用料	補正予算額	0
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 行政財産目的外使用料として収納しました。 [参考] 事務所使用料 1,105,662円 電柱設置 32,700円 公衆電話機設置 3,000円 郵便差出箱設置 1,300円	予算現額	1,129,000
	調定額	1,142,662
	収入済額	1,142,662
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	1,155,909
	増減	△ 13,247

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	496,000
歳入名称 施設光熱水費等負担金	補正予算額	0
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 施設光熱水費等負担金として収納しました。 [参考] 光熱水費等負担金 453,084円	予算現額	496,000
	調定額	453,084
	収入済額	453,084
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	463,860
	増減	△ 10,776

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	418,000
歳入名称 その他雑入	補正予算額	0
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> その他雑入として収納しました。 [参考] 公衆電話料金 26,590円 拾得物 3,659円 デジタルサイネージ貸付料 388,800円	予算現額	418,000
	調定額	419,049
	収入済額	419,049
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	421,466
	増減	△ 2,417

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区役所管理事業（くらし応援室）		当初予算額	9,126,000
局/部/課 岩槻区役所/くらし応援室		補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	概要(当初)P. 478	前年度繰越額
<事業の目的・内容> 来庁者の用件・問合せ等に対し、的確・迅速・丁寧な案内を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	9,126,000
		支出済額	9,126,000
		翌年度繰越額	0
		不用額	0
		前年度支出済額	9,126,000
		増減	0

<主な事業の成果>**1 区役所総合案内事業 9,126,000 [参考]**

来庁者の様々な用件に対し、担当窓口への案内等を行いました。また、隣接する情報公開コーナーにおいて行政資料等の整理、閲覧、貸出し及び頒布を行うとともに、出生・新築・婚姻に伴う記念樹の交付を行いました。



岩槻区役所総合案内

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区役所管理事業（総務課）		当初予算額	197,322,000
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/総務課		補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	概要(当初)P. 478	前年度繰越額
<事業の目的・内容> 来庁者や職員の安全を確保するとともに、施設の効果的な活用を図り、区民生活に密着したサービスを提供するため、区行政の拠点である区役所庁舎や別館等の維持管理を行います。 また、区行政の円滑な運営を図るために必要な事務経費を支出します。		流用額	△ 5,540,000
		予備費充用額	0
		予算現額	191,782,000
		支出済額	189,400,059
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,381,941
		前年度支出済額	190,851,972
		増減	△ 1,451,913

<主な事業の成果>**1 区役所庁舎等維持管理事業 188,635,901 [参考]**

区役所庁舎の賃貸料及び共益費等の必要な経費を支出したほか、区役所庁舎及び別館施設の保守管理や修繕等を実施し、適切な維持管理を行いました。

2 区役所の事務経費 764,158

職員の旅費や一般事務消耗品等の区役所運営に係る事務経費を支出しました。



岩槻区役所正面玄関

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区まちづくり推進事業（くらし応援室）		当初予算額	237,075,000
局/部/課 岩槻区役所/くらし応援室		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 479		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 区民のニーズに迅速に対応するため、道路、その他土木施設の緊急修繕、交通安全施設修繕、衛生害虫駆除及び交通安全啓発活動を行い、身近な生活環境を維持して安全・安心で暮らしやすいまちづくりを進めます。		流用額	6,257,000
		予備費充用額	0
		予算現額	243,332,000
		支出済額	242,444,667
		翌年度繰越額	0
		不用額	887,333
		前年度支出済額	252,248,673
		増減	△ 9,804,006
<主な事業の成果>			
1 土木緊急修繕等事業	201,307,915	4 交通安全啓発事業その他	1,533,185
道路、その他土木施設の緊急的な修繕を593件行いました。		交通事故防止を図るため、警察署や関係団体等と連携して、春夏秋冬の街頭キャンペーンや自転車安全利用の日キャンペーンなどの交通安全啓発活動を行いました。また、その他各種事業の物品購入等を行いました。	
2 交通安全施設維持管理事業	38,906,327	5 公衆便所維持管理事業	18,360
道路照明施設、交通安全施設の修繕を1,780件行いました。 ・道路照明灯、公衆街路灯 1,695件 ・道路反射鏡、路面表示等 85件		区内駅前4か所の公衆便所のうち、1か所の公衆便所について、手洗器の緊急修繕を1件行いました。 ・東岩槻駅南口公衆便所 1件	
3 衛生害虫駆除事業	678,880		
ハチの巣の駆除を66件行いました。 ・アシナガバチ 61件 ・ミツバチ 5件			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区まちづくり推進事業（総務課）		当初予算額	2,142,000
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/総務課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 479		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 区の特性を生かしたまちづくりを積極的かつ効果的に推進するため、区の運営方針等を示す区長マニフェスト及び評価書を作成します。 また、安全・安心で、明るく住みよい地域社会を実現するため、防犯・防災の啓発に取り組むとともに、区民に親しまれる明るい区役所づくりを進めます。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	2,142,000
		支出済額	2,073,475
		翌年度繰越額	0
		不用額	68,525
		前年度支出済額	1,391,285
		増減	682,190
<主な事業の成果>			
1 区長マニフェスト策定事業	325,512	4 区民に親しまれる明るい区役所づくり	63,646
区の運営方針や具体的な取組等を示す平成30年度区長マニフェスト及び平成29年度区長マニフェスト評価書を作成しました。		区役所庁舎内に設置したチャイルドコーナーの維持管理及び3階のロビー等で写真や作品の展示を行いました。	
2 防犯啓発事業	1,639,317		
防犯連絡協議会との協働により、親子防犯教室（3校）や防犯の集い等の啓発事業を行いました。			
3 子ども防災教室事業	45,000		
子どもの防災に関する知識の向上を図るため、区内の小中学生を対象に防災教室を実施し、29人の参加がありました。			

事務事業名 岩槻区まちづくり推進事業（観光経済室）		当初予算額	14,298,000
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/観光経済室(総務課観光経済室)		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 480	
<事業の目的・内容> 岩槻の歴史や文化を生かしながら、にぎわいの創出及び交流人口の増加を促進し、住む人・訪れる人が岩槻の良さを共感できる事業を展開します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	14,298,000
		支出済額	13,702,415
		翌年度繰越額	0
		不用額	595,585
		前年度支出済額	13,562,293
		増 減	140,122
<主な事業の成果>			
1 城下町岩槻鷹狩り行列事業 9,999,119 11月3日(祝)に「城下町岩槻鷹狩り行列」を開催し、約19,000人の来場者がありました。徳川家康公が鷹狩りの際、岩槻を訪れたときの行列を再現し、地域のにぎわい創出及び郷土への関心を高めました。		4 観光経済室の事務経費 83,067 職員の旅費や一般事務消耗品等の観光経済室運営に係る事務経費を支出しました。 [参考]	
2 岩槻観光情報誌作成事業 2,359,800 歴史、伝統、食などの岩槻区の魅力を発信し、観光客の誘致及び区内の回遊性向上を図るため、区内の観光スポットやグルメ情報を掲載した「岩槻観光ガイド」を10,000部作成し、市内及び市外各所に配布しました。			
3 城下町岩槻歴史散策事業 1,260,429 区内の歴史、文化及び伝統産業などを巡る城下町岩槻歴史散策を14回実施しました。その他、「人形のまち岩槻」の文化及び伝統産業の理解を深めるため、人形製作体験講座を3回開催しました。			
城下町岩槻鷹狩り行列			

事務事業名 岩槻区まちづくり推進事業（コミュニティ課）		当初予算額	17,032,000
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/コミュニティ課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 480	
<事業の目的・内容> 様々な事業を通して、区民との協働を進め、区の特性を生かしながら多世代が交流できる住民参加のまちづくりを推進します。		前年度繰越額	0
		流用額	△ 717,000
		予備費充用額	0
		予算現額	16,315,000
		支出済額	15,869,682
		翌年度繰越額	0
		不用額	445,318
		前年度支出済額	15,449,611
		増 減	420,071
<主な事業の成果>			
1 区民まつり事業 8,899,595 10月14日(日)に「岩槻やまぶきまつり」を開催し、約50,000人の来場者がありました。118団体の出店(展)及び18団体の出演があり、区民との協働により多世代の交流、にぎわいの創出を図ることができました。		4 人形のまち岩槻 まちかど雛めぐり支援事業 1,000,000 「人形のまち岩槻第16回まちかど雛めぐり」の開催を支援し、2月23日(土)～3月10日(日)の開催期間中に約45,000人が会場に訪れ、岩槻の中心市街地の活性化が図られました。	
2 健康ウォーキング推進事業 398,662 「ウォーキング講習会」を2回、「城下町岩槻健康ウォーキング」を1回開催し、延べ201人の参加がありました。参加者の健康への意識の向上が図られたほか、区の魅力もPRできました。		5 少年少女サッカー教室の開催 574,134 子どもたちの健全育成を含めた健康・体力づくりを目的に大宮アルディージャと連携して、岩槻区内の小学生を対象とした少年少女サッカー教室を開催し、126人の参加がありました。	
3 区民会議の運営及び市民活動の支援 3,463,599 区の魅力あるまちづくりを推進するため、区民会議を7回開催し、協議結果報告書をまとめました。また、区民との協働のまちづくりを進めるため、市民活動ネットワーク登録団体が行う事業を支援しました。		6 花と緑のまちづくり推進事業その他 1,533,692 区の花「やまぶき」の啓発を行うとともに、花と緑のまちづくりを推進するため、岩槻駅や東岩槻駅周辺で色とりどりの花を植栽しました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区まちづくり推進事業（支援課）		当初予算額	180,000
局/部/課 岩槻区役所/健康福祉部/支援課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 481		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 障害のある方やその家族が必要と思われる高品質なサービスの提供ができるよう、関係機関職員のスキルアップを図るため、情報交換や専門講師による講演を開催し、障害のある方が安心して暮らせるまちづくりを推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	180,000
		支出済額	179,920
		翌年度繰越額	0
		不用額	80
		前年度支出済額	170,499
		増減	9,421

<主な事業の成果>**1 岩槻区顔の見えるネットワーク事業 179,920 [参考]**

障害のある方の支援に携わっている事業所、法人等関係機関の支援に関する専門性を高めるための会議を3回開催しました。障害福祉サービス事業所、教育・医療機関等の連携を図りました。



岩槻区顔の見えるネットワーク会議

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区まちづくり推進事業（高齢介護課）		当初予算額	256,000
局/部/課 岩槻区役所/健康福祉部/高齢介護課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 481		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 高齢者を支援する各種団体等と連携して笑いを取り入れた健康体操のサポーターを養成し、身近な地域で高齢者でも無理なく健康づくりができるような地域環境の整備を推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	256,000
		支出済額	163,340
		翌年度繰越額	0
		不用額	92,660
		前年度支出済額	321,280
		増減	△ 157,940

<主な事業の成果>**1 岩槻区高齢者健康づくり事業 163,340 [参考]**

笑いを取り入れた健康体操のサポーター養成講座を受講したサポーターを対象に、フォローアップ講座を開催し、20人が受講しました。サポーターによって笑いを取り入れた健康体操の教室が各地域で342回開催され、延べ7,637人の参加がありました。



笑いを取り入れた健康体操

平成30年度 消防局決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 消防力の計画的整備
- ① 見沼消防署を新設整備することに併せ、消防車両を増強するとともに人員の増員を図りました。また、岩槻消防署移転整備に係る建設工事の着手、中央消防署移転整備に係る新庁舎建設設計業務の着手及び移転先用地既存建物の解体工事を完了しました。
 - ② 職員の資質及び技術向上につながる人材育成を実施しました。
 - ③ 消防部隊の教育訓練の実施及び資機材の整備を実施しました。
 - ④ 消防車両の更新整備を実施しました。
- (2) 消防団の充実強化
- ① 消防団車庫及び資機材の整備を行うとともに、消防団員の確保に係る活動環境の整備や啓発活動を実施しました。
- (3) 大規模災害時における消防協力体制の確立
- ① 大規模災害時における消防体制の充実を図るため、元消防職員による消防協力員として新規登録15名、合計77名の体制を確立しました。
- (4) 効果的な救急需要対策及び応急手当の普及啓発
- ① 「さいたま市救急受診ガイド」(web版)を継続公開するとともに、「119救急ガイド」を市内転入世帯に配布しました。
 - ② 応急手当の市民指導者である応急手当普及員を養成するとともに、市民の応急手当講習の受講促進を行いました。
- (5) 火災予防対策の推進
- ① 住宅防火訪問及び高齢者家庭防火訪問の実施や様々な広報媒体を活用した住宅防火をはじめとする火災予防対策の推進を行いました。また、市内事業所の防火管理者等を対象とした防火管理技術講習会を開催したほか、消防法令基準への適合性を確保するため、査察による指導及び違反処理を実施しました。
 - ② 法定移譲事務に対する業務執行体制を整備し、事業所等における火薬類取締法及び高圧ガス保安法の法令基準への適合性を確保しました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
16款	7,738,000	0	0	7,738,000	7,472,378	7,472,378	0	0
17款	114,813,000	2,014,000	0	116,827,000	116,327,000	116,327,000	0	0
19款	34,062,000	0	0	34,062,000	34,880,366	34,880,366	0	0
23款	39,386,000	0	0	39,386,000	46,239,439	46,239,439	0	0
合計	195,999,000	2,014,000	0	198,013,000	204,919,183	204,919,183	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
9款	4,694,587,000	7,227,000	977,781,040	0	5,679,595,040	5,053,553,258	474,373,000	151,668,782
合計	4,694,587,000	7,227,000	977,781,040	0	5,679,595,040	5,053,553,258	474,373,000	151,668,782

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 使用料及び手数料/2項 手数料/7目 消防手数料	当初予算額	7,600,000
歳入名称 危険物関係手数料	補正予算額	0
局/部/課 消防局/予防部/査察指導課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 危険物等の申請に係る手数料として収納しました。 [参考] 危険物申請手数料 361件 5,539,700円 火薬類申請手数料 13件 130,300円 高压ガス申請手数料 44件 1,637,500円 合 計 418件 7,307,500円	予算現額	7,600,000
	調定額	7,307,500
	収入済額	7,307,500
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	5,366,850
	増 減	1,940,650

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 17款 国庫支出金/2項 国庫補助金/5目 消防費国庫補助金	当初予算額	100,787,000
歳入名称 緊急消防援助隊設備整備費補助金	補正予算額	2,014,000
局/部/課 消防局/警防部/警防課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 緊急消防援助隊の新規登録(増隊)に伴い、車両5台及び資機材の整備に対する補助金として、補助率1/2で交付されました。 [参考] 救助工作車〔Ⅱ型〕(資機材含む) 38,759,000円 災害対応特殊救急自動車(資機材含む) 14,549,000円 災害対応特殊小型動力ポンプ付水槽車 12,318,000円 支援車〔Ⅱ型〕2台(資機材含む) 37,175,000円 合 計 102,801,000円	予算現額	102,801,000
	調定額	102,801,000
	収入済額	102,801,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	0
	増 減	102,801,000

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 17款 国庫支出金/2項 国庫補助金/5目 消防費国庫補助金	当初予算額	13,526,000
歳入名称 消防防災施設整備費補助金	補正予算額	0
局/部/課 消防局/総務部/消防施設課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 耐震性防火水そう100㎡型2基の新設工事に対する補助金として、補助率1/2で交付されました。 [参考] 消防防災施設整備費補助金 さいたま市岩槻区西町3丁目地内(西町緑地) 6,763,000円 さいたま市南区太田窪4丁目地内(太田窪4丁目公園) 6,763,000円 合 計 13,526,000円	予算現額	13,526,000
	調定額	13,526,000
	収入済額	13,526,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	0
	増 減	13,526,000

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	30,602,000
歳入名称 消防団員等公務災害補償等共済基金交付金	補正予算額	0
局/部/課 消防局/総務部/消防団活躍推進室	繰越財源充当額	0
<主な成果> 消防団員等公務災害補償等共済基金と締結している共済契約に基づき、交付金等が交付されました。 [参考] 消防団員遺族補償年金等 3,246,350円 消防団員退職報償金 32,954,000円 消防団員公務災害補償費 265,094円 合 計 36,465,444円	予算現額	30,602,000
	調定額	36,465,444
	収入済額	36,465,444
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	32,912,872
	増 減	3,552,572

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防業務推進事業		当初予算額	15,714,000	
局/部/課 消防局/総務部/消防総務課		補正予算額	0	
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		概要(当初)P. 489		
<事業の目的・内容> 消防局の表彰事務、文書事務等を、円滑かつ効率的に執行するための管理運営及び消防音楽隊に関する事務を行います。 元消防職員を活用した協力体制を確立し、消防体制の充実及び地域防災力の強化を図ります。		前年度繰越額	0	
		流用額	522,000	
		予備費充用額	0	
		予算現額	16,236,000	
		支出済額	14,848,189	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	1,387,811	
		前年度支出済額	13,858,004	
<主な事業の成果>		増	減	990,185
1 消防力等整備事業 40,495		4 消防音楽隊に関する事務 6,948,088		
見沼消防署の新設に伴い、落成式の案内状を送付しました。		消防音楽隊が各種行事に年間38回出場し、演奏活動を通じて消防行政全般の広報を行い、市民の防火・防災意識の高揚を図りました。		
2 元消防職員による消防協力体制整備 846,882		[参考]		
大規模災害時における消防体制の充実を図るため、元消防職員による消防協力員として新規登録15名、合計77名の体制を確立しました。				
3 消防業務の推進 7,012,724		希望(ゆめ)のまちコンサート 「第17回さいたま市消防音楽隊定期演奏会」		
表彰事務及び局共通の郵便料の執行管理を始めとする文書事務や、消防局の組織等を紹介するためのパンフレット等の作成など、消防局の管理運営を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防局運営事業		当初予算額	129,748,000	
局/部/課 消防局/総務部/消防企画課		補正予算額	0	
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		概要(当初)P. 489		
<事業の目的・内容> 消防局及び消防署所の執務環境を維持するための複写機及び寝具の借上げ、消防活動に必要な防火服を含む消防活動用被服等の調達を行います。		前年度繰越額	0	
		流用額	△ 2,831,000	
		予備費充用額	0	
		予算現額	126,917,000	
		支出済額	125,484,938	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	1,432,062	
		前年度支出済額	118,983,205	
<主な事業の成果>		増	減	6,501,733
1 消防力等整備事業 7,314,823		4 活動環境の維持管理 103,739,643		
見沼消防署の新設に伴い、配置された職員が消防活動を安全かつ円滑に遂行するため、必要な消防活動用被服等の給貸与を行いました。		消防活動を安全かつ円滑に遂行するための消防活動用被服等の給貸与を行いました。また、救急活動に必要な通信費用の支出事務を行いました。		
2 火薬類取締法・高圧ガス保安法に係る法定移譲事務事業 215,384				
火薬類取締法・高圧ガス保安法に係る法定移譲事務を行うために配置される職員に対し、必要な消防活動用被服等の給貸与を行いました。				
3 執務環境の維持管理 14,215,088				
消防局及び消防署所の執務環境の維持に必要な複写機及び寝具の借上げや、共通備品の払出し等を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防署運営事業		当初予算額	40,632,000
局/部/課 消防局/総務部/消防企画課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 490		流用額	0
<事業の目的・内容> 消防署所における、消防事務の執行、適正な執務環境の維持に必要な物品の調達等を行います。		予備費充用額	0
		予算現額	40,632,000
<不用額の理由> 見沼消防署新設に伴う備品購入費について、入札による契約差金が生じたため。		支出済額	37,143,890
		翌年度繰越額	0
<主な事業の成果>		不用額	3,488,110
		前年度支出済額	6,633,738
		増減	30,510,152
1 消防力等整備事業 29,997,077 見沼消防署の新設に伴い、執務環境を整備するために必要な消耗品及び備品等の調達を行いました。			
2 消防署所の執務環境の維持管理 7,146,813 消防署所における執務環境を維持するため、必要な消耗品・庁用備品の調達を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防企画管理事業		当初予算額	2,324,000
局/部/課 消防局/総務部/消防企画課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 490		流用額	△ 522,000
<事業の目的・内容> 消防行政を推進するため、市民に対して消防行政への理解と協力を得られるよう、消防局の組織や業務について広報します。 また、消防法に定められている消防、救助、救急活動等に起因する損害賠償保険に対する事務を行います。		予備費充用額	0
		予算現額	1,802,000
<主な事業の成果>		支出済額	1,720,119
		翌年度繰越額	0
1 消防業務の紹介 43,949 所管事業に関する外部機関主催の会議等に参加しました。なお、消防局の組織や業務について紹介するためのパンフレット等は、広報業務の移管に伴い、消防総務課にて作成しました。		不用額	81,881
		前年度支出済額	2,042,401
2 損害賠償事務 1,676,170 消防業務遂行に係る損害賠償保険に加入しました。		増減	△ 322,282

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 職員研修事業 (消防職員課)		当初予算額	51,383,000
局/部/課	消防局/総務部/消防職員課	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
概要(当初)P. 491			
<事業の目的・内容> 職員が、職務の遂行上必要な知識、技術等を修得し、更に市民ニーズに応えられる職員の育成を図ることを目的として消防職員研修を実施します。 また、安全運転管理体制の推進等についての事業を実施します。		流用額	△ 538,000
		予備費充用額	0
		予算現額	50,845,000
		支出済額	49,555,552
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,289,448
		前年度支出済額	48,935,004
増減	620,548		
<主な事業の成果>			
1 職員研修事業		49,555,552	
(1) 自己能力、実務能力及び知識の向上のため、各種研修を実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・自己研修 78人 ・局内研修 4,396人 ・局外研修 1,250人 			
(2) 職場における安全運転を確保するため、安全運転管理者を選任し、安全運転の徹底を図りました。 <ul style="list-style-type: none"> ・安全運転管理年会費対象者 13人 ・安全運転管理者講習受講者 27人 			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 職員管理厚生事業		当初予算額	13,253,000
局/部/課	消防局/総務部/消防職員課	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
概要(当初)P. 491			
<事業の目的・内容> 職場における職員の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進することにより、市民が安心して暮らせる環境を整備することを目的に、局内の衛生管理、職員の予防接種の推進等について事業を実施します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	13,253,000
		支出済額	12,043,352
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,209,648
		前年度支出済額	12,298,469
増減	△ 255,117		
<主な事業の成果>			
1 消防力等整備事業		30,165	
見沼消防署の新設に伴い、衛生管理に必要な資機材の購入及び採用時健康診断を実施しました。			
2 衛生管理事務		9,157,677	
(1) 産業医による健康相談を実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・健康相談人数 1,587人 (2) 職員ストレスチェックを実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ストレスチェック実施者数 1,121人 			
3 予防接種の実施その他		2,855,510	
災害現場で活動する職員に対し、予防接種を実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・予防接種者数 217人 			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 火災予防推進事業		当初予算額	25,560,000
局/部/課 消防局/予防部/予防課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 住宅防火対策をはじめとした各種火災予防対策の推進及び火災原因究明のための調査技術の向上を図るとともに、市民や事業所の火災予防思想を普及啓発し、火災発生防止や火災による被害の軽減を図ります。 また、災害等の疑似体験を通じて市民の防火防災意識の向上を図るため、防災学習施設の管理及び運営を行います。		流用額	66,000
		予備費充用額	0
		予算現額	25,626,000
		支出済額	25,204,370
		翌年度繰越額	0
		不用額	421,630
		前年度支出済額	24,264,387
増減	939,983		
<主な事業の成果>			
1 消防力等整備事業	1,158,182	4 火災予防普及啓発	674,124
見沼消防署の新設に伴い物品購入し、予防業務に必要な資機材を配備しました。		秋季及び春季さいたま市火災予防強化運動期間に大型商業施設で火災予防普及啓発イベントの開催、主要駅や街頭での広報活動の実施など、市民に対して火災予防の普及啓発を図りました。	
2 火災予防対策推進事業	3,143,094	5 防災センター防災展示ホールの運営	3,951,350
防火訪問を実施することにより、住宅用火災警報器の設置促進及び適切な維持管理を推進し、火災による被害の軽減を図りました。 ・防火訪問実施件数 22,533件		煙・消火・地震などの各種体験施設の利用を通じて、防災展示ホール来館者へ防火・防災に関する知識及び技術の習得を図りました。 ・防災展示ホール来館者数 12,617人	
3 火災予防の推進	3,423,255	6 火災調査業務	12,854,365
火災予防を推進するため、各種広報媒体を活用した火災予防広報や、小学4年生から高校3年生までを対象とした少年消防団の各種活動を行いました。		類似火災発生防止等を目的として、必要な資器材を整備し、火災の出火原因を究明しました。なお、製品火災において、構造上問題ある製品の製造業者に対し3件の改善要望を行いました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 予防規制等推進事業		当初予算額	5,805,000
局/部/課 消防局/予防部/査察指導課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 消防法及び関係法令に基づき、建築確認に伴う消防用設備等設置に係る消防同意事務並びに危険物施設、火薬類施設及び高圧ガス施設に係る許可等の審査事務並びに防火対象物等への立入検査及び違反処理を行い、火災予防の徹底を図ります。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	5,805,000
		支出済額	5,266,790
		翌年度繰越額	0
		不用額	538,210
		前年度支出済額	5,409,872
増減	△ 143,082		
<主な事業の成果>			
1 消防力等整備事業	192,885	4 消防同意・検査等事務	1,087,961
見沼消防署の新設に伴い、予防規制事務に必要な資機材を配備しました。		建築確認申請等の消防同意等に必要審査、消防用設備等の検査及び設置に関する指導並びに届出の受付処理を行いました。 ・消防同意件数 3,875件	
2 火災予防対策推進事業	1,361,521	5 危険物規制事務	1,354,042
事業所等に対し、消防法の現行基準に適合するよう査察による指導及び違反処理を行いました。 ・査察総件数 21,459件 ・違反処理件数 41件		危険物施設設置に係る許可等の審査及び完成検査並びに危険物施設に係る届出の受付処理を行いました。 ・申請届出件数 851件	
3 火薬類取締法・高圧ガス保安法に係る法定移譲事務事業	1,270,381		
火薬類施設及び高圧ガス施設に係る許可等の審査並びに完成検査等に従事する職員の人材育成を行いました。 ・申請等の件数 430件			


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防装備運営事業		当初予算額	247,000
局/部/課	消防局/警防部/警防課	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<p><事業の目的・内容> 全国消防長会では、消防制度及び技術の総合的研究を行うため、7つの事業推進委員会が設置されています。 本市は「技術委員会」委員長都市を担っており、消防機械器具・装備品・通信機器の研究開発及び改善等に関する審議を通じ、全国消防の健全な発展に寄与しています。</p>		概要(当初)P. 493	
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	247,000
		支出済額	195,808
		翌年度繰越額	0
		不用額	51,192
前年度支出済額	368,060		
増減	△ 172,252		
<p><主な事業の成果></p> <p>1 消防装備等運営事業 195,808 [参考]</p> <p>全国消防長会技術委員会及び常任委員会を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年度第1回常任委員会、第96回技術委員会 平成30年5月10日 (神奈川県鎌倉市) 平成30年度第2回常任委員会 平成30年10月25日 (兵庫県西宮市) 			
			
		<p>第96回 全国消防長会技術委員会 (神奈川県鎌倉市)</p>	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 災害対策事業		当初予算額	500,000
局/部/課	消防局/警防部/警防課	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<p><事業の目的・内容> 消防の広域応援体制として「緊急消防援助隊」が法制化され、本市では現在45隊を登録し、常時出動要請に即応できる態勢を整備します。</p>		概要(当初)P. 493	
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	500,000
		支出済額	0
		翌年度繰越額	0
		不用額	500,000
前年度支出済額	0		
増減	0		
<p><主な事業の成果></p> <p>1 広域消防応援に要する物品等の調達 [参考]</p> <p>平成30年度における当該緊急消防援助隊の本市への出動要請はありませんでした。</p>			
			
		<p>平成29年3月栃木県那須町雪崩事故発生に伴う緊急消防援助隊として出動した本市の活動状況 (栃木県那須町)</p>	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 警防業務推進事業		当初予算額	86,432,000
局/部/課 消防局/警防部/警防課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 494		概要(当初)P. 494	
<p><事業の目的・内容> 大規模化、複雑多様化する災害に的確に対応するため、消防部隊に対する教育訓練の実施及び消防活動用資機材の整備を行います。</p> <p><主な事業の成果></p> <p>1 消防力等整備事業 28,368,139 [参考] 見沼消防署の新設に伴い、消防力を確保するための消防活動用資機材を整備しました。</p> <p>2 警防業務推進事業 55,861,217 隊員の育成、部隊活動能力の強化を図るため、各種研修及び訓練を実施しました。 効果的な消防活動を行うため、消防活動用資機材の整備及び点検を行いました。</p>		流用額	△ 913,000
		予備費充用額	0
		予算現額	85,519,000
		支出済額	84,229,356
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,289,644
		前年度支出済額	32,267,810
増減	51,961,546		



救助隊員研修
(大宮消防署訓練場)



緊急消防援助隊
関東ブロック訓練
(神奈川県)

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 救急業務推進事業		当初予算額	45,954,000
局/部/課 消防局/警防部/救急課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 494		概要(当初)P. 494	
<p><事業の目的・内容> 市民の安心・安全を確保するために、救急活動に必要な資器材の充実を図ります。 また、救急業務を安定的かつ持続的に提供していくために、救急需要対策を推進します。</p> <p><主な事業の成果></p> <p>1 消防力等整備事業 2,185,753 [参考] 見沼消防署の新設に伴い、救急活動に必要な資器材等を整備しました。</p> <p>2 救急需要対策事業 897,750 増加する救急要請に対応するため、「119救急ガイド」の配布など、緊急度判定体系の確立に向けて取り組みました。</p> <p>3 円滑な救急業務体制の推進 43,284,265 安全・確実な救急活動を行うため、必要な資器材の充実を図り、円滑な救急業務体制を推進しました。</p>		流用額	1,561,000
		予備費充用額	0
		予算現額	47,515,000
		支出済額	46,367,768
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,147,232
		前年度支出済額	49,424,482
増減	△ 3,056,714		



119救急ガイド

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 救急高度化推進事業		当初予算額	26,736,000	
局/部/課 消防局/警防部/救急課		補正予算額	0	
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		前年度繰越額	0	
概要(当初)P. 495		前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 市民等の救急要請に際して、高度な救急サービスを提供するため、病院前救護体制の強化を図ります。 また、市民に対する応急手当の正しい知識と技術の普及を推進します。		流用額	△ 110,000	
		予備費充用額	0	
		予算現額	26,626,000	
		支出済額	25,041,232	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	1,584,768	
		前年度支出済額	21,842,631	
		増減	3,198,601	
<主な事業の成果>				
1 消防力等整備事業		2,074,140	4 AED等の維持管理	3,745,440
見沼消防署の新設に伴い、配置された救急隊員の知識や技術の維持・向上を図るため、訓練用資器材を整備しました。			消防庁舎及び消防自動車に配備しているAED等の維持管理を行い、救命効果の向上を図りました。	
2 応急手当普及啓発事業		4,549,723		
市民や事業所などを対象とした応急手当講習及び応急手当普及員の育成を推進するとともに、市民が理解しやすい応急手当指導に取り組み、応急手当実施率の向上を図りました。				
3 病院前救護体制の強化		14,671,929		
救急医療機関との連携を図るとともに、救急隊員の知識や技術の維持・向上のための教育や救急救命処置範囲拡大に伴う救急救命士の育成を推進しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 指令業務推進事業		当初予算額	795,273,000	
局/部/課 消防局/警防部/指令課		補正予算額	0	
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		前年度繰越額	0	
概要(当初)P. 495		前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 消防緊急情報システム及び消防施設に係る通信の維持管理を行い、万全な通信体制を維持します。 また、電波法令に基づき無線設備等の適正な維持管理及び運用を実施します。		流用額	2,765,000	
		予備費充用額	0	
		予算現額	798,038,000	
		支出済額	795,063,428	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	2,974,572	
		前年度支出済額	739,206,947	
		増減	55,856,481	
<主な事業の成果>				
1 消防力等整備事業		46,844,481		
見沼消防署の新設に伴い、消防庁舎及び消防車両に無線装置を整備しました。				
2 通信体制の維持管理		622,552,531		
消防緊急情報システム及び消防用高所カメラシステムに係る通信の運用管理を行い、万全な通信体制を維持しました。				
3 無線設備等の維持管理		125,666,416		
災害時において、確実な消防救急活動を実現するため、指令センターから操作する無線設備及び消防・救急隊員が使用する無線機の適正な維持管理を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防団運営事業		当初予算額	240,606,000
局/部/課	消防局/総務部/消防団活躍推進室	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/2目 非常備消防費	前年度繰越額	0
概要(当初)P. 496		流用額	0
<事業の目的・内容> 地域防災の中核的存在である、消防団の運営を適切に推進していくために報酬等の支給や活動環境の維持、団員確保対策等の各種事業を行い、消防団の充実強化を図ります。 また、自警消防団の運営を支援するため助成金を交付します。		予備費充用額	0
		予算現額	240,606,000
		支出済額	234,517,606
		翌年度繰越額	0
		不用額	6,088,394
		前年度支出済額	231,945,084
		増減	2,572,522
<主な事業の成果>			
1 消防団充実強化事業	136,167,705	4 消防出初式の開催	3,121,080
消防団充実強化計画に基づき、消防団員の確保対策と活動環境の整備を行いました。		消防団員の士気高揚を図り、消防行政に対する理解と信頼を深めることを目的として、消防出初式を開催しました。	
2 消防団組織運営の維持	93,428,821		
消防団の円滑な運営及び活動環境維持のために、運営費の交付や公務災害補償に関する事務、退職報償金の支給事務、消防団員研修等の管理事務を行いました。			
3 自警消防団への助成	1,800,000		
市内に組織された自警消防団の運営に必要な助成金の交付事務を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防施設等維持管理事業		当初予算額	640,249,000
局/部/課	消防局/総務部/消防施設課	補正予算額	△ 6,485,000
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費	前年度繰越額	0
概要(当初)P. 496		流用額	△ 17,572,000
<事業の目的・内容> 消防庁舎及び消防団施設等を対象に、建築物の維持管理に関する法令等を遵守し、安全で衛生的な環境を確保するため、適正な保守点検、修繕及び改修等を行うことにより、突発的な事故を抑制し、職場環境の安全性の向上を図ります。		予備費充用額	0
		予算現額	616,192,000
		支出済額	425,113,761
		翌年度繰越額	157,038,000
		不用額	34,040,239
		前年度支出済額	806,296,121
		増減	△ 381,182,360
<不用額の理由>			
施設の維持管理に係る光熱水費が、当初の見込みを下回ったため。			
<主な事業の成果>			
1 消防力等整備事業	972,000	4 施設修繕	48,402,356
岩槻消防署庁舎移転用地に係る維持管理を行いました。		災害対応及び防災の拠点施設となる消防庁舎の機能を維持するために必要となる維持管理修繕を行いました。	
2 消防施設の維持管理	171,633,169	5 消防施設の予防保全	46,418,640
施設の維持に必要な消耗品の調達、光熱水費等の管理、敷地及び施設の維持管理を行いました。		消防庁舎の中規模修繕等に係る工事等を行いました。	
3 消防施設の保守管理・法定点検	107,013,492	6 土地区画整理に伴う清算事業	50,674,104
建築物の維持管理に関する法令等を遵守し、安全で衛生的な環境を確保するため、施設等の保守管理及び法定点検を行いました。		さいたま市都市計画事業大宮西部特定土地区画整理事業完了に伴い、西消防署敷地に係る清算金を支払いました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防施設等整備事業		当初予算額	1,286,492,000
局/部/課 消防局/総務部/消防施設課		補正予算額	26,007,000
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費		概要(当初)P. 497	前年度繰越額 955,284,000
<事業の目的・内容> 消防体制の充実強化及び消防署所を計画的に整備するため、消防署所の建設工事及び設計等を行います。 また、消防団の充実強化に係る事業を推進するため、消防分団車庫の建設工事及び設計業務等を行います。		概要(6補)P. 9	概要(12補)P. 23
		<主な事業の成果> 1 消防力等整備事業 1,812,591,345 [参考] 見沼消防署新設に係る建設工事等を行いました。岩槻消防署移転整備に係る建設工事等に着手しました。 中央消防署の移転整備に係る設計業務の着手及び移転先用地既存建物の解体工事等を行いました。	
2 消防団充実強化事業 90,400,304 片柳分団第2車庫新設に係る建設工事を行いました。 慈恩寺第1分団車庫建替に係る建設工事に着手しました。 (旧) 谷田第1分団車庫の解体工事を行いました。		流用額 17,572,000 予備費充用額 0 予算現額 2,285,355,000 支出済額 1,902,991,649 翌年度繰越額 317,335,000 不用額 65,028,351 前年度支出済額 628,525,846 増減 1,274,465,803	



見沼消防署完成写真

(一般会計・歳出)


(単位：円)

事務事業名 消防水利整備事業		当初予算額	162,456,000
局/部/課 消防局/総務部/消防施設課		補正予算額	△ 12,295,000
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費		概要(当初)P. 497	前年度繰越額 22,497,040
<事業の目的・内容> 消防水利の基準（消防庁告示第7号）に基づき耐震性防火水そう及び消火栓の設置を行うとともに、常時使用できるように維持管理を行います。		流用額 0	
		予備費充用額 0	
<不用額の理由> 工事請負費について、耐震性防火水そう新設工事における契約差金が生じたため。		予算現額 172,658,040	
		支出済額 147,647,581	
<主な事業の成果> 1 消火栓の設置及び維持管理 45,331,595 [参考] 上水道配水管の新設及び布設替えに併せて消火栓の整備を行うとともに、既存の消火栓は常時使用できるよう適正に維持管理を行いました。		翌年度繰越額 0 不用額 25,010,459 前年度支出済額 102,758,025 増減 44,889,556	
2 防火水そうの維持管理 1,083,140 市内に整備されている防火水そうの修繕及び防火水そう用地の維持管理を行いました。			
3 耐震性防火水そうの整備等 101,232,846 耐震性防火水そうの設置工事・撤去工事及び家屋等事前調査を行いました。 令和元年度に整備予定の耐震性防火水そう設計業務を行いました。			

耐震性防火水そう設置状況



(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防装備等維持管理事業		当初予算額	191,415,000
局/部/課 消防局/警防部/警防課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 498		流用額	11,882,000
<事業の目的・内容> 各種災害に的確に対応するため、消防車両及び消防活動用資機材の維持管理を行います。		予備費充用額	0
		予算現額	203,297,000
		支出済額	201,828,370
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,468,630
		前年度支出済額	189,993,824
		増減	11,834,546
<主な事業の成果>			
1 消防力等整備事業 288,000 [参考] 見沼消防署の新設に伴い、車両の配置換え及び車両整備用消耗品の整備を行いました。	 <p>はしご車オーバーホール状況</p>		
2 応急手当普及啓発事業 427,846 応急手当普及啓発事業に使用するリース車両の維持管理を行いました。			
3 消防装備等維持管理事業 201,112,524 消防車両及び消防活動用資機材の車検、点検及び修理、はしご車のオーバーホール、リース契約車両等の維持管理を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防装備等整備事業		当初予算額	933,808,000
局/部/課 消防局/警防部/警防課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 498		流用額	△ 11,882,000
<事業の目的・内容> 消防力の充実強化を図るため、消防車両を計画的に整備します。 また、震災時における消防団活動を強化するため、震災対策用資機材を配備します。		予備費充用額	0
		予算現額	921,926,000
		支出済額	919,289,499
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,636,501
		前年度支出済額	517,119,931
		増減	402,169,568
<主な事業の成果>			
1 消防力等整備事業 520,649,625 見沼消防署の新設に伴い、消防車両を整備しました。	4 火薬類取締法・高圧ガス保安法に係る法定移譲事務事業 287,657 火薬類取締法・高圧ガス保安法に係る法定移譲事務事業に使用する車両を整備しました。		
2 車両整備事業 396,971,038 消防車両の老朽化に伴い、車両整備基準に基づき更新整備しました。	5 ドライブレコーダー設置事業 362,880 救急車にドライブレコーダーを設置しました。 [参考]		
3 消防団充実強化事業 1,018,299 消防団に震災対策用資機材として救助資機材、救急資器材及び投光器を配備しました。	 <p>消防車の整備状況</p>	 <p>救急車の整備状況</p>	

平成30年度 出納室決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 公金の納付機会の拡大
 - ① 市民の利便性向上のため、市税等のペイジー納付及びクレジット納付を開始しました。
 - ② 口座振替及びコンビニエンスストア納付を引き続き実施しました。
- (2) 会計事務の効率性の向上
 - ① 民間力を活用し、支出命令書審査等業務の一部を継続して委託しました。
- (3) 会計事務の正確性、信頼性の向上
 - ① 職員のコンプライアンス意識や会計事務処理能力を向上させるため、研修会を実施しました。
 - ② 会計事務の正確性を確保するため、出納員等が行う会計事務の実地検査を実施しました。
 - ③ 公金の収納又は支払の事務等を検査するため、指定金融機関等への実地検査を実施しました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
23款	178,000	0	0	178,000	115,288	115,288	0	0
合計	178,000	0	0	178,000	115,288	115,288	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	128,883,000	△ 2,643,000	0	0	126,240,000	115,743,351	0	10,496,649
合計	128,883,000	△ 2,643,000	0	0	126,240,000	115,743,351	0	10,496,649

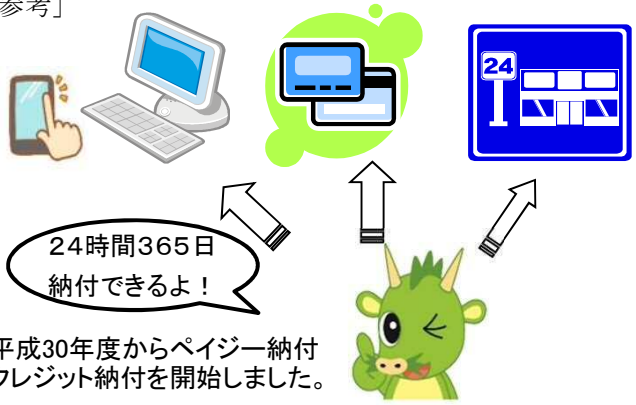
(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/2項 預金利子/1目 市預金利子	当初予算額	178,000
歳入名称 預金利子	補正予算額	0
局/部/課 出納室/出納課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 歳計現金・歳入歳出外現金の運用利子として収納しました。 [参考] 譲渡性預金利子収入 44,980円 下水道事業会計資金貸付利子収入 70,308円	予算現額	178,000
	調定額	115,288
	収入済額	115,288
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	163,472
	増 減	△ 48,184

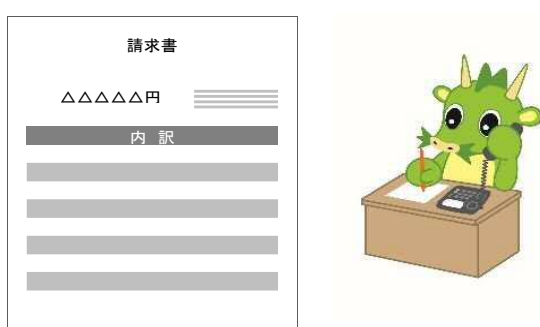
(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 会計管理事務事業 (出納課)		当初予算額	97,194,000
局/部/課 出納室/出納課		補正予算額	△ 2,643,000
款/項/目 2款 総務費/1項 総務管理費/4目 会計管理費		概要(当初)P. 502	
<p><事業の目的・内容> 現金、基金、有価証券の出納及び保管を適正に行うとともに、公金納付の利便性向上を目的にマルチペイメントネットワークを活用したペイジー納付を開始します。また、日々の収入・支出を確実かつ迅速に処理するなど、適正で効率的な会計事務を行います。</p> <p><不用額の理由> 電算委託料における窓口納付の件数が当初の見込みを下回ったため。</p> <p><主な事業の成果></p> <p>1 公金の納付機会の拡大 76,719,924 [参考] 市民の利便性向上を図るため、ペイジー及びクレジット納付を開始するとともに、収入日計処理業務を委託し収納データ処理の迅速化及び効率性を図りました。</p> <p>2 人材育成と内部牽制機能の強化 125,280 出納室職員の育成のため、研修に参加しました。職員のコンプライアンス意識や会計事務処理能力を向上させるため、庁内研修会等を実施しました。また、出納員等への実地検査を実施しました(25課所)。</p> <p>3 その他会計管理事務事業 8,414,105 日々の収入・支出処理等の会計事務を正確かつ迅速に行いました。</p>		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	94,551,000
		支出済額	85,259,309
		翌年度繰越額	0
		不用額	9,291,691
		前年度支出済額	105,794,039
		増減	△ 20,534,730
		<p>[参考]</p>  <p>平成30年度からペイジー納付クレジット納付を開始しました。</p> <p>公金納付機会の拡大イメージ</p>	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 会計管理事務事業 (審査課)		当初予算額	15,199,000
局/部/課 出納室/審査課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/1項 総務管理費/4目 会計管理費		概要(当初)P. 502	
<p><事業の目的・内容> 支出に係る証拠書類を厳正に審査し、適正で効率的な会計事務を行います。</p> <p><主な事業の成果></p> <p>1 支出命令書審査等業務委託事業 13,728,204 [参考] 民間力を活用し、支出命令書審査等業務の一部委託を継続して行うことにより、審査事務の効率性を向上させました。</p> <p>2 その他会計管理事務事業 1,411,706 支出命令書審査等に係る会計事務を正確かつ迅速に行いました。</p>		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	15,199,000
		支出済額	15,139,910
		翌年度繰越額	0
		不用額	59,090
		前年度支出済額	15,266,154
		増減	△ 126,244
		<p>[参考]</p> <p>○ 支出命令書等審査件数 209,274件</p> 	

事務事業名 物品管理事務事業		当初予算額	16,490,000
局/部/課	出納室/出納課	補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/4目 会計管理費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 各課所で使用する共通物品の出納及び保管を適正に行います。		概要(当初)P. 503	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	16,490,000
		支出済額	15,344,132
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,145,868
前年度支出済額	12,419,379		
増	減	2,924,753	

<主な事業の成果>

1 共通物品の出納及び保管 10,888,052

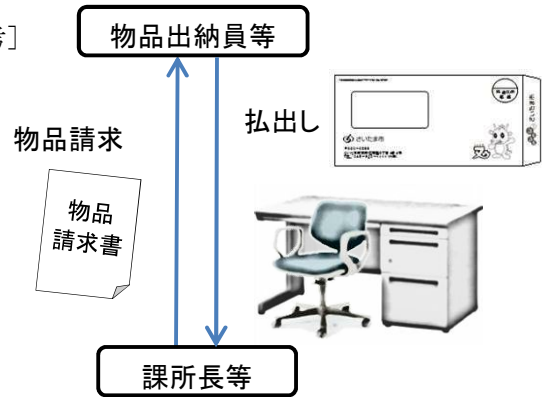
共通物品（事務用机や椅子等の共通備品及び封筒や賞状等の印刷物）の購入経費削減や規格品質の統一を図るため、一括購入、保管、払出し等を行いました。

[参考]

- ・ 共通備品（事務用机等） 7,195,068円
- ・ 印刷物（封筒等） 3,189,596円
- ・ 不用物品（共通備品）処分費 外 503,388円

2 備品台帳のシステム改修 4,456,080

適正かつ効率的な備品台帳管理を行うため、公共施設マネジメントシステムにおける備品台帳機能への機能追加等のシステム改修を行いました。



共通物品請求・払出しイメージ

平成30年度 教育委員会事務局決算概要

I 主要事業の取組

(1) 社会を生き抜く力を養成

- ① スクールアシスタントを全ての市立小・中・特別支援学校に配置し、子どもたち一人ひとりの教育的ニーズに応じて授業の補助や生活支援などを実施しました。
- ② 「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）の視点からの授業改善」を行い、教員の授業力向上につなげたことで、児童生徒の確かな学力の育成を図りました。
- ③ 子どもたちの好奇心や感動する心などをはぐくむとともに、キャリア教育の一環として望ましい勤労観や職業観を育成するために、全ての市立学校に未来（みら）くる先生を派遣しました。
- ④ 小学校1年生から9年間を見通した本市独自の英語教育「グローバル・スタディ」を全ての市立小・中学校で発展・充実させました。
- ⑤ 「いじめ防止対策推進法」等の趣旨を踏まえ、さいたま市子ども会議・いじめ防止シンポジウムを開催する等、いじめの防止の取組を推進しました。
- ⑥ 障害のある児童生徒が住み慣れた地域で学べるよう、特別支援学級の教室を4校に整備しました。
- ⑦ 全ての市立学校において相談や関係機関と連携した支援を実施するため、スクールソーシャルワーカーを11名増員し、児童生徒に対する組織的な支援の充実を図りました。
- ⑧ 国際バカロレアの認定を目指した大宮国際中等教育学校を平成31年4月に開校しました。また、中高一貫教育の拡充、人工芝グラウンドの地域開放、先進的な理科教育（SSH）の実施、海外交流支援事業など、市立高等学校「特色ある学校づくり」計画を推進しました。
- ⑨ さいたま市学習状況調査を実施し、教育施策の検証と教育指導の工夫改善の提言を行いました。
- ⑩ 全ての市立小・中学校へのタブレット型コンピュータ及び無線LANアクセスポイントの整備を完了しました。さらに、市立小・中・高等学校各1校に120台ずつの児童生徒用タブレット型コンピュータ、市立特別支援学校1校に視線入力装置一体型のタブレット型コンピュータの整備を行いました。
- ⑪ 館岩少年自然の家新館が完成し、全ての市立小・中学校の児童生徒が同じ環境で「自然の教室」を実施できるようになりました。

(2) 時代の変化に対応し、新たな生涯学習環境を構築

- ① 修学困難な学生に対し、奨学金等の貸し付けを行うとともに、新たな返済支援制度の創設に向けた準備として、システム改修を実施しました。
- ② 市立中学校・高等学校の部活動を充実活性化させるとともに、教員の負担軽減を図るため部活動指導員を配置しました。
- ③ 地域社会の中で、子どもたちが心豊かで健やかにはぐくまれるよう、全ての市立小・中学校でチャレンジスクールを実施しました。

(3) 安全・安心で豊かな教育環境を整備

- ① 「学校施設リフレッシュ基本計画」に基づき、躯体の健全性調査等を実施しました。また、老朽化した校舎等を改修するための設計・工事を実施し、学校施設のリフレッシュ化を図りました。
- ② さいたま市立美園北小学校を整備するための建設工事を実施しました。
- ③ さいたま市立美園南中学校を整備するための建設工事を実施しました。
- ④ 「公民館施設リフレッシュ計画」に基づき、老朽化した施設を改修するための設計・工事を実施し、公民館施設のリフレッシュ化を図りました。
- ⑤ 「図書館施設リフレッシュ計画」に基づき、老朽化した施設を改修するための工事を実施し、図書館施設のリフレッシュ化を図りました。
- ⑥ 与野郷土資料館整備に係る展示実施設計や資料台帳の作成を行いました。
- ⑦ 子どもを不審者による犯罪から守るため、多くの人の目で子どもを見守る「学校安全ネットワーク」を推進しました。
- ⑧ 市立小・中・高等学校で「自転車運転免許制度」を実施するとともに、市立中・高等学校20校でスクエアード・ストレイト教育技法を用いた交通安全教室を行い、交通安全教育を推進しました。

Ⅱ 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
15款	46,554,000	0	0	46,554,000	46,741,300	46,741,300	0	0
16款	505,988,000	4,151,000	0	510,139,000	505,159,468	505,159,468	0	0
17款	14,367,142,000	620,512,000	703,630,000	15,691,284,000	15,690,162,811	14,381,693,811	0	1,308,469,000
18款	18,749,000	75,705,000	0	94,454,000	100,871,000	100,871,000	0	0
19款	17,377,000	0	0	17,377,000	16,121,147	16,121,147	0	0
21款	2,980,000	0	0	2,980,000	1,640,000	1,640,000	0	0
23款	125,663,000	11,274,000	113,000	137,050,000	184,433,733	168,744,542	249,907	15,439,284
合計	15,084,453,000	711,642,000	703,743,000	16,499,838,000	16,545,129,459	15,220,971,268	249,907	1,323,908,284

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
10款	36,148,533,000	2,023,512,000	4,728,133,771	2,000	42,900,180,771	33,425,880,437	8,246,707,821	1,227,592,513
合計	36,148,533,000	2,023,512,000	4,728,133,771	2,000	42,900,180,771	33,425,880,437	8,246,707,821	1,227,592,513

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 使用料及び手数料/1項 使用料/9目 教育使用料	当初予算額	441,997,000
歳入名称 高等学校授業料	補正予算額	0
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 生徒から授業料を徴収しました。また、高等学校等就学支援金制度が認定されている場合は、就学支援金を授業料として代理受領しました。	予算現額	441,997,000
	調定額	436,750,700
	収入済額	436,750,700
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	470,214,100
	増減	△ 33,463,400

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 17款 国庫支出金/1項 国庫負担金/4目 教育費国庫負担金	当初予算額	488,905,000
歳入名称 小学校校舎新增改築負担金	補正予算額	126,115,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課	繰越財源充当額	227,891,000
<主な成果> 義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律に基づき、市が実施した小学校校舎増改築事業及び新設校建設事業に対し、国庫負担金が交付されました。	予算現額	842,911,000
	調定額	847,256,000
	収入済額	774,357,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	72,899,000
	前年度収入済額	52,790,000
	増減	721,567,000

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 17款 国庫支出金/1項 国庫負担金/4目 教育費国庫負担金	当初予算額	11,897,000,000
歳入名称 義務教育費国庫負担金	補正予算額	0
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教職員給与課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 義務教育費国庫負担法に基づき、市が負担する小・中学校及び特別支援学校の教職員の給与費について、国庫負担金が交付されました。	予算現額	11,897,000,000
	調定額	11,862,451,858
	収入済額	11,862,451,858
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	11,611,508,666
	増減	250,943,192

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 17款 国庫支出金/2項 国庫補助金/6目 教育費国庫補助金	当初予算額	229,452,000
歳入名称 国宝重要文化財等保存整備費補助金	補正予算額	△ 42,453,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/文化財保護課	繰越財源充当額	26,400,000
<主な成果> 文化財保護法に基づき、国宝重要文化財保存整備費補助金が交付されました。 [参考] ・ 史跡整備 18,065,000円 ・ 史跡購入 147,452,000円 ・ 埋蔵文化財発掘・活用 13,562,000円	予算現額	213,399,000
	調定額	206,649,000
	収入済額	179,079,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	27,570,000
	前年度収入済額	234,200,000
	増減	△ 55,121,000

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育委員会運営事業 (教育総務課)			当初予算額	12,090,000	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/1目 教育委員会費	概要(当初)P. 514	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 教育委員会会議等教育委員の諸活動の円滑な運営を図ります。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	12,090,000	
			支出済額	12,067,549	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	22,451	
			前年度支出済額	12,191,111	
			増	減	△ 123,562
<主な事業の成果>					
1 教育委員活動の運営			12,067,549		
教育委員の諸活動を円滑に行うため、教育委員に対する報酬、旅費等を支出しました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育委員会運営事業 (教育政策室)			当初予算額	51,000	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育政策室(教育総務課)		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/1目 教育委員会費	概要(当初)P. 514	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 教育委員会会議等教育委員の諸活動の円滑な運営を図ります。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	51,000	
			支出済額	50,894	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	106	
			前年度支出済額	1,366	
			増	減	49,528
<主な事業の成果>					
1 教育委員活動の運営			50,894		
教育委員の諸活動を円滑に行うため、教育委員に対する旅費を支出しました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業 (教育総務課)			当初予算額	57,336,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課			補正予算額	△ 4,590,000
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	概要(当初)P. 514	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局及び教育総務課が所掌する事務事業の円滑な執行を図ります。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	52,746,000
			支出済額	51,652,544
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,093,456
			前年度支出済額	45,949,724
			増 減	5,702,820
<主な事業の成果> 1 事務局の運営 51,652,544 産業医等への報酬の支払や市立学校、社会教育施設等との書類の配送委託等を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業 (教育政策室)			当初予算額	5,367,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育政策室(教育総務課)			補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	概要(当初)P. 514	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局及び教育総務課が所掌する事務事業の円滑な執行を図ります。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	5,367,000
			支出済額	5,249,580
			翌年度繰越額	0
			不用額	117,420
			前年度支出済額	2,342,340
			増 減	2,907,240
<主な事業の成果> 1 事務局の運営 192,273 室の運営に必要な消耗品の購入や、各種会議に参加しました。				
			4 第2期さいたま市教育振興基本計画策定業務 4,669,200	
国の第3期教育振興基本計画を参酌し、これまでの本市の教育施策の成果と課題や平成29年度に実施した基礎調査結果を踏まえた、第2期さいたま市教育振興基本計画を策定しました。				
2 教育委員会の点検・評価の実施 128,000 学識経験者等からなる委員会を設置し、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき実施しました。				
3 教育要覧の発刊 260,107 教育委員会の仕組み、事業等についてまとめ、広く市民に公表しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業 (教育財務課)		当初予算額	197,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育財務課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 515	
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な運営のため、局内の予算、決算等の取りまとめや学校財務事務の管理及び指導・助言を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	197,000
		支出済額	189,862
		翌年度繰越額	0
		不用額	7,138
		前年度支出済額	188,235
		増 減	1,627
<主な事業の成果> 1 事務局の運営 189,862 課の運営に必要な消耗品の調達を行ったほか、研修会等へ参加しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業 (学校施設課)		当初予算額	550,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 515	
<事業の目的・内容> 所管する事務事業を円滑に進めるため、庶務事務、学校施設台帳の管理等を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	460,000
		予備費充用額	0
		予算現額	1,010,000
		支出済額	941,069
		翌年度繰越額	0
		不用額	68,931
		前年度支出済額	458,247
		増 減	482,822
<主な事業の成果> 1 施設台帳の作成・管理 531,155 施設台帳管理システムを活用し、施設管理を適切に行いました。			
		4 講習会への参加 40,500	特別管理産業廃棄物を保管している、小・中学校の管理者が講習会に参加し、必要な専門知識を習得しました。
2 各種会議・研修への参加 211,756 施設管理などの各種会議・研修に担当者が参加し、知識を深めました。			
3 消耗品の購入 157,658 事務用品や関係法令集等を購入しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業 (学事課)		当初予算額	162,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課	補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 学校教育部内を取りまとめ、部内調整等を行うとともに、各種会議等において情報交換及び連絡調整を図ります。		概要(当初)P. 516	流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	162,000
			支出済額	161,589
			翌年度繰越額	0
			不用額	411
			前年度支出済額	143,408
			増減	18,181
<主な事業の成果>				
1 学校教育部内の取りまとめ		117,870		
各種調査・照会への回答、議会開催時において学校教育部内を取りまとめ、部内調整等を行いました。				
2 会議・研修等への出席		43,719		
各種会議・研修等へ出席しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業 (教職員人事課)		当初予算額	17,516,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課	補正予算額	2,586,000	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 教職員に係る適正な人事・給与管理を実施します。		概要(当初)P. 516	流用額	0
		概要(6補)P. 10	予備費充用額	0
			予算現額	20,102,000
			支出済額	16,826,323
			翌年度繰越額	0
			不用額	3,275,677
			前年度支出済額	6,830,754
			増減	9,995,569
<不用額の理由>				
会場使用料等について見込みを下回ったため。				
<主な事業の成果>				
1 教員採用選考試験の実施		4,557,860		
さいたま市立学校の新規採用教員の募集や広報活動を行うとともに、採用選考試験を実施しました。				
2 地域に開かれた学校運営事業		1,500,000		
児童生徒や保護者の学校等への様々な相談や緊急を要するいじめ等の相談に、弁護士等の外部専門家が対応しました。				
3 教職員の人事給与管理		10,768,463		
タイムカードシステム導入や教職員健康審査会の実施、喫煙状況に関する調査(喫煙率9.7%)、学校現場における業務改善加速事業等の教職員の人事管理を行いました。				
[参考]				
平成31年度採用(平成30年度実施) 教員採用選考試験実績				
単位：人(倍率を除く)				
	受験者総数	第1次	第2次	倍率
志願区分	(A)	合格者数	合格者数(B)	(A)/(B)
小学校教員	501	311	150	3.3
中学校・高等学校教員	495	229	122	4.1
特別支援教育担当教員	84	38	15	5.6
養護教員	49	21	6	8.2
栄養教員	40	14	6	6.7
※受験者総数及び第1次合格者数は、第1次試験免除者を含む。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業 (教職員給与課)			当初予算額	69,020,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教職員給与課(教職員人事課)			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 516	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教職員に係る適正な人事・給与管理を実施します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	69,020,000
			支出済額	68,102,719
			翌年度繰越額	0
			不用額	917,281
			前年度支出済額	90,369,609
			増 減	△ 22,266,890
<主な事業の成果> 1 教職員の人事給与管理 68,102,719 教職員の人事管理及び給与支給事務を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業 (高校教育課)			当初予算額	130,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 517	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 所管する事務事業を円滑に進めるため、必要な庶務事務等を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	130,000
			支出済額	124,038
			翌年度繰越額	0
			不用額	5,962
			前年度支出済額	7,394
			増 減	116,644
<主な事業の成果> 1 事務局の運営 96,712 課の運営に必要な事務用品等を購入しました。				
2 会議・研修等への出席 27,326 各種会議・研修等へ出席しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 臨時職員等管理事業 (教育総務課)		当初予算額	223,928,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 517	
<事業の目的・内容> 教育委員会内の緊急若しくは臨時の職又は育児休業等の職員の代替として、臨時職員を配置します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	223,928,000
		支出済額	212,699,257
		翌年度繰越額	0
		不用額	11,228,743
<不用額の理由> 配置人員や勤務日数が減少したことに伴い、賃金の支払額が見込みを下回ったため。		前年度支出済額	191,088,402
		増減	21,610,855
<主な事業の成果>			
1 育児休業等の代替に係る配置		196,640,988	
教育委員会事務局内の行政職及び学校技能職員等の産休・育児休業の代替又は欠員等を補充するため、臨時職員を配置しました。			
2 臨時職員に係る共済費		16,058,269	
臨時職員に係る社会保険料等（事業主負担分）を支出しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育団体等補助事業 (教育政策室)		当初予算額	295,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育政策室(教育総務課)		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 518	
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な運営に資するため、指定都市教育委員・教育長協議会等の教育団体へ負担金を支出します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	295,000
		支出済額	295,000
		翌年度繰越額	0
		不用額	0
<主な事業の成果>		前年度支出済額	295,000
		増減	0
1 教育団体への負担金		295,000	
教育委員会事務局の円滑な運営を図るため、指定都市教育委員会協議会等の教育団体へ負担金を支出しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育団体等補助事業 (教職員人事課)			当初予算額	105,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 518	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 校長会等が加盟する政令指定都市等で組織された教育団体へ負担金を支出し、学校経営の充実、学校管理職員等の資質の向上を図ります。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	105,000
			支出済額	105,000
			翌年度繰越額	0
			不用額	0
			前年度支出済額	105,000
<主な事業の成果> 1 教育団体への負担金 105,000 校長会等が加盟する政令指定都市等で組織された教育団体へ負担金を支出し、学校経営の充実、学校管理職員等の資質の向上を図りました。			増	0
			減	0

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 共通用物品購入管理事業			当初予算額	20,532,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育財務課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 519	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な事務執行を図るため、必要な共通消耗品や共通備品の購入等及び払出しを行うほか、教育施設の損害保険に係る事務などを行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	20,532,000
			支出済額	19,542,283
			翌年度繰越額	0
			不用額	989,717
			前年度支出済額	16,971,870
<主な事業の成果> 1 共通物品の購入等 6,957,875 局内で必要な共通消耗品、共通備品の購入等を行いました。			増	2,570,413
2 備品等の廃棄 10,962 局内で不用となった備品等を廃棄しました。				
3 損害保険の加入 12,573,446 教育施設の火災等の損害に備えるため、損害保険に加入しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 通学区域検討事業		当初予算額	384,000																																																											
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課		補正予算額	0																																																											
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		前年度繰越額	0																																																											
概要(当初)P. 519		概要(当初)P. 519																																																												
<事業の目的・内容> 適正な通学区域の設定及び通学区域制度の弾力的運用により、地域の要望に応じた特定地域の設定などの対応を図ります。		流用額	0																																																											
		予備費充用額	0																																																											
		予算現額	384,000																																																											
		支出済額	178,776																																																											
		翌年度繰越額	0																																																											
		不用額	205,224																																																											
		前年度支出済額	283,473																																																											
		増減	△ 104,697																																																											
<主な事業の成果>																																																														
1 市立小・中学校通学区域審議会の運営 178,776		[参考]	特定地域一覧(令和元年度追加分)																																																											
適正な通学区域の設定及び通学区域制度の弾力的運用を図るため、審議会を2回開催しました。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">小学校</th> </tr> <tr> <th>区名</th> <th>町名</th> <th>番・番地</th> <th>指定校</th> <th>許可校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>浦和区 北浦和5丁目</td> <td>1~8</td> <td>常盤小</td> <td>常盤北小</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>岩槻区 大字笹久保新田</td> <td>1~565、772~782</td> <td>和土小</td> <td>新和小</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">中学校</th> </tr> <tr> <th>区名</th> <th>町名</th> <th>番・番地</th> <th>指定校</th> <th>許可校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td rowspan="2">南区</td> <td>白幡4丁目</td> <td>1~12</td> <td rowspan="2">内容中</td> <td rowspan="2">南浦和中</td> </tr> <tr> <td>白幡6丁目</td> <td>1~16</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">4</td> <td rowspan="4">緑区</td> <td>大字大牧</td> <td>1199~1215、1273~1352</td> <td rowspan="4">東浦和中</td> <td rowspan="4">尾間木中</td> </tr> <tr> <td></td> <td>377~391、396~398、</td> </tr> <tr> <td></td> <td>400~402-8、403-2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>403-29~403-38、</td> </tr> <tr> <td></td> <td>408~471、473~622</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>緑区</td> <td>大字大門</td> <td>1030</td> <td>美園中</td> <td>美園南中</td> </tr> </tbody> </table>		小学校					区名	町名	番・番地	指定校	許可校	1	浦和区 北浦和5丁目	1~8	常盤小	常盤北小	2	岩槻区 大字笹久保新田	1~565、772~782	和土小	新和小	中学校					区名	町名	番・番地	指定校	許可校	3	南区	白幡4丁目	1~12	内容中	南浦和中	白幡6丁目	1~16	4	緑区	大字大牧	1199~1215、1273~1352	東浦和中	尾間木中		377~391、396~398、		400~402-8、403-2		403-29~403-38、		408~471、473~622		5	緑区	大字大門	1030	美園中	美園南中
小学校																																																														
区名	町名	番・番地	指定校	許可校																																																										
1	浦和区 北浦和5丁目	1~8	常盤小	常盤北小																																																										
2	岩槻区 大字笹久保新田	1~565、772~782	和土小	新和小																																																										
中学校																																																														
区名	町名	番・番地	指定校	許可校																																																										
3	南区	白幡4丁目	1~12	内容中	南浦和中																																																									
		白幡6丁目	1~16																																																											
4	緑区	大字大牧	1199~1215、1273~1352	東浦和中	尾間木中																																																									
			377~391、396~398、																																																											
			400~402-8、403-2																																																											
			403-29~403-38、																																																											
	408~471、473~622																																																													
5	緑区	大字大門	1030	美園中	美園南中																																																									

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 就学事務事業		当初予算額	68,569,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 520		概要(当初)P. 520	
<事業の目的・内容> 学齢簿を編製し、入学・転学事務、指定校変更・区域外就学事務等学籍の情報を、全ての市立小・中学校とシステムでつないで管理を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	68,569,000
		支出済額	56,764,782
		翌年度繰越額	4,075,000
		不用額	7,729,218
		前年度支出済額	51,240,814
		増減	5,523,968
<主な事業の成果>			
1 学齢簿編製及び学籍管理 53,904,637		[参考]	
システムにより学齢簿の加除、訂正及び学籍の管理を行いました。また、新入学通知書を発送しました。		平成30年度 入学通知書発送件数 ・小学校 11,182件 ・中学校 11,465件	
2 美園北小学校・美園南中学校就学準備事業 2,860,145		さいたま市立美園北小学校及び美園南中学校の開校に際し、就学校変更通知書の発送や保護者説明会を開催しました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 外国人学校就学補助事業		当初予算額	2,520,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 520	
<事業の目的・内容> 外国人学校(学校教育法第134条の規定に基づく認可を受けた各種学校のうち、義務教育相当年齢の児童生徒を教育するもの)に在籍する児童生徒の保護者のうち、経済的に困窮している世帯を対象とし、補助金を交付します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	2,520,000
		支出済額	2,000,000
		翌年度繰越額	0
		不用額	520,000
		前年度支出済額	460,000
<主な事業の成果> 1 補助金の交付 2,000,000 「さいたま市外国人学校児童生徒保護者補助金交付要綱」に基づき、外国人学校に在籍する児童生徒の保護者に対し、補助金を交付しました。		増減	1,540,000

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 入学準備金・奨学金貸付等事業		当初予算額	87,564,000																		
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課		補正予算額	0																		
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 521																			
<事業の目的・内容> 経済的理由で修学困難な高校生、大学生等に対し、入学準備金又は奨学金を無利子で貸し付け、有用な人材の育成を図ります。 また、父母等が交通事故で死亡し、又は著しい障害がある状態となった場合に、その遺児等を養育する保護者の経済的負担を軽減するため、奨学金を支給します。 <不用額の理由> 貸付決定者のうち、辞退等の理由により貸付に至らなかった者がいたため。		前年度繰越額	0																		
		流用額	0																		
		予備費充用額	0																		
		予算現額	87,564,000																		
		支出済額	72,619,670																		
		翌年度繰越額	0																		
		不用額	14,944,330																		
		前年度支出済額	67,960,712																		
<主な事業の成果> 1 奨学金返済支援制度の創設 71,989,670 入学準備金及び奨学金の貸付を実施しました。 [入学準備金及び奨学金の貸付実績] <table border="1" data-bbox="113 1742 762 2002"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>貸付者数</th> <th>貸付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">入学準備金</td> <td>高校等</td> <td>12人</td> <td>2,400,000円</td> </tr> <tr> <td>大学等</td> <td>28人</td> <td>11,100,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">奨学金</td> <td>高校等</td> <td>19人</td> <td>3,420,000円</td> </tr> <tr> <td>大学等</td> <td>130人</td> <td>38,725,000円</td> </tr> </tbody> </table> また、返還支援制度創設に向けた準備として、対象者を管理できるようシステム改修を行いました。		区分		貸付者数	貸付額	入学準備金	高校等	12人	2,400,000円	大学等	28人	11,100,000円	奨学金	高校等	19人	3,420,000円	大学等	130人	38,725,000円	増減	4,658,958
区分		貸付者数	貸付額																		
入学準備金	高校等	12人	2,400,000円																		
	大学等	28人	11,100,000円																		
奨学金	高校等	19人	3,420,000円																		
	大学等	130人	38,725,000円																		
2 交通遺児等奨学金の支給 144,000 遺児等を養育する保護者へ奨学金を支給しました。 ・支給額(遺児等1人につき月額2,000円) 6人×2,000円×12月=144,000円																					
3 システムの運用 486,000 入学準備金・奨学金貸付システムについて、区画整理による町名地番変更に伴う改修を行いました。																					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 遠距離通学費補助事業			当初予算額	545,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 521	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> さいたま市立小学校に公共交通機関を利用して遠距離通学する児童の保護者の経済的負担を軽減するため、補助金を交付します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	545,000
			支出済額	243,034
			翌年度繰越額	0
			不用品額	301,966
			前年度支出済額	324,020
			増減	△ 80,986
<主な事業の成果> 1 遠距離通学費の補助 243,034 公共交通機関を利用し、さいたま市立小学校に遠距離通学する児童の保護者に対し、補助金を交付しました。				
[参考] ・就学援助対象世帯（定期乗車券相当額を交付） 1人 22,750円 ・その他世帯（定期乗車券相当額の半額を交付） 18人 187,689円 ・消耗品購入費 32,595円				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 スクールアシスタント配置事業			当初予算額	497,903,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課(教職員給与課)			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 522	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 全ての市立小・中・特別支援学校にスクールアシスタントを配置します。また、学校の多様なニーズに応じたスクールアシスタントの配置に努め、学校教育の更なる充実を図ります。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	497,903,000
			支出済額	493,188,941
			翌年度繰越額	0
			不用品額	4,714,059
			前年度支出済額	490,311,133
			増減	2,877,808
<主な事業の成果> 1 スクールアシスタントの配置 493,188,941 児童生徒の学習支援・生活支援等を行うため、スクールアシスタントを配置しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校教育推進事業		当初予算額	348,832,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課		補正予算額	△ 156,348,000
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 522	前年度繰越額
<事業の目的・内容> 教員の指導の改善、教育環境の整備等を図るために、さいたま市理数教育推進プログラム、アクティブ・ラーニング推進事業、夢工房未来(みら)くる先生ふれ愛推進事業、部活動指導員配置事業、子どものための体力向上サポートプラン等の施策を推進します。なお、美園南中学校の分離開校における生徒の安全かつ迅速な移動手段を確保するため、債務負担行為の設定を行いました。		概要(12補遺)P. 7	流用額
			予備費充用額
<不用額の理由> 部活動指導員の活動時間について、当初の見込みを下回ったため。			予算現額
			支出済額
<主な事業の成果>			翌年度繰越額
			不用額
			前年度支出済額
			増減
			△ 941,640
1 教科書改訂に伴う整備事業 30,227,873		4 夢工房 未来(みら)くる先生 ふれ愛推進事業 2,700,360	
教科書改訂や道徳の教科化に伴い、教師用教科書、指導書等を配付し、必要な教育環境の整備を行うことにより、市立小・中学校等における適切な教育課程を編成・実施しました。		文化芸術及びスポーツ等の分野においてトップレベルの実績をもつ本市にゆかりのある方を中心とした「未来(みら)くる先生」を、全ての市立学校に派遣し、好奇心や感動する心をはぐくみました。	
2 理数教育の充実事業 28,603,899		5 部活動指導員配置事業 13,697,398	
観察実験アシスタントを市立小学校103校に派遣するとともに、小学校10校、中学校6校に理科備品の配置等を実施し、小・中学校における理数教育の充実を図りました。		部活動を充実・活性化させるとともに、学校現場における業務の適正化を図るため、単独で、技術指導及び引率ができる部活動指導員を市立中学校6校へ配置し、顧問教諭の部活動の指導時間の減少につながりました。	
3 アクティブ・ラーニング推進事業 6,051,672		6 学校図書館教育の充実事業その他 92,310,578	
「主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)の視点からの授業改善」を図るため、児童生徒にアンケート調査を実施し、全ての教員が自己の授業を振り返ったことで、個々人の授業力向上につながりました。		学校図書館支援センターと学校図書館間でネットワーク便を運行し、蔵書の共同利用を図りました。その他、「新体力テスト」の結果を分析し、教育指導に役立てました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 研究奨励・研究委嘱事業		当初予算額	9,428,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 523	前年度繰越額
<事業の目的・内容> 学校教育上必要な研究の委嘱、校内研修等を充実させるため、研究指定校等の研究に対して助成を行います。			流用額
			予備費充用額
<主な事業の成果>			予算現額
			支出済額
			翌年度繰越額
			不用額
			前年度支出済額
			増減
			△ 207,694
1 アクティブ・ラーニング推進事業 5,679,027			
本市の「主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)の視点からの授業改善」等に関する研究を行うために研究指定校等を委嘱し、委嘱校の教育力の向上を図るとともに、研究の成果を発表会等で広めることにより、学校教育の充実を図りました。 また、研究委嘱校等が、大学教授等の外部講師を招へいし、各学校の研究の充実を図りました(外部講師招へい校数35校)。			
2 研究紀要等の作成 2,476,580			
研究紀要や要覧等を作成し、教育研究団体の研究成果の共有を図りました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 生徒海外交流事業		当初予算額	10,644,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 523	
<事業の目的・内容> 将来グローバル社会で活躍できる人材の育成を目指し、市立中学校に在籍する中学生を海外に派遣します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	10,644,000
		支出済額	10,034,706
		翌年度繰越額	0
		不用額	609,294
		前年度支出済額	8,717,845
		増減	1,316,861
<主な事業の成果>			
1 引率教員及び中学生の海外への派遣		10,008,906	
ニュージーランド・ハミルトン市に、市立中学校在籍生徒及び引率教員を派遣しました。 ・派遣期間 平成30年8月1日～8月10日(10日間) ・派遣人数 市立中学校在籍生徒65人 引率者5人			
2 生徒・教職員海外交流事業実施委員会その他		25,800	
市立中学校国際交流事業の推進のため、生徒・教職員海外交流事業実施委員会を2回開催しました。また、帰国報告会を実施し(8月24日)、事業報告書を作成、市立57中学校、市立25図書館、10区役所の情報公開コーナーへ配付しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 国際理解教育推進事業		当初予算額	12,970,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 524	
<事業の目的・内容> 日本語の活用又は生活習慣において困難を伴うおそれがある帰国・外国人児童生徒等に対し、日本語指導員を派遣し、日本語指導・適応指導を実施します。 また、市立小・中・特別支援学校における国際教育・国際交流の充実を図ることを目的とし、国際教育主任研修会の開催、市立小・中・特別支援学校の姉妹校等交流の支援、本市と海外姉妹都市の教員の相互派遣等の事業を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	674,000
		予備費充用額	0
		予算現額	13,644,000
		支出済額	13,290,929
		翌年度繰越額	0
		不用額	353,071
		前年度支出済額	11,639,031
		増減	1,651,898
<主な事業の成果>			
1 日本語指導員の派遣		13,186,968	
日本語指導が必要な帰国・外国人児童生徒等が在籍する市立小・中学校に、日本語指導員を派遣しました。 ・対象学校数及び児童生徒数 92校 210人 ・日本語指導員の派遣実績 83人			
2 姉妹校等の交流の支援その他		103,961	
さいたま市立小・中・特別支援学校7校の姉妹校等交流の支援や、姉妹都市(アメリカ・リッチモンド市)からの教員の受入れ(2名、17日間滞在、小学校6校・中学校3校訪問)を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 英語教育充実推進事業(指導1課)		当初予算額	629,954,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課		補正予算額	△ 3,240,000
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 524	
<事業の目的・内容> 「グローバル・スタディ」の推進を図るため、ALT等を市立小・中・特別支援学校に派遣します。また、ALT及び各小・中学校の教員のための研修会を実施し、指導力の向上を図ります。さらに、英語を活用した体験活動を実施するなど、英語教育の充実に努めます。		前年度繰越額	0
		流用額	△ 1,379,000
		予備費充用額	0
		予算現額	625,335,000
		支出済額	538,680,902
		翌年度繰越額	0
		不用額	86,654,098
<不用額の理由> グローバル・スタディ科非常勤講師の配置人数が見込みを下回ったため。		前年度支出済額	402,486,535
		増減	136,194,367
<主な事業の成果>			
1 ALT等の派遣	468,267,968	4 教員研修	610,341
グローバル社会で主体的に行動し、たくましく生きる児童生徒を育成するため、ALTを市立小・中・特別支援学校に、グローバル・スタディ科非常勤講師を市立小・中学校に派遣しました。		市立小・中学校教員を対象に悉皆研修を開催し、各校の中核教員(小学校)、グローバル・スタディ科教員(中学校)の資質向上を図り、ALT研修も実施し、指導力の向上を図りました。	
2 効果測定等の実施	46,300,800	5 テキスト等の作成・配付	19,611,933
市立中学校2年生全員を対象に英語4技能効果測定を実施しました。また、全校対象の事後研修会を開催し、各学校の授業改善を図るとともに、市独自のカリキュラムの改善につなげることができました。		児童生徒が使用するテキストを作成し、配付するとともに、指導者が使用する指導資料等を市立小・中・特別支援学校に配付しました。	
3 英語教育推進委員会の実施		6 英語を活用した体験活動の実施	3,889,860
「グローバル・スタディ」の推進を図るために、教育委員会にてカリキュラムの検証等を行い、次年度のカリキュラム整備等を進めました。		グローバルな人材を育成するため、市立小・中学生が国際的なイベント等で外国の方と英語で交流するさいたま市国際ジュニア大使の活動や、イングリッシュキャンプ等を実施しました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 英語教育充実推進事業(高校教育課)		当初予算額	19,447,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 525	
<事業の目的・内容> 英語教育を充実し、グローバル人材の育成を図るため、JETプログラムによるALTを雇用し、市立高等学校に派遣します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	19,447,000
		支出済額	13,147,080
		翌年度繰越額	0
		不用額	6,299,920
<不用額の理由> ALTの配置人数の変更に伴い、報酬等の支払が見込みを下回ったため。		前年度支出済額	16,110,394
		増減	△ 2,963,314
<主な事業の成果>			
1 ALT派遣事業	13,147,080		
ALTへ報酬、旅費、渡航負担金等を支払いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育振興基金積立金		当初予算額	80,000	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課		補正予算額	0	
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 525		
<事業の目的・内容> さいたま市教育振興基金を金融機関に預け、その運用益金の積立てを行います。		前年度繰越額	0	
		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	80,000	
		支出済額	8,768	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	71,232	
		前年度支出済額	7,284	
		増 減	1,484	
<主な事業の成果> 1 さいたま市教育振興基金への積立て 8,768 [参考]				
基金を金融機関に預入れたことにより生じた利子について、積立てを行いました。		教育振興基金残高等の推移 (単位：円)		
年度	積立額		取崩額	年度末残高
	新規	運用利子		
26	0	71,991	0	36,218,021
27	0	73,104	0	36,291,125
28	0	32,110	0	36,323,235
29	0	7,284	0	36,330,519
30	0	8,768	0	36,339,287

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 環境教育推進事業		当初予算額	2,174,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 526	
<事業の目的・内容> 環境教育推進のための取組や、資料の作成を行い、児童生徒がよりよい環境づくりに主体的に参加し、環境への責任ある行動がとれるようにします。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	2,174,000
		支出済額	2,058,188
		翌年度繰越額	0
		不用額	115,812
		前年度支出済額	2,823,360
		増 減	△ 765,172
<主な事業の成果> 1 環境教育資料作成その他 1,240,088			
小学校用環境教育資料を作成し、市立小学校に配付することにより、身近な自然環境に対する意識の向上を図りました。 小学校4校において、環境保全の意識向上を目的としてホタルの飼育活動を行い、その取組の様子を保護者や地域住民に公開しました。			
2 図書運搬用ボックスの整備 818,100 学校図書館支援センター、各学校の図書館等を結ぶネットワーク便の運行に当たり、リサイクル段ボールの図書運搬用ボックスを利用することで、児童生徒の環境問題等への関心や理解の向上が図られました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 少年自然の教室推進事業				当初予算額	5,198,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課				補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 526		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 自然体験活動を通して、自然を愛する心、豊かでたくましい心と体を育成するとともに、協力して生活する態度を養うために、自然の教室の円滑な実施を支援します。				流用額	0
				予備費充用額	0
				予算現額	5,198,000
				支出済額	4,538,695
				翌年度繰越額	0
				不用額	659,305
				前年度支出済額	4,992,950
				増減	△ 454,255
<主な事業の成果> 1 自然体験活動の支援 4,538,695 自然体験活動や集団宿泊活動に対して補助を行うことにより、児童生徒の自然体験活動の円滑な実施を支援し、活動の充実を図りました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 生徒指導総合計画事業				当初予算額	1,973,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導2課				補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 527		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 都市化や少子化、情報化などが進展する中で、社会全体で様々な課題が生じており、また、児童生徒の問題行動等の背景には、規範意識や倫理観の低下が関係しているとも指摘されています。このような状況において、児童生徒の健全育成を目指す総合的な事業計画を策定し、教育委員会を中心に、学校・家庭・地域・関係機関等と連携・協力を強化し、児童生徒の健全育成に取り組みます。				流用額	0
				予備費充用額	0
				予算現額	1,973,000
				支出済額	1,670,716
				翌年度繰越額	0
				不用額	302,284
				前年度支出済額	1,460,047
				増減	210,669
<主な事業の成果> 1 人間関係プログラムの推進 721,561 人と接する際に必要な姿勢・態度、感情のコントロールの仕方、相手の感情の読み取り方などについて学び、日頃の授業や行事などにおいて定着を図る人間関係プログラムを実施しました。 2 生徒指導総合計画事業の推進 949,155 市立小・中・高等・特別支援学校、関係機関、関係団体が連携協力することにより、児童生徒に係る暴力行為、いじめ等、様々な課題を克服し、児童生徒の健全育成を目指すための施策を実施しました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 いじめ防止等対策推進事業		当初予算額	10,528,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	概要(当初)P. 527	
<事業の目的・内容> 「いじめ防止対策推進法」の趣旨を踏まえ、市を挙げて、いじめの防止等の取組を総合的かつ効果的に推進します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
<不用額の理由> いじめ防止等の調査に係る報酬及び会場使用料が当初の見込みを下回ったため。		予備費充用額	0
		予算現額	10,528,000
<主な事業の成果>		支出済額	5,783,397
		翌年度繰越額	0
1 いじめ防止等対策推進事業 5,783,397 いじめ防止対策推進法や条例・方針に基づき、いじめの防止等の取組を推進しました。また、悪質ないじめ、問題行動等に適切・迅速に対応するため、専門的な知識や経験を有する非常勤職員を学校に派遣しました。		不用額	4,744,603
		前年度支出済額	6,050,719
		増減	△ 267,322

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援教育推進事業		当初予算額	103,621,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/特別支援教育室	補正予算額	△ 29,057,000
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	概要(当初)P. 528	
<事業の目的・内容> 「第2次さいたま市特別支援教育推進計画」に基づき、特別支援学級の全校設置に向けて教室整備を進めます。また、通級指導教室の拡充、特別支援教育相談センターの運営、特別支援教育就学奨励費の補助、教職員の特別支援教育に関する専門性の向上、就学相談の充実など、特別支援教育の推進に努めます。		前年度繰越額	0
		流用額	705,000
<主な事業の成果>		予備費充用額	0
		予算現額	75,269,000
1 特別支援学級の全校設置事業 11,795,181 障害のある児童生徒が、住み慣れた地域で学べるようにするため、特別支援学級設置のための教室整備を4校で行いました。		支出済額	70,661,702
		翌年度繰越額	999,000
2 通級指導教室の拡充 6,927,571 通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒がより身近な学校で適切な指導を受けられるようにするため、通級指導教室を2校設置しました。		不用額	3,608,298
		前年度支出済額	130,019,686
		増減	△ 59,357,984
3 特別支援教育相談センターの運営 14,420,284 障害のある児童生徒が適切な支援を受けられるようにするため、特別支援教育相談センターにおいて相談・支援を行いました。		4 特別支援教育就学奨励費の補助 29,071,183 小・中学校に就学する障害のある児童生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、就学に必要な経費の一部を補助しました。	
5 特別支援教育の推進 8,447,483 特別支援教育を推進するために、教員の特別支援教育に関する専門性の向上に係る研修会や就学支援委員会等を実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育相談推進事業		当初予算額	527,532,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/総合教育相談室		補正予算額	69,000
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 528	前年度繰越額 0
<事業の目的・内容> 市立小・中・高等・特別支援学校、市立教育相談室において、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーをはじめとする専門の相談員等が、児童生徒、保護者及び教職員に対し、教育相談を行います。		概要(6補)P. 10	流用額 0
			予備費充用額 0
			予算現額 527,601,000
			支出済額 521,472,310
			翌年度繰越額 0
			不用額 6,128,690
			前年度支出済額 472,834,377
<主な事業の成果>		増減	48,637,933
1 教育相談・教育相談室運営事業 98,329,334 教育相談室等において、幼児から高校生及びその保護者を対象に学校生活等にかかわる相談を受け、悩みや不安の軽減を図りました。また、市立中・高等学校の生徒を対象にSNSを活用した相談を試行実施しました。	4 スクールカウンセラー等活用事業 155,816,565 スクールカウンセラーを市立小・中・高等・特別支援学校に配置し、教員や保護者への指導助言、児童生徒へのカウンセリング等を行いました。		
2 適応指導教室運営事業 30,006,309 適応指導教室において、不登校児童生徒の学校復帰や社会的自立を目指し、学習や生活に関する相談・指導を行いました。	5 いじめ・自殺防止等の取組の推進 16,125,469 いじめ、自殺等の課題に適切に対応するため、個別サポート指導員の配置やゲートキーパー研修を実施しました。		
3 さわやか相談員配置事業 132,059,884 さわやか相談員を全ての市立中学校に配置し、教職員と連携を図りながら児童生徒及び保護者からの相談に応じました。	6 スクールソーシャルワーカー活用事業 89,134,749 スクールソーシャルワーカーを配置し、全ての市立学校において、児童生徒の置かれた様々な環境に働き掛けて支援を行いました。		


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校教育・中高一貫教育校推進事業		当初予算額	4,309,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 529	前年度繰越額 0
<事業の目的・内容> 市立高等学校及び市立浦和中学校の中長期的な将来構想を踏まえ、各校の教育活動の充実を図ります。			流用額 0
			予備費充用額 0
			予算現額 4,309,000
			支出済額 3,285,912
			翌年度繰越額 0
			不用額 1,023,088
			前年度支出済額 3,149,997
<主な事業の成果>		増減	135,915
1 浦和中学校入学選抜事務 876,522 浦和中学校の入学選抜を行うため、募集要項及び適性検査問題を作成するとともに、検査会場周辺の交通整理等を行いました。	4 高校入学選抜事務 392,337 市立高等学校入学選抜のための学力検査業務を行いました。		
2 高校教育研修事業 200,739 市立高等学校の校長3年次経験者及び教頭3年・4年次経験者が研修に参加し、高等学校における諸課題の解決策について理解を深めました。	5 ICT教育推進会議その他 336,564 埼玉県定時制教育及び通信制教育振興会市町村負担金を支払いました。		
3 海外フィールドワークの実施 1,479,750 浦和中学校第3学年の生徒を対象に、オーストラリア・ブリスベン地域を中心にフィールドワークを実施し、教員5名が引率しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特色ある学校づくり事業		当初予算額	2,726,527,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 529	前年度繰越額
<事業の目的・内容> 市立高等学校「特色ある学校づくり」計画を実施し、中高一貫教育の拡充など、市民の期待に応える魅力ある学校づくりを推進します。 なお、さいたま市立大宮国際中等教育学校整備事業に係るサービス対価について、物価変動に伴う改定を行うために債務負担行為の設定を行いました。		概要(12補)P. 33	流用額
		予備費充用額	0
予算現額	2,726,527,000		
支出済額	2,714,236,112		
翌年度繰越額	0		
不用額	12,290,888		
前年度支出済額	29,648,107		
増減	2,684,588,005		
<主な事業の成果> 1 中等教育学校の整備 2,683,907,367 [参考] 「さいたま市立大宮国際中等教育学校」の整備を行い、平成31年4月に前期課程が開校しました。			
2 特色ある学校づくり計画の推進 24,299,833 海外交流支援事業、SSH事業、人工芝維持管理、システムの賃借などを行い、市立高等学校の特色ある学校づくりを進めました。			
3 国際バカロレアに係る取組 6,028,912 国際バカロレアワークショップへの参加、国際バカロレアMY P候補校の視察を行い、国際バカロレアについての見識を深めました。			
さいたま市立大宮国際中等教育学校（前期課程校舎）			

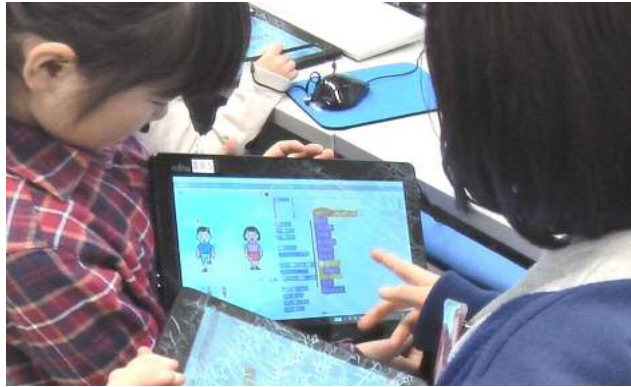
(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育研究所管理運営事業		当初予算額	663,562,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教育研究所		補正予算額	△ 72,900,000
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/4目 教育研究所費		概要(当初)P. 530	前年度繰越額
<事業の目的・内容> 社会を生き抜く力と希望をはぐくむさいたま市の学校教育の一層の推進のため、全国及び市の学習状況調査等を基にした調査研究を充実させるとともに、キャリアステージに応じ、児童生徒が主体的・協働的に生き生きと学ぶ授業づくりなどを重視した教職員研修を実施します。		概要(12補)P. 530	流用額
		予備費充用額	0
予算現額	590,662,000		
支出済額	550,501,032		
翌年度繰越額	0		
不用額	40,160,968		
前年度支出済額	56,626,302		
増減	493,874,730		
<主な事業の成果> 1 教育研究所管理運営事業 507,220,329 教育上の諸課題の研究及び教職員の研修を効果的・効率的に行うことができるよう、施設の運営及び適切な維持管理を行いました。			
2 さいたま市学習状況調査事業 38,682,046 学習状況調査等の結果から学力や生活習慣等の状況を把握・分析し、教育施策の検証改善及び児童生徒の学習課題の解決や意欲の向上に役立てました。		4 教職員研修事業 1,515,493 時代のニーズや多様化する教育課題に対応する力や教員のキャリアステージに応じて求められる力の育成に資する研修を実施しました。	
3 カリキュラムサポートセンター事業 3,083,164 教職員を対象に、学習指導案・研究紀要、教育関係図書及び映像資料等の提供、授業や教材づくりの支援を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育情報ネットワーク推進事業		当初予算額	1,060,238,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教育研究所		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/4目 教育研究所費		概要(当初)P. 530	
<事業の目的・内容> 市立小・中・特別支援学校において、ICT（情報通信技術）を効果的に活用した「分かる授業・魅力ある授業」の推進と、校務の効率化のためにICT環境の整備を行います。また、ICTに関する研修会を実施し、教員のICT活用指導力の向上及び児童生徒の情報活用能力（情報モラル含む。）の育成を図ります。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	1,060,238,000
		支出済額	1,058,669,598
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,568,402
		前年度支出済額	982,469,815
増	減	76,199,783	
<主な事業の成果>			
1 教育の情報化推進事業 816,169,158		[参考] タブレット型コンピュータを活用した授業風景	
全ての市立小・中学校へのタブレット型コンピュータ及び無線LAN環境の整備を完了するとともに、市立小・中・高等学校各1校に120台ずつの児童生徒用タブレット型コンピュータ、市立特別支援学校1校に視線入力装置一体型のタブレット型コンピュータを整備し、ICTを効果的に活用した授業の研究と推進を図りました。また、学校非公式サイト等の監視を行い、児童生徒のネットトラブル等の防止に努めました。			
2 校務の情報化推進事業 242,500,440 校務の効率化を図り、教職員が児童生徒に向き合う時間と情報セキュリティを確保するため、機器や校務支援システムの運用、管理及び更新を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校管理運営事業（教育総務課）		当初予算額	5,920,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課		補正予算額	△ 2,000,000
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 531	
<事業の目的・内容> 小学校の用務、調理業務等を円滑に運営するため、旅費の支給、被服等の貸与及び調理業務を専門に行う非常勤職員の配置を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	3,920,000
		支出済額	3,491,843
		翌年度繰越額	0
		不用額	428,157
		前年度支出済額	5,632,798
増	減	△ 2,140,955	
<主な事業の成果>			
1 非常勤給食調理員の配置 2,136,000 小学校に非常勤給食調理員を配置しました。			
2 学校技能職員等への旅費の支給 196,992 学校技能職員等の連絡業務や研修・出張等の旅費を支給しました。			
3 学校技能職員への被服等の貸与 1,158,851 学校技能職員（用務・校務担当）の被服等を貸与しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校管理運営事業 (教育財務課)		当初予算額	2,559,239,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/2目 学校管理費	前年度繰越額	0
概要(当初)P. 531		流用額	0
<事業の目的・内容> 全ての市立小学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持するため、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品の購入を始め、光熱水費の支払、機械警備の業務委託等を行います。		予備費充用額	0
		予算現額	2,559,239,000
		支出済額	2,353,391,226
		翌年度繰越額	4,969,269
		不用額	200,878,505
<不用額の理由> 光熱水費について、当初の見込みを下回ったため。		前年度支出済額	2,088,969,068
		増減	264,422,158
<主な事業の成果>			
1 消耗品及び備品の購入 316,822,928 小学校の運営に必要な消耗品及び備品を購入しました。	4 さいたま市立美園北小学校開校に伴う物品の購入等 176,128,901 さいたま市立美園北小学校開校に伴う消耗品及び備品の購入等を行いました。		
2 光熱水費の支払 1,424,924,051 小学校の光熱水費を支払いました。			
3 維持管理業務委託等 435,515,346 小学校施設の機械警備業務委託等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校管理運営事業 (教職員人事課)		当初予算額	203,326,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課 教職員給与課(教職員給与課)	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/2目 学校管理費	前年度繰越額	0
概要(当初)P. 532		流用額	0
<事業の目的・内容> 全ての市立小学校における学校図書館運営を充実させるとともに、非常勤講師の配置により、適正な学校運営の確保を図ります。また、教職員の旅費の支給を行います。		予備費充用額	0
		予算現額	203,326,000
		支出済額	184,059,218
		翌年度繰越額	0
		不用額	19,266,782
<不用額の理由> 小学校教職員の旅費について、当初の見込みを下回ったため。		前年度支出済額	185,360,707
		増減	△ 1,301,489
<主な事業の成果>			
1 学校図書館司書の配置 115,299,158 図書館教育の充実を図るため、全ての市立小学校に、専任の司書を配置しました。			
2 非常勤講師の配置 10,682,549 適正な学校運営を確保するため、初任者指導や妊娠した教員の体育授業の代替として、非常勤講師を配置しました。			
3 小学校教職員への旅費の支給 58,077,511 小学校教職員の研修、児童の引率及び連絡業務等の旅費を支給しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校施設等維持管理事業 (教育総務課)		当初予算額	205,702,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課		補正予算額	△ 2,465,000
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 532	
<事業の目的・内容> 小学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	203,237,000
		支出済額	203,236,188
		翌年度繰越額	0
		不用額	812
		前年度支出済額	199,855,788
		増 減	3,380,400
<主な事業の成果> 1 小学校用務業務 203,236,188 校内の環境整備、緑化推進、清掃、簡易な修繕等の用務業務を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校施設等維持管理事業 (学校施設課)		当初予算額	786,242,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	104,826,000
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 533	
<事業の目的・内容> 小学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。		前年度繰越額	0
		流用額	△ 460,000
		予備費充用額	0
		予算現額	890,608,000
		支出済額	822,597,241
		翌年度繰越額	0
		不用額	68,010,759
		前年度支出済額	691,819,878
		増 減	130,777,363
<主な事業の成果> 1 トイレ洋式化修繕 54,212,400 和式便器から洋式便器への交換、臭い対策及び必要に応じ排水管の一部更新等を実施しました。			
2 施設修繕 475,121,511 給水管からの漏水、排水管の詰り、校舎等の雨漏り、学級の増加に伴う教室改修等、学校施設修繕を実施しました。また、ブロック塀撤去及び仮設塀の設置、サッカー用シュート板の部分撤去を実施しました。			
3 施設の保守管理 285,877,675 学校施設の維持管理上必要な点検、管理等を実施しました。			
		4 緑のカーテン設置等	7,385,655
緑のカーテンを実施するための苗や肥料、校庭補修のための土等を購入しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校教科教材等整備事業		当初予算額	230,727,000	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/3目 教育振興費	概要(当初)P. 533	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 全ての市立小学校における教育効果を高めるため、学校教育に必要な教材等を購入します。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	230,727,000	
		支出済額	230,185,457	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	541,543	
		前年度支出済額	229,444,877	
		増減	740,580	
<主な事業の成果>				
1 教材等の購入		230,185,457		
小学校で必要とする教材等を購入しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校教育扶助事業		当初予算額	154,534,000																																																						
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課	補正予算額	0																																																						
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/3目 教育振興費	概要(当初)P. 534	前年度繰越額	0																																																					
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢児童の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図ります。		流用額	0																																																						
		予備費充用額	0																																																						
		予算現額	154,534,000																																																						
		支出済額	146,105,949																																																						
		翌年度繰越額	0																																																						
		不用額	8,428,051																																																						
		前年度支出済額	134,472,101																																																						
		増減	11,633,848																																																						
<主な事業の成果>																																																									
1 就学援助費の支給		143,348,399	[平成30年度の支給人数及び支給額]																																																						
就学援助費の支給を行いました。 なお、学校給食費と医療費については、健康教育課が所管する事業において援助しました。 [平成30年度の支給単価]																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象</th> <th>支給額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">学用品費等</td> <td>1年生</td> <td>12,990</td> </tr> <tr> <td>2~6年生</td> <td>15,220</td> </tr> <tr> <td>新入学用品費</td> <td>1年生</td> <td>40,600</td> </tr> <tr> <td>入学準備金</td> <td>就学予定者</td> <td>40,600</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>実施学年</td> <td>実費</td> </tr> <tr> <td>通学費</td> <td>特別支援学級通学者</td> <td>実費</td> </tr> </tbody> </table>		区分	対象	支給額(円)	学用品費等	1年生	12,990	2~6年生	15,220	新入学用品費	1年生	40,600	入学準備金	就学予定者	40,600	修学旅行費	実施学年	実費	通学費	特別支援学級通学者	実費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>費目</th> <th>区分</th> <th>要保護(人)</th> <th>準要保護(人)</th> <th>支給額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学用品費等</td> <td></td> <td></td> <td>5,214</td> <td>74,035,180</td> </tr> <tr> <td>新入学用品費</td> <td></td> <td></td> <td>631</td> <td>25,618,600</td> </tr> <tr> <td>入学準備金</td> <td></td> <td></td> <td>509</td> <td>20,665,400</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td></td> <td>104</td> <td>963</td> <td>22,994,995</td> </tr> <tr> <td>通学費</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>34,224</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>143,348,399</td> </tr> </tbody> </table>	費目	区分	要保護(人)	準要保護(人)	支給額(円)	学用品費等			5,214	74,035,180	新入学用品費			631	25,618,600	入学準備金			509	20,665,400	修学旅行費		104	963	22,994,995	通学費			1	34,224	合計				143,348,399
区分	対象	支給額(円)																																																							
学用品費等	1年生	12,990																																																							
	2~6年生	15,220																																																							
新入学用品費	1年生	40,600																																																							
入学準備金	就学予定者	40,600																																																							
修学旅行費	実施学年	実費																																																							
通学費	特別支援学級通学者	実費																																																							
費目	区分	要保護(人)	準要保護(人)	支給額(円)																																																					
学用品費等			5,214	74,035,180																																																					
新入学用品費			631	25,618,600																																																					
入学準備金			509	20,665,400																																																					
修学旅行費		104	963	22,994,995																																																					
通学費			1	34,224																																																					
合計				143,348,399																																																					
2 システムの運用その他		2,757,550																																																							
就学援助システムの安定的な運用を行うための保守業務、機器の賃貸借契約等を行いました。その他、制度案内の印刷や消耗品の購入等を行いました。																																																									

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校営繕事業				当初予算額	970,993,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課				補正予算額	436,181,000
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/4目 学校建設費		概要(当初)P. 534		前年度繰越額	445,602,000
<事業の目的・内容> 概要(6補)P. 11 概要(12補)P. 4 概要(2補)P. 11 良好な学習環境を確保するために、小学校の老朽化した校舎等の改修を行います。また、「さいたま市学校施設リフレッシュ基本計画」を推進します。		<不用額の理由> 工事請負費について、契約差額が生じたため。		流用額	0
				予備費充用額	0
				予算現額	1,852,776,000
				支出済額	1,107,838,342
				翌年度繰越額	638,713,000
				不用額	106,224,658
				前年度支出済額	1,993,248,593
				増減	△ 885,410,251
<主な事業の成果>					
1 学校施設リフレッシュ事業		1,077,345,824		学校施設リフレッシュ基本計画の推進、老朽化した校舎等の大規模改修及びそれに伴う業務委託等を行いました。	
2 学級増対応等		30,420,360		児童急増地域での校舎の増築に備えた地質調査等を行いました。	
3 消耗品の購入		72,158		改修工事等の事務に要する消耗品を購入しました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校校舎増改築事業				当初予算額	2,169,754,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課				補正予算額	△ 260,872,000
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/4目 学校建設費		概要(当初)P. 535		前年度繰越額	372,415,200
<事業の目的・内容> 概要(12補)P. 4 概要(2補)P. 15 児童数の増加により教室不足が見込まれる学校について、校舎の増築を行います。また、「さいたま市学校施設リフレッシュ基本計画」に基づき、学校施設の改築及び大規模改修を推進します。				流用額	0
				予備費充用額	0
				予算現額	2,281,297,200
				支出済額	1,012,950,194
				翌年度繰越額	1,256,896,200
				不用額	11,450,806
				前年度支出済額	428,405,640
				増減	584,544,554
<主な事業の成果>					
1 仲町小学校校舎増改築		283,050,160		仲町小学校の給食室の改築工事を行いました。また、校舎の増築工事を行いました。	
2 学校施設リフレッシュ事業		729,900,034		学校施設リフレッシュ基本計画に基づく工事、業務委託、仮設校舎の賃借等を行いました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校空調整備事業		当初予算額	143,849,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/4目 学校建設費		概要(当初)P. 535	
<事業の目的・内容> 普通教室及び特別教室に空調機を設置し、より良い学習環境の確保に努めます。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	143,849,000
		支出済額	140,447,158
		翌年度繰越額	0
		不用額	3,401,842
		前年度支出済額	413,063,819
		増 減	△ 272,616,661
<主な事業の成果>			
1 空調機のリース		117,640,950	
普通教室及び特別教室に設置した空調機リース料を支払いました。			
2 空調機の保守管理		22,806,208	
空調機のフィルター清掃及び保守・点検を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校新設校建設事業		当初予算額	3,356,678,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	△ 631,800,000
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/4目 学校建設費		概要(当初)P. 536	
<事業の目的・内容> 浦和東部地区のまちづくりに伴う人口増に対応するため、平成31年4月開校予定のさいたま市立美園北小学校の建設を行います。		前年度繰越額	1,249,437,891
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	3,974,315,891
		支出済額	3,916,034,171
		翌年度繰越額	0
		不用額	58,281,720
		前年度支出済額	900,248,977
		増 減	3,015,785,194
<主な事業の成果>			
1 さいたま市立美園北小学校整備事業		3,916,034,171	
さいたま市立美園北小学校の開校に向けた工事、業務委託、内覧会資料の印刷等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校管理運営事業 (教育総務課)		当初予算額	847,000	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/2目 学校管理費	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 中学校の用務業務等を円滑に運営するため、旅費の支給及び被服等の貸与を行います。		概要(当初)P. 536	流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	847,000
			支出済額	717,767
			翌年度繰越額	0
			不用額	129,233
			前年度支出済額	795,668
増減			△ 77,901	
<主な事業の成果> 1 学校技能職員等への旅費の支給 71,367 学校技能職員等の連絡業務や研修・出張等の旅費を支給しました。				
2 学校技能職員への被服等の貸与 646,400 学校技能職員(用務・校務担当)の被服等を貸与しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校管理運営事業 (教育財務課)		当初予算額	1,704,393,000	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	補正予算額	1,066,000	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/2目 学校管理費	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 全ての市立中学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持するため、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品の購入を始め、光熱水費の支払、機械警備の業務委託等を行います。		概要(12補追)P. 5	流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	1,705,459,000
			支出済額	1,357,706,624
			翌年度繰越額	175,264,257
			不用額	172,488,119
			前年度支出済額	1,312,973,092
増減			44,733,532	
<主な事業の成果> 1 消耗品及び備品の購入 198,627,086 中学校の運営に必要な消耗品及び備品を購入しました。				
4 さいたま市立美園南中学校開校に伴う物品の購入等 22,124,743 さいたま市立美園南中学校開校に伴う消耗品及び備品の購入等を行いました。				
2 光熱水費の支払 892,156,502 中学校の光熱水費を支払いました。				
3 維持管理業務委託等 244,798,293 中学校施設の機械警備業務委託等を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校管理運営事業 (教職員人事課)		当初予算額	174,521,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課 教職員給与課(教職員給与課)	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/2目 学校管理費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 全ての市立中学校における学校図書館運営を充実させるとともに、非常勤講師の配置により、適正な学校運営の確保を図ります。また、教職員の旅費の支給を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
<不用額の理由> 中学校教職員の旅費について、当初の見込みを下回ったため。		予算現額	174,521,000
		支出済額	163,556,350
<主な事業の成果>		翌年度繰越額	0
		不用額	10,964,650
1 学校図書館司書の配置 64,881,070 図書館教育の充実を図るため、全ての市立中学校に、専任の司書を配置しました。		前年度支出済額	158,270,292
		増減	5,286,058
2 非常勤講師の配置 24,837,137 適正な学校運営を確保するため、初任者指導や妊娠した教員の体育授業の代替、免許教科外担任解消を目的として、非常勤講師を配置しました。			
3 中学校教職員への旅費の支給 73,838,143 中学校教職員の研修、生徒の引率及び連絡業務等の旅費を支給しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校施設等維持管理事業 (教育総務課)		当初予算額	100,663,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/2目 学校管理費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 中学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
<主な事業の成果>		予算現額	100,663,000
		支出済額	100,181,445
1 中学校用務業務 100,181,445 校内の環境整備、緑化推進、清掃、簡易な修繕等の用務業務を行いました。		翌年度繰越額	0
		不用額	481,555
		前年度支出済額	92,271,525
		増減	7,909,920

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校施設等維持管理事業 (学校施設課)		当初予算額	364,660,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	70,120,000
款/項/目 10款 教育費/3項 中学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 538	前年度繰越額 0
<事業の目的・内容> 中学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。		概要(9補)P. 9	流用額 81,813,000
			予備費充用額 0
			予算現額 516,593,000
			支出済額 509,919,129
			翌年度繰越額 0
			不用額 6,673,871
			前年度支出済額 367,583,416
<主な事業の成果>		増 減	142,335,713
1 トイレ洋式化修繕 19,904,400 和式便器から洋式便器への交換、臭い対策及び必要に応じ排水管の一部更新等を実施しました。		4 緑のカーテン設置等 4,531,778 緑のカーテンを実施するための苗や肥料、校庭補修のための土等を購入しました。	
2 施設修繕 333,802,264 給水管からの漏水、排水管の詰り、校舎等の雨漏り、学級の増加に伴う教室改修等、学校施設修繕を実施しました。また、ブロック塀撤去及び仮設塀の設置、サッカー用シュート板の部分撤去を実施しました。			
3 施設の保守管理 151,680,687 学校施設の維持管理上必要な点検、管理等を実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校教科教材等整備事業		当初予算額	143,147,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育財務課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/3項 中学校費/3目 教育振興費		概要(当初)P. 539	前年度繰越額 0
<事業の目的・内容> 全ての市立中学校における教育効果を高めるため、学校教育に必要な教材等を購入します。			流用額 0
			予備費充用額 0
			予算現額 143,147,000
			支出済額 142,317,387
			翌年度繰越額 0
			不用額 829,613
			前年度支出済額 141,719,145
<主な事業の成果>		増 減	598,242
1 教材等の購入 142,317,387 中学校で必要とする教材等を購入しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校教育扶助事業		当初予算額	212,223,000																																			
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課		補正予算額	0																																			
款/項/目 10款 教育費/3項 中学校費/3目 教育振興費		概要(当初)P. 539	前年度繰越額	0																																		
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢生徒の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図ります。			流用額	0																																		
			予備費充用額	0																																		
			予算現額	212,223,000																																		
			支出済額	200,627,295																																		
			翌年度繰越額	0																																		
<不用額の理由> 主に修学旅行費において、支給対象者数が見込みを下回ったため。			不用額	11,595,705																																		
			前年度支出済額	248,981,359																																		
			増減	△ 48,354,064																																		
<主な事業の成果>																																						
1 就学援助費の支給		200,627,295	[平成30年度の支給人数及び支給額]																																			
就学援助費の支給を行いました。 なお、学校給食費と医療費については、健康教育課が所管する事業において援助しました。 [平成30年度の支給単価]																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象</th> <th>支給額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">学用品費等</td> <td>1年生</td> <td>24,590</td> </tr> <tr> <td>2・3年生</td> <td>26,820</td> </tr> <tr> <td>新入学用品費</td> <td>1年生</td> <td>47,400</td> </tr> <tr> <td>入学準備金</td> <td>小学校6年生</td> <td>47,400</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>実施学年</td> <td>実費</td> </tr> <tr> <td>通学費</td> <td>特別支援学級通学者</td> <td>実費</td> </tr> </tbody> </table>				区分	対象	支給額(円)	学用品費等	1年生	24,590	2・3年生	26,820	新入学用品費	1年生	47,400	入学準備金	小学校6年生	47,400	修学旅行費	実施学年	実費	通学費	特別支援学級通学者	実費															
区分	対象	支給額(円)																																				
学用品費等	1年生	24,590																																				
	2・3年生	26,820																																				
新入学用品費	1年生	47,400																																				
入学準備金	小学校6年生	47,400																																				
修学旅行費	実施学年	実費																																				
通学費	特別支援学級通学者	実費																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>費目</th> <th>区分</th> <th>要保護(人)</th> <th>準要保護(人)</th> <th>支給額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学用品費等</td> <td></td> <td></td> <td>3,251</td> <td>81,710,127</td> </tr> <tr> <td>新入学用品費</td> <td></td> <td></td> <td>91</td> <td>4,313,400</td> </tr> <tr> <td>入学準備金</td> <td></td> <td></td> <td>989</td> <td>46,878,600</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td></td> <td>119</td> <td>961</td> <td>67,676,688</td> </tr> <tr> <td>通学費</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>48,480</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>200,627,295</td> </tr> </tbody> </table>				費目	区分	要保護(人)	準要保護(人)	支給額(円)	学用品費等			3,251	81,710,127	新入学用品費			91	4,313,400	入学準備金			989	46,878,600	修学旅行費		119	961	67,676,688	通学費			1	48,480	合 計				200,627,295
費目	区分	要保護(人)	準要保護(人)	支給額(円)																																		
学用品費等			3,251	81,710,127																																		
新入学用品費			91	4,313,400																																		
入学準備金			989	46,878,600																																		
修学旅行費		119	961	67,676,688																																		
通学費			1	48,480																																		
合 計				200,627,295																																		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校営繕事業		当初予算額	669,681,000	
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	429,001,000	
款/項/目 10款 教育費/3項 中学校費/4目 学校建設費		概要(当初)P. 540	前年度繰越額	278,468,000
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、中学校の老朽化した校舎等の改修を行います。また、「さいたま市学校施設リフレッシュ基本計画」を推進します。			流用額	△ 83,426,000
			予備費充用額	0
			予算現額	1,293,724,000
			支出済額	718,509,960
			翌年度繰越額	517,593,000
<不用額の理由> 工事請負費について、契約差額が生じたため。			不用額	57,621,040
			前年度支出済額	817,535,175
			増減	△ 99,025,215
<主な事業の成果>				
1 学校施設リフレッシュ事業		718,439,760		
学校施設リフレッシュ基本計画の推進、老朽化した校舎等の大規模改修及びそれに伴う業務委託等を行いました。				
2 消耗品の購入		70,200		
改修工事等の事務に要する消耗品を購入しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校空調整備事業		当初予算額	59,853,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	3,079,005,000
款/項/目 10款 教育費/3項 中学校費/4目 学校建設費		概要(当初)P. 540	前年度繰越額 0
<事業の目的・内容> 普通教室及び特別教室に空調機を設置し、より良い学習環境の確保に努めます。		概要(2補)P. 15	流用額 0
			予備費充用額 0
			予算現額 3,138,858,000
			支出済額 58,132,401
			翌年度繰越額 3,079,005,000
			不用額 1,720,599
			前年度支出済額 167,280,006
		増 減	△ 109,147,605
<主な事業の成果> 1 空調機のリース 50,091,300 普通教室及び特別教室に設置した空調機リース料を支払いました。			
2 空調機の保守管理 8,041,101 空調機のフィルター清掃及び保守・点検を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校新設校建設事業		当初予算額	3,863,394,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	△ 642,173,000
款/項/目 10款 教育費/3項 中学校費/4目 学校建設費		概要(当初)P. 541	前年度繰越額 1,311,032,480
<事業の目的・内容> 浦和東部地区のまちづくりに伴う人口増に対応するため、平成31年4月開校予定のさいたま市立美園南中学校の建設を行います。		概要(12補追)P. 5	流用額 1,613,000
			予備費充用額 0
			予算現額 4,533,866,480
			支出済額 2,059,375,585
			翌年度繰越額 2,472,991,095
			不用額 1,499,800
			前年度支出済額 4,108,142,244
		増 減	△ 2,048,766,659
<主な事業の成果> 1 さいたま市立美園南中学校整備事業 2,059,375,585 さいたま市立美園南中学校の開校に向けた工事等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校管理運営事業 (教育総務課)		当初予算額	124,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 541	
<事業の目的・内容> 高等学校の用務業務を円滑に運営するため、被服等を貸与します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	124,000
		支出済額	105,047
		翌年度繰越額	0
		不用額	18,953
		前年度支出済額	104,910
		増 減	137
<主な事業の成果> 1 学校技能職員への被服等の貸与 105,047 学校技能職員(用務・校務担当)の被服等を貸与しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校管理運営事業 (高校教育課)		当初予算額	340,852,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 542	
<事業の目的・内容> 市立高等学校の管理運営に要する経費で、消耗品費、光熱水費、通信運搬費、非常勤講師に係る報酬等を支払います。		前年度繰越額	0
		流用額	△ 309,000
		予備費充用額	0
		予算現額	340,543,000
		支出済額	302,465,731
		翌年度繰越額	0
		不用額	38,077,269
		前年度支出済額	306,530,063
		増 減	△ 4,064,332
<主な事業の成果> 1 学校の管理運営 152,663,665 消耗品の購入、光熱水費、通信運搬費等の支出を行い、市立高等学校の適正な管理運営を行いました。			
2 パソコン等の賃借 97,416,352 教職員、生徒が使用するパソコンシステム等の賃借・保守を行いました。		4 高等学校教員の共済組合への共済費 2,074,455 高等学校教員の共済組合負担金を支払いました。	
3 非常勤講師の配置 48,238,369 少人数授業により、基礎・基本の確実な定着を図るとともに、希望制の習熟度別授業、生徒一人ひとりの興味・関心に応じた選択科目の幅の拡大など、きめ細かな指導を行いました。		5 部活動指導員配置事業 2,072,890 部活動を充実・活性化させるとともに、学校現場における業務の適正化を図るため、市立高等学校に部活動指導員を配置しました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校施設等維持管理事業 (教育総務課)			当初予算額	10,332,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 542	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 高等学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	10,332,000
			支出済額	10,264,320
			翌年度繰越額	0
			不用額	67,680
			前年度支出済額	10,005,120
			増減	259,200
<主な事業の成果> 1 高等学校用務業務 10,264,320 校内の環境整備、緑化推進、清掃、簡易な修繕等の用務業務を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校施設等維持管理事業 (学校施設課)			当初予算額	52,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 543	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 高等学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、維持管理業務を実施します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	52,000
			支出済額	50,781
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,219
			前年度支出済額	50,793
			増減	△ 12
<主な事業の成果> 1 緑のカーテンの設置 50,781 緑のカーテンを実施するための苗や肥料等を購入しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校施設等維持管理事業 (高校教育課)			当初予算額	69,317,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育課/高校教育課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 543	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立高等学校の維持管理及び改善のため、各種修繕及び警備業務を始めとした保守管理委託等の事務を行います。			流用額	309,000
			予備費充用額	0
<不用額の理由> 委託契約業務において契約差額が生じたため。			予算現額	69,626,000
			支出済額	65,452,754
<主な事業の成果>			翌年度繰越額	0
			不用額	4,173,246
1 学校用地賃借 9,564,577 浦和高等学校及び大宮西高等学校用地として、国有地及び民有地を賃借しました。			前年度支出済額	111,550,370
			増減	△ 46,097,616
2 学校施設の維持管理 55,888,177 市立高等学校施設の維持管理に必要な修繕、委託を行い、良好な学校施設の維持に努めました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校等就学支援金事業			当初予算額	4,141,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育課/高校教育課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 544	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立高等学校における教育に係る経済的負担の軽減を適正に行うため、就学支援金支給のための事務を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
<主な事業の成果>			予算現額	4,141,000
			支出済額	3,301,132
1 臨時職員賃金等 3,022,164 就学支援金支給のための事務補助として臨時職員を任用しました。			翌年度繰越額	0
			不用額	839,868
2 就学支援金支給のための事務 278,968 消耗品の購入、その他就学支援金支給のための事務を適切に行いました。			前年度支出済額	3,338,694
			増減	△ 37,562

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 クラブ活動等推進事業			当初予算額	3,881,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/4項 高等学校費/3目 教育振興費		概要(当初)P. 544	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立高等学校におけるクラブ活動の推進を図るため、必要な消耗品や備品を購入します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	3,881,000
			支出済額	2,651,462
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,229,538
			前年度支出済額	3,554,986
			増減	△ 903,524
<主な事業の成果>				
1 クラブ活動で使用する物品の整備			2,651,462	
クラブ活動で使用する物品を購入し、クラブ活動の充実を図りました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校教科教材整備事業			当初予算額	12,229,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/4項 高等学校費/3目 教育振興費		概要(当初)P. 545	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立高等学校において、各教科及び図書館の充実を図るために必要な消耗品や備品を購入します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	12,229,000
			支出済額	11,193,947
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,035,053
			前年度支出済額	12,119,248
			増減	△ 925,301
<主な事業の成果>				
1 各教科の教材、図書館図書の整備			11,193,947	
各教科及び図書館に必要な消耗品、備品を購入し、授業や図書館の充実を図りました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 幼稚園管理運営事業			当初予算額	3,509,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			補正予算額	△ 214,000
款/項/目 10款 教育費/5項 幼稚園費/1目 幼稚園費		概要(当初)P. 545	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 幼児教育センター及び付属幼稚園の廃止に伴い、廃棄物等を適切に処分します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	3,295,000
			支出済額	3,294,000
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,000
			前年度支出済額	551,668
			増 減	2,742,332
<主な事業の成果> 1 備品等の廃棄処分 3,294,000 幼児教育センター及び付属幼稚園で使用した備品及び消耗品等を廃棄処分しました。				
2 端末配線等撤去 幼児教育センター付属幼稚園で使用した端末配線等を他課との調整により撤去しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 幼稚園振興事業			当初予算額	3,088,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/5項 幼稚園費/2目 幼稚園振興費		概要(当初)P. 546	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> さいたま市における幼児教育の充実を図るため、さいたま市私立幼稚園協会に補助金を交付します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	3,088,000
			支出済額	2,227,709
			翌年度繰越額	0
			不用額	860,291
			前年度支出済額	1,783,849
			増 減	443,860
<主な事業の成果> 1 さいたま市私立幼稚園教育研究補助金 2,227,709 教職員の研修を開催する、さいたま市私立幼稚園協会に補助金を交付することにより、さいたま市における幼児教育の充実に努めました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 生涯学習推進事業		当初予算額	12,924,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費		概要(当初)P. 546	
<事業の目的・内容> 多様化・高度化する市民の学習ニーズに応えるため、誰もが「学べる・活かせる・つながる」生涯学習環境の整備を進め、市民一人ひとりが生きがいと潤いを感じられる生涯学習社会の実現を目指します。このため、生涯学習の振興に関する基盤整備を進めるとともに、市民のニーズに対応した学習機会の提供、生涯学習情報の収集・提供などを行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	12,924,000
		支出済額	11,886,332
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,037,668
		前年度支出済額	10,405,474
		増減	1,480,858
<主な事業の成果>			
1 生涯学習情報の収集・提供	4,417,740	4 AEDの配置	3,467,892
講座等の情報を掲載した生涯学習情報誌「まなべル」の発行や生涯学習情報システムの運用などにより、市民へ学習情報を提供しました。		AEDを生涯学習部所管施設へ配置しました。	
2 生涯学習人材バンク事業	290,707	5 社会教育委員会議その他	2,117,893
生涯学習に関する専門的な知識や技能、経験等を有している方々の情報を登録・公開し、学習したい方の希望に合わせて人材の紹介を行うことにより、学習成果を活かせる場の充実を図りました。		社会教育法に基づく社会教育委員会議の運営、生涯学習に係る基礎調査等を行いました。	
3 生涯学習講座	1,592,100		
市民を対象として市内の大学で開催する大学公開講座、聴覚障害者を対象とした社会教養講座を実施し、多様な学習機会の提供を図りました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 文学活動推進事業		当初予算額	4,540,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費		概要(当初)P. 547	
<事業の目的・内容> 市民の文学活動の充実に資するため、さいたま市にゆかりのある短歌文学の振興を図ります。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	4,540,000
		支出済額	4,074,641
		翌年度繰越額	0
		不用額	465,359
		前年度支出済額	4,177,755
		増減	△ 103,114
<主な事業の成果>			
1 現代短歌新人賞	2,900,233	3 さいたま短歌フォーラム	56,412
全国の著名歌人にアンケートを行い、推薦のあった歌集をもって選考会を実施し、田口綾子氏の歌集「かざぐるま」に贈賞を決定しました。また、平成31年3月10日に表彰式及び栗木京子氏による特別講演「時代をひらく短歌」を実施しました。		平成30年6月16日に前年度の現代短歌新人賞受賞者を招き、「さいたま短歌フォーラム2018」を埼玉県歌人会と共催で実施しました。	
2 さいたま子ども短歌賞	1,117,996		
小・中学生17,240人から37,450首の作品の応募があり、優秀作品20首と入選80首からなる「第6回さいたま子ども短歌賞作品集」を作成しました。また、平成31年1月20日に表彰式を実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 家庭地域連携事業		当初予算額	365,399,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課		補正予算額	△ 3,632,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費		概要(当初)P. 547	
<事業の目的・内容> 地域全体で未来を担う子どもたちを健やかにはぐくむために、スクールサポートネットワークやチャレンジスクール等、学校・家庭・地域・行政が連携・協働による取組を推進します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	361,767,000
		支出済額	358,170,043
		翌年度繰越額	0
		不用額	3,596,957
		前年度支出済額	363,307,326
		増 減	△ 5,137,283
<主な事業の成果>			
1 スクールサポートネットワーク 217,482,298 学校地域連携コーディネーターを引き続き配置するとともに、学校・家庭・地域・行政が連携・協働し、より幅広い層の地域住民等が参画するスクールサポートネットワークにおいて地域学校協働活動を推進しました。		4 「すくすくのびのび子どもの生活習慣向上」キャンペーン 267,732 学校・家庭・地域・行政が連携・協働し、早寝・早起きや朝食の摂取等の生活習慣の向上を図るキャンペーンを実施しました。	
2 チャレンジスクール推進事業 135,981,563 子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかにはぐくまれるよう、土曜日や放課後等に、地域住民等の参画を得て、子どもたちの自主的な学習や体験活動等の機会を提供しました。		5 その他 2,817,650 「自分発見！」チャレンジさいたま、PTA関係業務及び子育て講座事業を実施しました。	
3 中学生職場体験事業「未来(みら)くるワーク体験」 1,620,800 中学校・特別支援学校の生徒に望ましい勤労観、職業観をはぐくみ、学ぶことの意義を考えさせる機会として、地域の事業所等で中学生職場体験事業「未来(みら)くるワーク体験」を実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 人権教育推進事業		当初予算額	27,942,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/人権教育推進室		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費		概要(当初)P. 548	
<事業の目的・内容> 子ども、同和問題、障害者、外国人及び性的少数者などの様々な人権問題を早期解決し、人権が尊重される社会を実現するため、学校における人権教育の一層の推進を図るとともに、市民の人権意識の高揚と各種人権問題の正しい理解を図る事業を推進します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	27,942,000
		支出済額	26,119,297
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,822,703
		前年度支出済額	27,577,747
		増 減	△ 1,458,450
<主な事業の成果>			
1 学校人権教育推進事業 5,896,159 児童生徒・教職員の人権教育を推進するため、各種事業を実施しました。また、全ての学校等で実情に応じた校内人権教育研修が行われました。 ・人権標語・作文の募集(標語92,092点、作文70,246点) ・人権教育啓発の資料、冊子を作成(6種148,650部) ・啓発ビデオの貸出(77校～182本の貸出) ・教職員研修(管理職研修1回、人権教育主任研修3回、デートDV防止研修1回、人権教育研究指定校3校) ・思いやりの心を体得する人権の花運動を実施(34校)		2 社会人権教育推進事業 20,223,138 人権が尊重され差別のない明るい地域社会づくりを推進するため、人権教育集会所で各種主催事業等の実施と施設の維持管理を行うとともに、公民館の人権講座開催を支援しました。 ・人権教育集会所で主催事業を実施(2館319回) ・全ての市立公民館で人権講座を実施(60館)	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 地区公民館管理運営事業		当初予算額	503,330,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費	前年度繰越額	0
概要(当初)P. 548		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 拠点公民館(10館)及び地区公民館(49館)の施設の維持管理及び運営を行うとともに、拠点公民館・地区公民館事業方策に基づき、市民のニーズ等に対応した事業を推進します。		流用額	△ 22,428,000
		予備費充用額	2,000
		予算現額	480,904,000
		支出済額	466,318,307
		翌年度繰越額	0
		不用額	14,585,693
		前年度支出済額	451,626,725
		増減	14,691,582
<主な事業の成果>			
1 親の学習事業		3,698,600	
様々な考えや学びを通して、親としての成長を支援し、親同士の交流を図るため、親の学習事業を各公民館で実施しました。			
2 生涯学習事業の推進		18,807,500	
より多くの市民の様々な学習ニーズに対応した学習機会を提供するため、各公民館において主催事業を実施しました。			
3 公民館施設の管理運営		443,812,207	
公民館施設の維持管理及び運営を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 生涯学習総合センター管理運営事業		当初予算額	420,659,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費	前年度繰越額	0
概要(当初)P. 549		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> シーノ大宮センタープラザ内にある生涯学習総合センターの維持管理及び運営を行うとともに、生涯学習総合センター事業方策に基づき、市民のニーズ等に対応した事業を推進します。		流用額	33,729,000
		予備費充用額	0
		予算現額	454,388,000
		支出済額	445,813,815
		翌年度繰越額	0
		不用額	8,574,185
		前年度支出済額	406,753,141
		増減	39,060,674
<主な事業の成果>			
1 親の学習事業		156,000	
様々な考えや学びを通して、親としての成長を支援し、親同士の交流を図るため、親の学習事業を生涯学習総合センターで実施しました。			
2 さいたま市民大学事業		2,605,580	
市民の高度で専門的かつ多様な学習要求に応えるため、事業内容を充実させ、幅広い年齢層を対象に学習機会の場を提供するさいたま市民大学を実施しました。			
3 生涯学習事業の推進		495,088	
より多くの市民に生涯学習の機会を提供するため、生涯学習相談「えらべル」や子育て支援等の現代的課題をテーマとした事業を実施しました。			
4 公民館運営審議会		670,000	
生涯学習総合センター及び公民館における事業の企画実施について調査審議するため、公民館運営審議会を6回開催しました。			
5 シーノ大宮センタープラザ管理費負担金		112,007,868	
シーノ大宮センタープラザ内の公共施設の維持管理及び中規模修繕に係る管理費負担金を支払いました。			
6 生涯学習総合センターの管理運営		329,879,279	
生涯学習総合センターの維持管理及び運営等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 公民館安心安全整備事業		当初予算額	529,730,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター		補正予算額	△ 116,429,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費		概要(当初)P. 549	
<事業の目的・内容> バリアフリー化や屋上防水等の改修を行うことで、施設の長寿命化を図るとともに来館者にとって安全・安心な施設環境を整備します。		前年度繰越額	0
		流用額	△ 11,301,000
		予備費充用額	0
		予算現額	402,000,000
		支出済額	385,090,252
		翌年度繰越額	0
		不用額	16,909,748
		前年度支出済額	383,353,972
増減			1,736,280
<主な事業の成果>			
1 公民館施設リフレッシュ事業		369,363,692	
公民館施設リフレッシュ計画に基づき、岩槻本丸公民館の改修工事等を実施しました。			
2 維持改修等		7,918,160	
消防設備修繕等、必要な改修等を行いました。			
3 公民館エレベーター設置事業		7,808,400	
2階が入口となっている3館のうち1館について、エレベーター設置に向けた設計等を実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 文化財保護事業		当初予算額	425,324,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/文化財保護課		補正予算額	△ 70,533,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/3目 文化財保護費		概要(当初)P. 550	
<事業の目的・内容> さいたま市の貴重な文化・歴史・教育・観光資源である各種の文化財の保存・継承と活用を進め、市民文化の向上と市の個性・魅力の発信を図ります。		前年度繰越額	33,196,000
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	387,987,000
		支出済額	312,696,613
		翌年度繰越額	55,994,000
		不用額	19,296,387
		前年度支出済額	464,207,128
増減			△ 151,510,515
<不用額の理由>			
見沼通船堀（東縁）再整備事業において、園路工事で契約差額が生じたため。			
<主な事業の成果>			
1 国指定史跡見沼通船堀の整備		46,987,602	
史跡の維持管理等を行うとともに、東縁の再整備工事を実施し、北側の園路舗装（380m）と照明灯のLED化等を行いました。			
2 国指定特別天然記念物田島ヶ原サクラソウ自生地の保存管理		6,905,840	
サクラソウの株数や自生地の植生を調査するとともに、草焼きや外来種の除去等を実施し、自生地の保全に努めました。また、市民ボランティアと協働し、開花期に自生地の案内（26日間、1,523人）を実施しました。			
3 国指定史跡真福寺貝塚の整備		203,124,021	
保存活用計画書に基づいた維持管理と整備に向け、史跡内の発掘調査と7筆分の公有地化を実施しました。			
4 県指定史跡馬場小室山遺跡の整備		2,383,814	
樹木剪定、枯損樹木の伐採、草刈等を実施し、史跡の維持管理を行いました。			
5 文化財の保存と活用		36,198,489	
指定文化財や埋蔵文化財の調査・保全管理を行うとともに、文化財の特別公開（4か所、607人）や最新出土品展（56日間、18,423人）を行うなど、文化財を身近に感じてもらう取組を行いました。			
6 文化財施設の維持管理と整備		17,096,847	
文化財の収蔵・活用施設を安全・安心に利用するため、施設の各種保守点検や改修及び修繕を実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 図書館管理運営事業		当初予算額	1,071,404,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課		補正予算額	△ 56,000,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費		概要(当初)P. 550	
<事業の目的・内容> 全図書館(25館)の施設維持管理、運営を行い、多様な市民ニーズに応える図書館機能の充実を図ります。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	1,015,404,000
		支出済額	968,275,506
		翌年度繰越額	0
		不用額	47,128,494
<主な事業の成果>		前年度支出済額	1,253,596,949
1 図書館協議会の開催 294,000 市民や識者の意見を聴くため、図書館協議会を3回開催して図書館運営の充実を図りました。		4 子ども読書活動推進事業 1,455,167 子ども達がより多くの本に親しみ、読書習慣を身に付けられるよう、「さいたま市子ども読書活動推進計画」(第三次)に基づき、催し物の開催、読書手帳やブックリストの作成配布、学級文庫用図書の貸出し等の取組を行いました。	
2 図書館施設維持管理及び運営 713,437,906 建物の清掃や窓口業務等、図書館施設の適切な維持管理及び運営を行うことにより、利用しやすい図書館サービスの提供を行いました。			
3 施設保全 33,994,061 安全・安心で利用しやすい図書館を維持するために、施設の各種保守点検、改修及び修繕を行いました。		5 図書館施設リフレッシュ事業 219,094,372 既存施設を長期にわたって有効に利用するため、図書館施設リフレッシュ計画に基づき、与野南図書館の改修工事等を行いました。	
		増	減 △ 285,321,443


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 図書館資料整備事業		当初予算額	232,962,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費		概要(当初)P. 551	
<事業の目的・内容> 地域の知の拠点として、市民からの多様化、高度化する幅広い要望に対応するため、資料や情報を計画的、積極的に収集し、提供します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	232,962,000
		支出済額	231,186,635
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,775,365
<主な事業の成果>		前年度支出済額	232,076,366
1 図書・新聞雑誌・CD等の資料購入 213,852,368 幅広い蔵書の構築に取り組み、各図書館の特色を生かした効果的、計画的な資料収集を行いました。		増	減 △ 889,731
2 データベース・インターネットによる情報提供 7,562,410 市民の課題解決や生活支援のため、法律、経済、経営等の各種データベースによる情報提供を行いました。 また、インターネットを通じて音楽を配信するサービスを行いました。			
3 電子書籍の提供とデジタル化した地域資料の公開 9,771,857 電子書籍の選定・購入や、貴重な地域資料のデジタル化を推進し、インターネットによる公開、提供を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 図書館コンピュータシステム運用事業		当初予算額	221,824,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 551		流用額	0
<事業の目的・内容> 図書館コンピュータシステムによって全図書館(25館)を結ぶことにより、市内のどの図書館においても均質なサービスを提供します。		予備費充用額	0
		予算現額	221,824,000
		支出済額	218,900,631
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,923,369
		前年度支出済額	215,036,932
		増減	3,863,699
<主な事業の成果>			
1 図書館コンピュータシステムの運用 215,383,251 [参考]			
全図書館の資料情報や利用状況を一元管理し、どの図書館の窓口においても貸出・返却・資料検索等のサービスを提供しました。また、図書館のホームページを利用して、自宅から資料検索、予約や電子書籍の貸出等ができるサービスを提供しました。		中央図書館 貸出確認ゲート	
2 市民向けインターネットの運用 3,517,380			
館内のインターネット端末により情報にアクセスできる環境を整備することで、市民の課題解決に向けたサービスの充実を図りました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 視聴覚ライブラリー管理運営事業		当初予算額	1,190,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 552		流用額	0
<事業の目的・内容> 視聴覚教材等を収集し、貸し出すとともに、視聴覚機器の操作練習会等を開催します。		予備費充用額	0
		予算現額	1,190,000
		支出済額	1,089,411
		翌年度繰越額	0
		不用額	100,589
		前年度支出済額	1,111,169
		増減	△ 21,758
<主な事業の成果>			
1 視聴覚ライブラリー運営委員会の開催 190,000		4 視聴覚教材の収集及び教材・機材目録の作成 849,411	
視聴覚ライブラリー運営委員会を3回開催し、視聴覚ライブラリーの運営の充実を図りました。		視聴覚教材としてDVDソフトを収集し、所有する教材・機材の目録を作成しました。	
2 16ミリフィルム映写機操作技術講習会の開催 40,000			
16ミリフィルム映写機操作技術講習会を2回開催しました。			
3 視聴覚機器操作練習会の開催 10,000			
液晶プロジェクターなど視聴覚機器の操作練習会を1回開催しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市立博物館管理運営事業		当初予算額	54,838,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/博物館		補正予算額	△ 3,015,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 552		流用額	△ 1,044,000
<事業の目的・内容> 市民の学ぶ意欲に応えるため、本市の歴史を概観する常設展示のほか、特別展、企画展、各種講座等を開催します。		予備費充用額	0
		予算現額	50,779,000
<不用額の理由> 委託料について、契約差額が生じたため。		支出済額	47,429,061
		翌年度繰越額	0
<主な事業の成果>		不用額	3,349,939
		前年度支出済額	39,097,239
		増減	8,331,822
1 市立博物館の維持管理 24,499,416		4 分館の維持管理 5,852,408	
施設を適切に維持管理するため、施設の保守点検、修繕、警備等を実施しました。		分館である岩槻郷土資料館及び岩槻藩遷喬館を後世に残していくため、適切な保守・維持管理を実施しました。	
2 特別展・企画展等の開催 9,158,816		5 与野郷土資料館整備事業 7,708,421	
市民の文化的要求に応え、郷土の歴史文化に関する理解を深めるため、常設展とは異なる視点から企画展「いとけなきもの～幼き子の健やかな成長を願う～」、特別展「さいたまの茶葉 大海を渡る」等を開催しました。		与野郷土資料館整備に係る展示実施設計や資料台帳の作成を行いました。	
3 各種講座等の開催 210,000			
地域の歴史文化に触れる機会を提供するため、「古文書講座」等の各種講座や、市内の文化財等を巡る見学会「さいたま市内の歴史をあるく」を開催しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和博物館管理運営事業		当初予算額	13,215,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/博物館		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 553		流用額	0
<事業の目的・内容> 地域の博物館として、地域の歴史と文化について市民の理解を深めるため、常設展・特別展・企画展などの展示や教育普及活動を行うとともに、資料の収集・保存・活用を図ります。		予備費充用額	0
		予算現額	13,215,000
<主な事業の成果>		支出済額	11,505,942
		翌年度繰越額	0
1 浦和博物館の維持管理 10,454,596		不用額	1,709,058
		前年度支出済額	11,781,673
		増減	△ 275,731
2 特別展・企画展及び講座の開催 909,626		3 資料の収集・保存・活用 141,720	
地域の歴史や文化の理解を深めることを目的に、地域の歴史に特化した特別展や、小学生を対象とした夏季・冬季の企画展を実施しました。また、各展示に関連した講座等を実施しました。		地域に関係の深い歴史的資料を収集するため、歴史資料等を購入しました。	

[参考]


 特別展「五関村文書とその時代」展示資料
 「五関村絵図」(慶応4・1868年)

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 民家園管理運営事業		当初予算額	12,925,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/博物館		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 553		流用額	134,000
<事業の目的・内容> 市内に残る伝統的な古建築と民俗資料を収集・保存・展示し、市民文化の向上発展と郷土意識の高揚を図ります。また、市民と協働し伝統文化の保存継承に努め、くらしの工夫について考える体験学習等を実施します。		予備費充用額	0
		予算現額	13,059,000
		支出済額	12,554,375
		翌年度繰越額	0
		不用額	504,625
		前年度支出済額	12,195,112
		増減	359,263
<主な事業の成果>			
1 民家園の維持管理 10,927,519 浦和くらしの博物館民家園及び所管する指定文化財建造物を適切に保存・維持管理するため、施設の保守点検、修繕、清掃、警備等を実施しました。	4 分館の維持管理 1,250,131 分館である鴻沼資料館、旧高野家離座敷を適切に維持管理するため、施設の保守点検、修繕、警備等を実施しました。		
2 指定文化財建造物の活用 72,090 指定文化財建造物を公開するとともに、体験学習の場として活用し、くらしの工夫等を考える学習を推進しました。小学校59校が体験学習を行い、社会科の学習に生かしました。			
3 展示・講座等の開催 304,635 収蔵資料の紹介や地域文化の理解を深める展示を行うとともに民家園及び周辺の環境を生かした「もの作り講座」、「体験講座」等を実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 見沼くらしっく館管理運営事業		当初予算額	6,624,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/博物館		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 554		流用額	910,000
<事業の目的・内容> 市指定文化財旧坂東家住宅を活用して伝統文化の保存継承を図るため「生きている民家」をテーマに年中行事の再現を行い、各種催し、講座等を開催します。		予備費充用額	0
		予算現額	7,534,000
		支出済額	7,324,553
		翌年度繰越額	0
		不用額	209,447
		前年度支出済額	7,239,006
		増減	85,547
<主な事業の成果>			
1 見沼くらしっく館の維持管理 6,814,656 施設を適切に保存・維持管理するため、保守点検、修繕、清掃、警備等を実施しました。	[参考]		
2 指定文化財建造物の活用 100,079 指定文化財建造物を市民の体験学習や年中行事再現の場として公開・活用するとともに、貴重な文化遺産の継承に務めました。			
3 催し・講座等の開催 409,818 古民家に関することや地域の歴史、生活文化に関連した各種催し・講座を開催しました。			
		展示解説講座「大正時代のお雛さま」	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 与野郷土資料館整備基金積立金			当初予算額	595,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/博物館			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費		概要(当初)P. 554	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 与野郷土資料館の整備費用に充当するために設置した「与野郷土資料館整備基金」へ、同基金の預金利子及び土地貸付収入の積立てを行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	595,000
			支出済額	458,979
			翌年度繰越額	0
			不用品額	136,021
			前年度支出済額	468,676
増減	△ 9,697			
<主な事業の成果> 1 与野郷土資料館整備基金への積立て 458,979 [参考]				
基金を金融機関に預入れたことにより生じた利子及び土地貸付料収入について、積立てを行いました。			与野郷土資料館整備基金残高等の推移 (単位：円)	
年度	積立額		取崩額	年度末残高
	新規	運用利子		
26	417,023	133,646	0	149,334,373
27	423,258	155,367	0	149,912,998
28	429,804	41,546	0	150,384,348
29	436,678	31,998	0	150,853,024
30	443,895	15,084	0	151,312,003

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 少年自然の家管理運営事業			当初予算額	410,827,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/館岩少年自然の家			補正予算額	△ 40,810,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/6目 少年自然の家費		概要(当初)P. 555	前年度繰越額	1,037,982,200
<事業の目的・内容> 豊かな自然環境の中で児童生徒の健全育成を図るため、館岩少年自然の家の維持管理業務を実施します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	1,407,999,200
			支出済額	1,384,139,640
			翌年度繰越額	7,045,000
			不用品額	16,814,560
			前年度支出済額	2,207,660,418
増減	△ 823,520,778			
<主な事業の成果> 1 施設の維持管理 57,366,800 館岩少年自然の家の維持管理及び設備運転を実施しました。				
2 自然の家運営事業 121,129,440 市立小・中学校に通う子どもたちが質の高い自然体験活動・集団宿泊活動を体験できるように、「自然の教室」実施に係る体制を整備しました。				
3 自然の家館岩一本化事業 1,205,643,400 館岩少年自然の家新館の増築工事、赤城少年自然の家の解体工事を実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 少年自然の家野外活動事業		当初予算額	70,491,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/館岩少年自然の家		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/6目 少年自然の家費 概要(当初)P. 555		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 自然体験活動や集団宿泊体験活動を通して、自然への畏敬の念、集団の一員として他者を思いやる心、規律ある態度等、豊かでたくましい心と体を育成するために、「自然の教室」の円滑な実施の補助を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	70,491,000
		支出済額	68,631,846
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,859,154
		前年度支出済額	103,316,009
		増 減	△ 34,684,163
<主な事業の成果>			
1 活動プログラム及び用具の充実	2,858,727	4 少年自然の家運営委員会の開催その他	356,128
館岩一本化による利用者増を見込み、「自然の教室」で行う様々な野外プログラム及びそれに必要な活動用具の充実に取り組みました。		少年自然の家運営委員会を開催しました。また、「所報たていわ」等を通じて自然の家の情報を発信しました。小・中学生を含む家族を対象とした「家族の集い」を実施しました。	
2 自然の教室バス輸送補助金	64,493,425		
「自然の教室」に係る児童生徒のバス輸送費に対し一部を補助しました。			
3 自然の教室現地研修会の開催	923,566		
「自然の教室」の引率を予定している小・中学校の教員を対象とした館岩少年自然の家での研修会を小学校2回・中学校1回開催しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 青少年宇宙科学館管理運営事業		当初予算額	190,390,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/青少年宇宙科学館		補正予算額	△ 3,660,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/7目 宇宙科学館費 概要(当初)P. 556		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 青少年の科学に対する関心を深め、科学教育の振興に寄与するとともに、未来社会に対応できる創造性豊かな青少年の育成を図るため、投影事業、展示事業、普及事業、青少年育成事業を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	186,730,000
		支出済額	173,886,407
		翌年度繰越額	0
		不用額	12,843,593
		前年度支出済額	202,366,053
		増 減	△ 28,479,646
<不用額の理由>			
施設管理にかかる光熱水費について、見込みを下回ったため。			
<主な事業の成果>			
1 プラネタリウム投影事業	51,664,629	4 科学館の運営及び維持管理	102,232,502
市立小学4年生(103校)・中学3年生(57校)・特別支援学校(2校)計21,856人を対象に学習投影、幼稚園・保育園(27園)計1,468人を対象に幼児投影、一般利用者計33,491人を対象に投影を実施しました。		青少年宇宙科学館の維持管理に必要な管理業務委託費、光熱水費等を支出しました。	
2 展示事業	15,543,682		
常設展示、企画展示などを実施しました。 ・企画展…うみのいきもの展、ワクワクサイエンスわ〜んど、SAITAMA大ダイナソー展、積み木展等			
3 普及事業	4,445,594		
若田宇宙飛行士アカデミー、青少年宇宙科学館の開館30周年記念式典、サイエンスショー、天体観望会、出前理科授業、出前天体観望会、科学実験教室、自然観察教室等を実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 宇宙劇場管理運営事業		当初予算額	316,369,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/青少年宇宙科学館		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/7目 宇宙科学館費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 556		流用額	0
<事業の目的・内容> 市民の科学知識の普及と文化活動の推進を図り、地域文化の向上に寄与するため、プラネタリウム投影及び大型映像の上映、会議室・研修室・ホールの貸出し等の事業を行います。		予備費充用額	0
		予算現額	316,369,000
		支出済額	316,321,679
		翌年度繰越額	0
		不用額	47,321
		前年度支出済額	244,728,224
		増減	71,593,455
<主な事業の成果>			
1 宇宙劇場管理運営事業 201,513,324 利用者が良好で安全に宇宙劇場を利用できるように施設を運営、維持管理するとともに、各種事業（プラネタリウム投影、各種教室、会議室等貸出し）を実施し、文化活動の推進を図りました。		(3) 普及事業 宇宙劇場まつり、出張プラネタリウム、天体観望会や太陽観望会等、13事業を実施しました。 ・参加者 3,959人	
(1) プラネタリウム投影・大型映像事業 一般番組投影、学習番組投影（幼児投影を含む）、特別番組投影、ホール内イベントを実施しました。 ・入場者 55,659人		(4) 支援事業 「日本宇宙少年団さいたま支部」の活動支援事業として、自然観察、天体観望、電子工作など17事業を実施しました。	
(2) 会議室・研修室・ホール貸出し事業 一般利用者を対象に、会議室・研修室・ホール等の貸出し事業を実施しました。 ・利用者 55,717人・会議室等の利用率 93.6%		2 大宮情報文化センタービル計画修繕事業 114,808,355 宇宙劇場が入居している大宮情報文化センタービルの大規模修繕に要する経費について、区分所有者として負担金を支出しました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 美術館管理運営事業		当初予算額	118,565,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/うらわ美術館		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/8目 美術館費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 557		流用額	0
<事業の目的・内容> 美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与するため、さいたま市ゆかりの美術家やその美術作品、本をめぐるアートに関する美術作品などの収集保管、美術に関する調査研究などを実施します。また、その成果を、企画展及びコレクション展として公開します。		予備費充用額	0
		予算現額	118,565,000
		支出済額	110,538,784
		翌年度繰越額	0
		不用額	8,026,216
		前年度支出済額	101,686,265
		増減	8,852,519
<主な事業の成果>			
1 浦上コレクション 北斎漫画：驚異の眼、驚異の筆展の開催 6,482,894 世界的に知られる江戸の浮世絵師・葛飾北斎の代表作の一つである『北斎漫画』の魅力を、世界一の質と量を誇る浦上コレクションより紹介する展覧会を開催しました（開催日数50日間、入場者数5,200人）。		4 収蔵品展 初公開 三尾呉石《猛虎之圖》の開催 599,400 昨年収蔵した「虎の呉石」として知られた地域ゆかりの日本画家・三尾呉石の屏風を展示しました（開催日数41日間、入場者数2,311人）。	
2 ぼくとわたしとみんなの t u p e r a t u p e r a 絵本の世界展の開催 8,532,826 遊び心を誘う絵本で人気のクリエイティブユニット t u p e r a t u p e r a (ツペラツペラ) の絵本や立体作品、映像等を紹介する展覧会を開催しました（開催日数48日間、入場者数27,073人）。		5 美術品等収集保存等及び普及事業 13,241,824 収集方針に基づき、美術品等の収集保存、調査研究等を行いました。また、学校連携事業やワークショップなどの普及活動を実施しました（美術鑑賞学習の受入れ4校、268人）。	
3 美術への挑戦 1960's-80's：秘蔵されていたアート・ブック展の開催 4,560,948 うらわ美術館の特徴をかたちづくる本のコレクションの中から、初めて紹介する現代作品を中心に展覧会を開催しました（開催日数43日間、入場者数2,728人）。		6 美術館の運営及び維持管理 77,120,892 展覧会等の受付監視業務のほか、施設修繕やその他美術館の管理運営に必要な業務を行いました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教職員健康診断事業		当初予算額	44,248,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教職員の健康の維持・管理を図るため、教職員の健康診断及び予防接種を行います。		概要(当初)P. 557	
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	44,248,000
		支出済額	42,596,180
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,651,820
前年度支出済額	41,224,626		
増	減	1,371,554	
<主な事業の成果> 1 教職員健康診断事業 42,596,180 教職員の健康維持・管理のため、定期健康診断等の一般健康診断やストレスチェック業務、特殊化学物質等取扱者健康診断等の特殊健康診断及びB型肝炎の予防接種を実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校給食管理運営事業		当初予算額	3,915,480,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 安全で衛生的な学校給食が提供できるように、学校給食室の施設・設備の維持管理を適正に行うとともに、各学校における運営面の充実を図ります。		概要(当初)P. 558	
		流用額	5,650,000
		予備費充用額	0
		予算現額	3,921,130,000
		支出済額	3,899,589,220
		翌年度繰越額	20,643,000
		不用額	897,780
前年度支出済額	3,746,384,209		
増	減	153,205,011	
<主な事業の成果> 1 施設・設備の維持管理 161,831,320 [参考] 学校の給食 給食室の消毒・清掃や、調理機器の保守点検などを実施するとともに、それら施設・設備に不具合が生じた際は、給食の提供に支障の出ないよう速やかに修繕を行いました。			
2 学校給食の運営 3,737,757,900 給食調理員等の細菌検査や、日々の給食の提供に必要な消耗品・備品の購入及び調理業務の委託を実施し、給食室の円滑な運営に努めました。			



(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 準要保護児童生徒給食援助事業		当初予算額	394,707,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 558	
<事業の目的・内容> 義務教育を円滑に実施するため、経済的理由で就学困難と認められる学齢児童生徒や被災した学齢児童生徒の保護者に対し、学校給食費を援助します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	394,707,000
		支出済額	376,559,400
		翌年度繰越額	0
		不用額	18,147,600
		前年度支出済額	385,395,939
		増 減	△ 8,836,539
<主な事業の成果>			
1 給食扶助費の支給		376,559,400	
就学援助制度の対象者である児童生徒8,465人分の学校給食費を支給しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校保健事業		当初予算額	81,431,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 559	
<事業の目的・内容> 児童生徒が健康で有意義な学校生活を送ることができるように、学校保健安全法に基づき、水質検査等の環境検査の実施や保健室の円滑な管理・運営を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	△ 2,428,000
		予備費充用額	0
		予算現額	79,003,000
		支出済額	71,167,714
		翌年度繰越額	5,394,000
		不用額	2,441,286
		前年度支出済額	69,874,593
		増 減	1,293,121
<主な事業の成果>			
1 学校環境衛生検査の実施		18,072,367	
学校薬剤師等と連携を図り、学校保健安全法に基づく飲料水水質検査、プール水水質検査、ホルムアルデヒド等揮発性有機化合物検査、ダニ又はダニアレルゲン検査、ネズミ・衛生害虫等の生息調査を実施しました。			
2 学校保健室の管理運営		47,346,242	
保健室の円滑な運営のため、医薬材料・備品の購入等を行いました。			
3 学校保健会の運営		1,649,140	
医師会等関係機関と連携を図り、学校教育における保健衛生の研究や普及活動を進めました。			
4 美園北小学校の保健室整備		4,099,965	
平成31年4月に美園北小学校が開校することに伴い、保健室整備に必要な医薬材料・備品の購入等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 健康教育指導事業		当初予算額	140,436,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	△ 2,036,000
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 559	
<事業の目的・内容> 学校健康教育の普及、充実及び学校保健・学校安全・学校給食関係教職員への研修と指導を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	138,400,000
		支出済額	136,802,055
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,597,945
		前年度支出済額	130,304,668
		増 減	6,497,387
<主な事業の成果>			
1 健康教育関係教職員への研修の実施 2,641,151 養護教諭や栄養教諭・学校栄養職員をはじめとした関係職員への研修の企画・運営や啓発事業を実施しました。		4 「学校安全ネットワーク」推進事業 114,595,611 学校警備員の半日配置を継続しながら、防犯ボランティアの方々をはじめ多くの人の目で子どもを見守る学校安全ネットワーク体制を推進しました。	
2 学校歯科保健の推進 2,751,010 8020歯の健康教室や歯科巡回指導、各種コンクールを実施しました。		5 交通安全教育推進事業 5,397,980 児童生徒への交通安全教育として、「自転車運転免許制度」及び「スクエアード・ストレイト教育技法を用いた交通安全教室」を実施しました。	
3 学校における食育の推進 5,133,389 学校給食における県内地場産物の活用を推進するとともに、地元シェフによる学校給食や学校教育ファームなどを実施しました。		6 学校安全の推進 6,282,914 学校における防災教育、ASUKAモデルの普及・発信などにより、児童生徒の安全確保に努めました。また、AEDを各学校の保健室等に配備し、緊急時の対応に努めました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 児童生徒健康診断事業		当初予算額	470,958,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	△ 4,573,000
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 560	
<事業の目的・内容> 学校に学校医等を配置し、各種健康診断等を実施することにより児童生徒の健康状況を的確に把握し、健康相談や早期治療の指示等を迅速に行い、児童生徒が心身ともに健康的な学校生活が送れるように努めます。		前年度繰越額	0
		流用額	△ 2,138,000
		予備費充用額	0
		予算現額	464,247,000
		支出済額	464,166,141
		翌年度繰越額	0
		不用額	80,859
		前年度支出済額	467,268,411
		増 減	△ 3,102,270
<主な事業の成果>			
1 学校医等の委嘱 312,979,779 学校保健安全法に基づき医師会、歯科医師会、薬剤師会等の関係機関と連携を図り、各学校に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を配置しました。			
2 各種健康診断等の実施 151,186,362 児童生徒の健康状況を把握し、心身共に健康的な学校生活が送れるよう、市立学校の児童生徒を対象に、学校保健安全法に基づく各種健康診断等を実施しました。また、翌年に小学校に入学する児童の就学時健康診断を実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 要保護準要保護児童生徒医療援助事業		当初予算額	4,315,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 560	
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し、学校教育法及び学校保健安全法に基づき、政令に定められた疾病治療に対する医療費を援助します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	4,315,000
		支出済額	2,189,169
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,125,831
		前年度支出済額	2,577,632
		増減	△ 388,463
		<不用額の理由> 政令に定められた疾病治療に対する援助を行う対象者が、見込みを下回ったことにより扶助費に不用額が生じたため。	
<主な事業の成果>			
1 医療費の援助 2,189,169 就学援助制度の対象者である児童生徒が、政令で定める歯、中耳炎等の疾病治療に対する指示を受けた際に、医療券を発行し、医療費の援助等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校災害救済制度事業		当初予算額	105,427,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 561	
<事業の目的・内容> 学校の管理下で災害が発生した場合に、独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度による医療費等の請求手続を行います。 また、さいたま市独自の学校災害救済給付金制度により被災者の救済を図ります。		前年度繰越額	0
		流用額	△ 1,084,000
		予備費充用額	0
		予算現額	104,343,000
		支出済額	101,904,354
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,438,646
		前年度支出済額	102,433,410
		増減	△ 529,056
		<主な事業の成果>	
1 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度 98,856,277 学校管理下における事故により児童生徒が負傷等をした場合に、保護者の負担を軽減するため、医療費、障害見舞金等の給付金の手続を行いました。			
2 学校災害救済制度 3,048,077 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度を補完するため、本制度により歯牙特別見舞金等(32件)を給付しました。			


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校災害救済基金積立金		当初予算額	67,000																																
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	0																																
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 561																																	
<事業の目的・内容> さいたま市学校災害救済基金に対して、積立てを行います。		前年度繰越額	0																																
		流用額	0																																
		予備費充用額	0																																
		予算現額	67,000																																
		支出済額	14,949																																
		翌年度繰越額	0																																
		不用額	52,051																																
		前年度支出済額	3,840																																
		増 減	11,109																																
<主な事業の成果>																																			
1 さいたま市学校災害救済基金への積立て 14,949		[参考]																																	
基金を金融機関に預入れたことにより生じた利子について、積立てを行いました。		学校災害救済基金残高等の推移	(単位：円)																																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">積立額</th> <th rowspan="2">取崩額</th> <th rowspan="2">年度末残高</th> </tr> <tr> <th>新規</th> <th>運用利子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>0</td> <td>61,834</td> <td>1,840,000</td> <td>72,099,435</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>0</td> <td>63,793</td> <td>1,360,000</td> <td>70,803,228</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>0</td> <td>11,652</td> <td>990,000</td> <td>69,824,880</td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>0</td> <td>3,840</td> <td>1,790,000</td> <td>68,038,720</td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>0</td> <td>14,949</td> <td>1,640,000</td> <td>66,413,669</td> </tr> </tbody> </table>	年度	積立額		取崩額	年度末残高	新規	運用利子	26	0	61,834	1,840,000	72,099,435	27	0	63,793	1,360,000	70,803,228	28	0	11,652	990,000	69,824,880	29	0	3,840	1,790,000	68,038,720	30	0	14,949	1,640,000	66,413,669	
年度	積立額			取崩額	年度末残高																														
	新規	運用利子																																	
26	0	61,834	1,840,000	72,099,435																															
27	0	63,793	1,360,000	70,803,228																															
28	0	11,652	990,000	69,824,880																															
29	0	3,840	1,790,000	68,038,720																															
30	0	14,949	1,640,000	66,413,669																															

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校給食センター管理運営事業		当初予算額	76,683,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/3目 学校給食センター費		概要(当初)P. 562	
<事業の目的・内容> 施設の維持管理を行うとともに、校舎改修工事等に伴い給食室で調理ができない学校に安全、安心な学校給食を提供します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	76,683,000
		支出済額	71,133,898
		翌年度繰越額	0
		不用額	5,549,102
		前年度支出済額	57,740,138
		増 減	13,393,760
<主な事業の成果>			
1 学校給食の提供と衛生管理の徹底 15,577,416		[参考]	学校給食センター外観
校舎改修工事等に伴い給食室での調理ができない与野本町小学校及び仲町小学校に安全、安心な学校給食を提供するため、調理場内の衛生管理及び衛生的な給食調理、配送を行いました。			
2 施設・設備の維持管理 55,556,482			
施設・設備の維持管理、不具合箇所の修繕及び調理器具の交換を行いました。また、中規模修繕工事に向けた実施設計を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校管理運営事業（教育財務課）		当初予算額	55,365,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育財務課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/8項 特別支援学校費/2目 学校管理費 概要(当初)P. 562		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 特別支援学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持するため、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品の購入を始め、光熱水費の支払、機械警備の業務委託等を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	55,365,000
		支出済額	45,698,391
		翌年度繰越額	0
		不用額	9,666,609
		前年度支出済額	45,869,247
<不用額の理由> 光熱水費について、当初の見込みを下回ったため。		増	減
		△ 170,856	
<主な事業の成果>			
1 消耗品及び備品の購入		6,281,153	
特別支援学校の運営に必要な消耗品及び備品を購入しました。			
2 光熱水費の支払		23,807,159	
特別支援学校の光熱水費を支払いました。			
3 維持管理業務委託等		15,610,079	
特別支援学校施設の機械警備業務委託等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校管理運営事業（教職員人事課）		当初予算額	5,873,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課 教職員給与課(教職員給与課)		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/8項 特別支援学校費/2目 学校管理費 概要(当初)P. 563		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 全ての特別支援学校における学校図書館運営を充実させるため、学校図書館司書の配置を行います。また、旅費の支給を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	5,873,000
		支出済額	4,992,008
		翌年度繰越額	0
		不用額	880,992
		前年度支出済額	3,371,688
<主な事業の成果>		増	減
		1,620,320	
1 学校図書館司書の配置		2,108,390	
図書館教育の充実を図るため、特別支援学校に、専任の司書を配置しました。			
2 特別支援学校教職員への旅費の支給		2,883,618	
特別支援学校教職員の研修、児童生徒の引率及び連絡業務等の旅費を支給しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校管理運営事業（特別支援教育室）		当初予算額	89,036,000	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/特別支援教育室		補正予算額	0	
款/項/目 10款 教育費/8項 特別支援学校費/2目 学校管理費		前年度繰越額	0	
概要(当初)P. 563		流用額	0	
<事業の目的・内容> 市立特別支援学校児童生徒の通学バス運行の業務委託を行います。また、医療的ケアの安全な実施と教職員の専門性の向上を図るために、研修会等を実施します。さらに、通学して教育を受けることが困難な児童生徒に訪問教育を行い、特別支援学校における支援及び教育環境の充実を図ります。		予備費充用額	0	
		予算現額	89,036,000	
		支出済額	88,868,152	
		翌年度繰越額	0	
		不用品額	167,848	
		前年度支出済額	87,782,220	
		増減	1,085,932	
<主な事業の成果>				
1 バス運行業務委託		86,853,600	4 訪問教育の実施	281,582
市立特別支援学校に通学する児童生徒の通学バスの運行業務委託を行いました。			通学して教育を受けることが困難な訪問教育対象児童生徒に対し、教員が家庭を訪問し、指導しました。	
2 医療的ケア・研修の実施		520,000		
市立特別支援学校における医療的ケアの安全な実施と教員の専門性の向上を図るために、教員の研修会等を実施しました。				
3 校外学習車両借り上げ料補助		1,212,970		
市立特別支援学校において校外行事を実施するため、車両借り上げ料の一部を負担しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校施設等維持管理事業（教育総務課）		当初予算額	2,609,000	
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課		補正予算額	0	
款/項/目 10款 教育費/8項 特別支援学校費/2目 学校管理費		前年度繰越額	0	
概要(当初)P. 564		流用額	0	
<事業の目的・内容> 特別支援学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。		予備費充用額	0	
		予算現額	2,609,000	
		支出済額	2,604,960	
		翌年度繰越額	0	
		不用品額	4,040	
		前年度支出済額	2,540,160	
		増減	64,800	
<主な事業の成果>				
1 特別支援学校用務業務		2,604,960		
校内の環境整備、緑化推進、清掃、簡易な修繕等の用務業務を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校施設等維持管理事業 (学校施設課)		当初予算額	17,372,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	7,005,000
款/項/目	10款 教育費/8項 特別支援学校費/2目 学校管理費	概要(当初)P. 564	前年度繰越額 0
<事業の目的・内容> 特別支援学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。		概要(2補)P. 16	流用額 0
			予備費充用額 0
			予算現額 24,377,000
			支出済額 17,197,483
			翌年度繰越額 7,126,000
			不用額 53,517
			前年度支出済額 19,045,946
		増 減	△ 1,848,463
<主な事業の成果>			
1 施設修繕		4,095,057	
給水管からの漏水、排水管の詰り、校舎等の雨漏り等の学校施設修繕を実施しました。			
2 施設の保守管理		13,025,941	
学校施設の維持管理上必要な点検、管理等を実施しました。			
3 緑のカーテン設置		76,485	
緑のカーテンを実施するための苗や肥料等を購入しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校教科教材整備事業		当初予算額	2,807,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育財務課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/8項 特別支援学校費/3目 教育振興費	概要(当初)P. 565	前年度繰越額 0
<事業の目的・内容> 特別支援学校における教育効果を高めるため、学校教育に必要な教材等を購入します。			流用額 0
			予備費充用額 0
			予算現額 2,807,000
			支出済額 2,805,457
			翌年度繰越額 0
			不用額 1,543
			前年度支出済額 2,801,437
		増 減	4,020
<主な事業の成果>			
1 教材等の購入		2,805,457	
特別支援学校で必要とする教材等を購入しました。			

平成30年度 議会局決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 政務活動費交付に係る的確な事務処理及び議会棟の適正な管理
 - ① 議員の調査研究等に資するため必要な経費の一部として、議会における会派及び議員に対し政務活動費を交付し、また、政務活動費の用途について、第三者機関による調査を実施しました。
 - ② 議場の耐震補強工事に伴う仮議場の整備を含め、議場や委員会室等の環境維持に努めるとともに、会派及び議員が議会活動を行う上で必要な議員控室を適正に管理しました。
- (2) 正副議長の活動支援
 - ① 指定都市の議長・副議長としての広範な活動と、その職務が円滑に進められるよう的確にサポートしました。
- (3) 市議会の運営支援
 - ① 本会議及び委員会の適正かつ円滑な運営に資するため、本会議及び委員会における議員の議案審議、所管事務調査等の活動を支援しました。
- (4) 情報・資料の収集・提供及び議案等の立案補助
 - ① 議員の議会活動と円滑な議会運営に資する情報・資料の収集及び提供並びに議員又は委員会が提出する条例、意見書等の立案補助などを行いました。
- (5) 議会広報活動の多岐にわたる展開
 - ① 議会広報紙の発行、議会テレビ広報番組の放送、本会議及び委員会のインターネット中継等、多岐にわたり広報活動を行いました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
23款	0	0	0	0	4,050	4,050	0	0
合計	0	0	0	0	4,050	4,050	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
1款	1,373,917,000	△ 12,860,000	0	0	1,361,057,000	1,303,487,953	0	57,569,047
合計	1,373,917,000	△ 12,860,000	0	0	1,361,057,000	1,303,487,953	0	57,569,047

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	0
歳入名称 政務活動費返還金	補正予算額	0
局/部/課 議会局/総務部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 平成29年度分の政務活動費について、請求金額の錯誤により返還金が発生したため収納しました。	予算現額	0
	調定額	4,050
	収入済額	4,050
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	16
	増減	4,034

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 議員報酬		当初予算額	988,977,000	
局/部/課 議会局/総務部/総務課		補正予算額	3,528,000	
款/項/目	1款 議会費/1項 議会費/1目 議会費	概要(当初)P. 570	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 議員報酬、期末手当、市議会議員年金の公費負担金等を支払います。また、議員の健康増進・健康維持管理を目的として健康診断を実施します。		概要(12補)P. 19	流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	992,505,000
			支出済額	988,635,505
			翌年度繰越額	0
			不用額	3,869,495
			前年度支出済額	995,476,983
		増減	△ 6,841,478	
<主な事業の成果> 1 議員報酬の支払い 987,841,705 議員報酬、期末手当、市議会議員共済会給付費負担金及び事務負担金を支払いました。				
2 議員健康診断の実施 793,800 議員が自己の健康状態を絶えず把握し、もって議会活動に精励できるよう、議員の健康増進・健康維持管理を目的として健康診断を実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市政調査研究事業(議会局秘書課)		当初予算額	21,804,000	
局/部/課 議会局/総務部/秘書課		補正予算額	0	
款/項/目	1款 議会費/1項 議会費/1目 議会費	概要(当初)P. 570	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 議長・副議長の公務の調整を的確に行うとともに、地方及び地方議会が抱える課題等の解決に向け、各市議会議長会をはじめとした会議の場で調査研究を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	21,804,000
			支出済額	20,599,186
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,204,814
			前年度支出済額	4,639,120
		増減	15,960,066	
<主な事業の成果> 1 秘書事務事業 282,978 議長・副議長の公務を的確にサポートするとともに、意思決定に必要な情報等を適切に収集・管理しました。				
2 議長交際費 716,500 議長が議会を代表して行う外部との交際に要する経費として支出しました。				
3 各市議会議長会負担金 3,892,000 地方及び地方議会が抱える課題等の解決に向け、各種議長会における情報収集や意見交換などを円滑に行うことができるよう負担金として支出しました。				
4 議会公用車の運行管理 15,707,708 議長・副議長車等の運転業務委託及びリース契約を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市政調査研究事業（議会局総務課）		当初予算額	257,823,000
局/部/課 議会局/総務部/総務課		補正予算額	△ 7,119,000
款/項/目 1款 議会費/1項 議会費/1目 議会費		概要(当初)P. 571	前年度繰越額
＜事業の目的・内容＞ 議員の海外・国内派遣を行い、また、議員の調査研究等に資するため必要な経費の一部として政務活動費を交付します。		流用額	△ 127,000
		予備費充用額	0
＜不用額の理由＞ 会派及び議員に対して交付した政務活動費に残金が生じたため。		予算現額	250,577,000
		支出済額	212,503,962
		翌年度繰越額	0
		不用額	38,073,038
		前年度支出済額	238,604,797
		増 減	△ 26,100,835
＜主な事業の成果＞			
1 議員派遣		5,118,364	
諸外国の姉妹都市・友好都市及び先進都市並びに国内の先進都市へ議員派遣を行いました。			
2 政務活動費補助金の交付		207,385,598	
議員の調査研究等に資するため、必要な経費の一部として、議会における会派及び議員に対し政務活動費を交付しました。また、政務活動費の用途について、第三者機関による調査を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市政調査研究事業（議事課）		当初予算額	10,281,000
局/部/課 議会局/議事調査部/議事課		補正予算額	0
款/項/目 1款 議会費/1項 議会費/1目 議会費		概要(当初)P. 571	前年度繰越額
＜事業の目的・内容＞ 本会議及び委員会での議案審議、所管事務調査等において、より適切かつ慎重な審査及び調査に資するため、視察その他の調査研究を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
＜不用額の理由＞ 委員会県外行政視察旅費が当初の見込みを下回ったため。		予算現額	10,281,000
		支出済額	5,089,530
		翌年度繰越額	0
		不用額	5,191,470
		前年度支出済額	4,439,188
		増 減	650,342
＜主な事業の成果＞			
1 本会議・委員会協議会調査研究講師謝礼		40,000	
本会議及び委員会での議案審議、所管事務調査等において、より適切かつ慎重な審査及び調査に資するため、有識者を招き意見交換を行いました。			
2 委員会県外行政視察		5,049,530	
委員会での議案審査、所管事務調査等において、より適切かつ慎重な審査及び調査に資するため、先進自治体等への視察を行いました。			
3 参考人費用弁償			
本会議及び委員会での議案審議、所管事務調査等において、関係者等を参考人として招いた実績はありませんでした。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市議会事務局運営事業（議会局秘書課）		当初予算額	48,644,000	
局/部/課	議会局/総務部/秘書課	補正予算額	0	
款/項/目	1款 議会費/1項 議会費/2目 議会事務局費	概要(当初)P. 572		
<事業の目的・内容> 議会の円滑な運営及び議会活動をサポートするとともに、議会活動に関する情報を市民に分かりやすく提供します。		前年度繰越額	0	
		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	48,644,000	
		支出済額	47,390,833	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	1,253,167	
		前年度支出済額	46,267,162	
		増	減	1,123,671
<主な事業の成果>				
1 市議会運営の補助		946,406		
議会の円滑な運営に向けた正副議長の活動をサポートするため、職員の随行旅費、会議等の出席負担金及び消耗品等の事務に係る経費を支出しました。				
2 市議会広報		46,444,427		
議会広報紙の発行、議会テレビ広報番組の放送、本会議及び委員会のインターネット中継等の広報活動を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市議会事務局運営事業（議会局総務課）		当初予算額	19,106,000	
局/部/課	議会局/総務部/総務課	補正予算額	△ 9,269,000	
款/項/目	1款 議会費/1項 議会費/2目 議会事務局費	概要(当初)P. 572		
<事業の目的・内容> 議員派遣に伴う随行や議会棟の修繕・保守管理等を行います。		前年度繰越額	0	
		流用額	127,000	
		予備費充用額	0	
		予算現額	9,964,000	
		支出済額	9,415,765	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	548,235	
		前年度支出済額	4,585,622	
		増	減	4,830,143
<主な事業の成果>				
1 議員派遣の随行		964,971		
議員派遣に伴う随行を行いました。				
2 議会棟の管理		1,982,134		
議会棟の設備や備品を適正に管理するとともに、会派及び議員が議会活動を行う上で必要となる良好な環境を整備しました。				
3 庶務事務		891,540		
他市議会との連絡調整や局、部、課内の事務遂行に当たり、必要な消耗品等の購入を行いました。				
4 仮議場の整備等		5,577,120		
耐震化工事に伴い、現議場が一定期間、使用することができなくなることから、議会運営に支障が生じることがないように現全員協議会室を仮議場として整備しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市議会事務局運営事業（議事課）		当初予算額	22,056,000
局/部/課 議会局/議事調査部/議事課		補正予算額	0
款/項/目 1款 議会費/1項 議会費/2目 議会事務局費		概要(当初)P. 573	
<事業の目的・内容> 本会議及び委員会の適正かつ円滑な運営に資するため、本会議及び委員会における議員の議案審議、所管事務調査等の活動を支援します。また、本会議録、委員会記録を作成するとともに、議会図書室、情報公開コーナー等へ配架、ホームページへ掲載することにより、広く市民に情報提供を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	22,056,000
		支出済額	15,423,374
		翌年度繰越額	0
		不用額	6,632,626
		前年度支出済額	18,869,250
		増減	△ 3,445,876
		<不用額の理由> 筆耕翻訳料が当初の見込みを下回ったため。	
<主な事業の成果>			
1 市議会の運営支援		1,604,179	
本会議及び委員会の適正かつ円滑な運営に資するため、本会議及び委員会における議員の議案審議、所管事務調査等の活動を支援しました。			
2 本会議録、委員会記録の作成		10,282,976	
本会議録、委員会記録を作成するとともに、議会図書室、情報公開コーナー等へ配架、ホームページへ掲載することにより、広く市民に情報提供を行いました。			
3 会議録及び資料検索システムの管理		3,536,219	
さいたま市議会会議録検索システム及びさいたま市議会資料検索システムの安定した運営を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市議会事務局運営事業（調査法制課）		当初予算額	5,226,000
局/部/課 議会局/議事調査部/調査法制課		補正予算額	0
款/項/目 1款 議会費/1項 議会費/2目 議会事務局費		概要(当初)P. 573	
<事業の目的・内容> 議員又は委員会により提出される条例等の立案補助を行うとともに、議員の議会活動や円滑な議会運営に資するため、国や他の地方公共団体及び関連団体の動向等に関する情報を広く調査収集します。また、地方自治法第100条第19項に基づき、議員の調査研究に資するため、議会図書室を管理するとともに、図書資料の充実を図ります。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	5,226,000
		支出済額	4,429,798
		翌年度繰越額	0
		不用額	796,202
		前年度支出済額	4,521,411
		増減	△ 91,613
		<主な事業の成果>	
1 議員・委員会による提出議案の立案補助		66,640	
議員又は委員会が提出する条例、意見書等の議案について、法制面からの検討や事実確認、用字用語の整理等を行い、議員の立案を補助しました。			
2 議会活動等に資する情報の調査・収集		2,202,171	
議員の議会活動や円滑な議会運営に資するため、国や他の地方公共団体、関連団体の動向等に関する情報・資料について、広く調査収集を行いました。			
3 議会図書室の管理及び図書資料の充実		2,160,987	
地方自治法第100条第19項に基づき、議員の調査研究に資する図書資料を収集・保管するために、議会図書室を管理するとともに、図書資料の充実を図りました。			

平成30年度 選挙管理委員会事務局決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 各選挙の事前準備及び適正・円滑な管理執行
- ① 平成31年4月7日執行の埼玉県議会議員一般選挙及びさいたま市議会議員一般選挙を円滑に執行するため、立候補受付・投票・開票・選挙会等の準備事務を行いました。
- (2) 若い有権者の政治意識の向上や将来の有権者の育成
- ① 選挙啓発ポスター・標語コンクールの開催、中学校3年生向け社会科副読本「選挙BOOK」の市立中学校への配布を行いました。
- ② 各区において区民まつり等のイベントにおける啓発活動、青年選挙サポーターとの連携による選挙出前講座、高校・大学生に向けた啓発ポスターを作成しました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
18款	42,923,000	19,111,000	0	62,034,000	61,840,574	61,840,574	0	0
23款	358,000	△ 150,000	0	208,000	83,074	83,074	0	0
合計	43,281,000	18,961,000	0	62,242,000	61,923,648	61,923,648	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	133,166,000	55,560,000	0	0	188,726,000	165,318,688	0	23,407,312
合計	133,166,000	55,560,000	0	0	188,726,000	165,318,688	0	23,407,312

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 18款 県支出金/3項 委託金/1目 総務費委託金	当初予算額	382,000
歳入名称 在外選挙人名簿登録事務委託金	補正予算額	0
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 在外選挙人名簿の登録事務に要する経費として交付されました。	予算現額	382,000
	調定額	188,574
	収入済額	188,574
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	227,984
	増減	△ 39,410

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 18款 県支出金/3項 委託金/1目 総務費委託金	当初予算額	42,541,000
歳入名称 県議会議員一般選挙委託金	補正予算額	19,111,000
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 平成31年4月7日執行の埼玉県議会議員一般選挙の執行経費及び準備事務経費として交付されました。	予算現額	61,652,000
	調定額	61,652,000
	収入済額	61,652,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	0
	増減	61,652,000

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/4項 受託事務収入/1目 総務受託事務収入	当初予算額	183,000
歳入名称 馬宮土地改良区総代総選挙受託事業収入	補正予算額	0
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 平成31年1月16日執行の馬宮土地改良区総代総選挙の執行経費として交付されました。	予算現額	183,000
	調定額	57,724
	収入済額	57,724
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	0
	増減	57,724

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	175,000
歳入名称 市区町村明推協研修会等開催支援事業助成金	補正予算額	△ 150,000
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 明るい選挙推進協議会の会員等のための研修会開催に要する経費として交付されました。	予算現額	25,000
	調定額	25,000
	収入済額	25,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	86,560
	増減	△ 61,560


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 選挙管理委員会運営事業		当初予算額	59,294,000
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課		補正予算額	△ 307,000
款/項/目 2款 総務費/6項 選挙費/1目 選挙管理委員会費		概要(当初)P. 577	
<事業の目的・内容> 市及び10区の選挙管理委員会の運営、選挙人名簿の調製その他各選挙に共通する選挙管理を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	27,000
		予備費充用額	0
		予算現額	59,014,000
		支出済額	58,297,255
		翌年度繰越額	0
		不用額	716,745
		前年度支出済額	45,473,591
		増減	12,823,664
<主な事業の成果>			
1 市・区選挙管理委員会の運営		36,486,075	
市・区選挙管理委員会を開催しました。			
市	14回		
西区	15回	北区	15回
大宮区	15回	見沼区	15回
中央区	15回	桜区	15回
浦和区	15回	南区	16回
緑区	15回	岩槻区	15回
2 選挙人名簿の調製等		21,345,592	
公職選挙法の規定による選挙人名簿及び在外選挙人名簿を調製しました。			
3 指定都市選挙管理委員会連合会事業		465,588	
指定都市選挙管理委員会連合会の会議に参加し、選挙制度及び選挙事務の調査研究等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 常時啓発事業		当初予算額	4,093,000
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課		補正予算額	△ 318,000
款/項/目 2款 総務費/6項 選挙費/2目 常時啓発費		概要(当初)P. 577	
<事業の目的・内容> 公職選挙法第6条の規定に基づき、選挙に関する啓発、周知等を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	△ 27,000
		予備費充用額	0
		予算現額	3,748,000
		支出済額	3,434,616
		翌年度繰越額	0
		不用額	313,384
		前年度支出済額	3,803,895
		増減	△ 369,279
<主な事業の成果>			
1 選挙啓発コンクールの実施、副読本の配布等		1,245,982	
(1) 明るい選挙啓発ポスターコンクール (1,356点)			
(2) 明るい選挙啓発標語コンクール (4,317点)			
(3) 中学校3年生向け社会科副読本の配布 (11,200部)			
(4) 出前講座の開催 (小学校10回、中学校2回、高校5回、大学3回)			
[参考]			
			
ポスターコンクール表彰式			
2 啓発活動の開催		1,197,958	
区民まつり等のイベントで啓発活動を実施しました。			
(1) 区民まつりにおける啓発活動 (10区)			
(2) 新成人に対する啓発活動 (1回)			
(3) 政治講演会の開催 (各区1回)			
(4) 高校卒業生への啓発チラシの配布			
3 明るい選挙推進協議会との協働		990,676	
さいたま市及び10区の明るい選挙推進協議会との協働により、啓発事業を進めました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 馬宮土地改良区総代総選挙費		当初予算額	183,000
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/6項 選挙費/3目 馬宮土地改良区総代総選挙費		概要(当初)P. 578	
<事業の目的・内容> 任期満了による馬宮土地改良区総代総選挙の適正な執行を図ります。 任期満了日 平成31年1月30日		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	183,000
		支出済額	57,724
		翌年度繰越額	0
		不用額	125,276
		前年度支出済額	0
		増 減	57,724
<主な事業の成果>			
1 選挙会等事務		57,724	
立候補届出受付、当選証書の付与等の事務を行いました。			
(1) 執行年月日 平成31年1月16日			
(2) 選挙区及び選挙人名簿登録者数(定数) 253人(30)			
(3) 選挙結果 届出のあった候補者数が選挙すべき総代の数を超えないため、無投票となりました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 県議会議員・市議会議員一般選挙費		当初予算額	69,596,000
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課		補正予算額	56,185,000
款/項/目 2款 総務費/6項 選挙費/4目 県議会議員・市議会議員一般選挙費		概要(当初)P. 578	
<事業の目的・内容> 任期満了による県議会議員一般選挙及び市議会議員一般選挙を執行するため、その準備事務を行います。 任期満了日 埼玉県議会議員 平成31年4月29日 市議会議員 平成31年4月30日		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	125,781,000
		支出済額	103,529,093
		翌年度繰越額	0
		不用額	22,251,907
		前年度支出済額	0
		増 減	103,529,093
<不用額の理由> 委託料について、契約差額による執行残が生じたため。			
<主な事業の成果>			
1 候補者関係事務及びポスター掲示場の設置		25,914,393	
立候補予定者説明会及び確認団体説明会の開催その他の候補者関係事務並びにポスター掲示場の設置を行いました。			
2 投・開票の準備事務		77,614,700	
投票所整理券の作製その他の投・開票の準備事務を行いました。			

平成30年度 人事委員会事務局決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 本市の将来を担う優秀な人材の確保
- ① 職員採用説明会の開催や大学等主催の就職説明会への参加、SNSを活用した情報提供等、学生を中心に本市の魅力や業務内容を積極的にPRしました。また、技術職及び免許資格職の受験意欲を高めるため、6職種（技術職（土木、建築、電気、化学）、免許資格職（保健師、保育士））を対象とした業務内容説明会や本市のまちづくり事業や土木職に興味を持つ方を対象とした現場見学会、区役所業務に関心を持つ方を対象とした区役所現場見学会を開催しました。
 - ② 職員全体のモチベーション向上と組織の活性化による行政サービスの質の向上を図るとともに、市民満足度の向上を達成するため、能力実証主義に基づく透明性、公平性の高い係長級昇任試験を実施しました。
- (2) 専門的人事行政機関としての任務の遂行
- ① 給与、勤務時間等の勤務条件を社会一般情勢に適合させる「情勢適応の原則」に基づく職員の適正な勤務条件を確保するため、職員の給与・勤務条件等に関し、市議会と市長に報告及び勧告を行うとともに、その内容について分かりやすく公表しました。
 - ② 職員の勤務条件に関する措置要求や不利益処分に関する審査請求について、中立的に審査・判定を行う立場として、これに類する他団体事例等の情報収集及び調査研究を行いました。
 - ③ 職員の勤務条件に関する労働基準監督機関の職権として、法令に基づく報告・届出の受理等の職権を行使しました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
23款	10,000	0	0	10,000	19,440	19,440	0	0
合計	10,000	0	0	10,000	19,440	19,440	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	26,115,000	△ 3,457,000	0	0	22,658,000	20,185,833	0	2,472,167
合計	26,115,000	△ 3,457,000	0	0	22,658,000	20,185,833	0	2,472,167

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	10,000
歳入名称 職員募集案内広告掲載料	補正予算額	0
局/部/課 人事委員会事務局/任用調査課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 職員採用案内パンフレットへの広告掲載料として収入しました。 [参考] 職員採用案内パンフレット 作成部数 14,000部 配布場所 区役所、支所、市民の窓口、図書館等の公共施設及び就職説明会等の開催会場	予算現額	10,000
	調定額	19,440
	収入済額	19,440
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	27,000
	増 減	△ 7,560

事務事業名 人事委員会運営事業		当初予算額	26,115,000
局/部/課	人事委員会事務局/任用調査課	補正予算額	△ 3,457,000
款/項/目	2款 総務費/10項 人事委員会費/1目 人事委員会費	概要(当初)P. 581	
<事業の目的・内容> 人事委員会は、中立的かつ専門的人事行政機関として、本市の将来を担う優秀な人材を確保するとともに、職員の意欲、能力の向上を図り、また、職員が全体の奉仕者として公務に対する高い使命感と倫理観を持ち、職務に専念することができるよう、社会情勢に適応した職員の適正な勤務条件の確保等を図ります。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	22,658,000
		支出済額	20,185,833
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,472,167
<不用額の理由> 当初想定していた試験（1月）が実施されないこととなったため。		前年度支出済額	22,921,438
		増減	△ 2,735,605
<主な事業の成果>			
1 人事委員会運営事業 8,472,587		4 人事委員会勧告事業 140,275	
人事行政に関する中立的かつ専門的な機関として人事委員会を運営し、公正、公平な人事行政を推進しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・定例会 24回 ・臨時会 10回 ・審議件数 160件 		職員の給与と民間従業員の給与を比較するため、市内民間事業所を対象に、職種別民間給与実態調査を行うとともに、職員の給与等勤務条件等の調査研究を行い、市議会と市長に対して勧告等を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> ・給与月額：据置き ・勤勉手当：0.05月引上げ 	
2 職員採用試験事業 9,895,511		5 公平審査事業 428,522	
本市の将来を担う優秀な人材の確保を図るため、職員の採用に関する競争試験・選考を実施しました。また、より多くの受験者を確保するため採用説明会の開催や各大学への出張説明会等を実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数 59回 		勤務条件に関する措置要求についての審査及び不利益処分に関する審査請求についての審査を行いました。また、職員からの苦情相談に対応しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 23件 	
3 昇任試験事業 1,210,058		6 労働基準監督事業 38,880	
職員のモチベーションの向上と組織の活性化を図るため、係長級昇任試験を実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・受験者数/最終合格者数=2.3倍（平成29年度 2.1倍） 		職員の勤務条件に関する労働基準監督機関の職権を行使しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理者の選任報告 51件 外 	

平成30年度 監査事務局決算概要

I 主要事業の取組

(1) 適正かつ効果的な監査の実施

- ① 市の財務に関する事務の執行が、適正かつ効率的に行われているかどうかを主眼に、監査等を実施しました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2款	9,735,000	0	0	0	9,735,000	8,092,783	0	1,642,217
合計	9,735,000	0	0	0	9,735,000	8,092,783	0	1,642,217

事務事業名 監査事務局運営事業		当初予算額	9,735,000	
局/部/課	監査事務局/監査課	補正予算額	0	
款/項/目	2款 総務費/8項 監査委員費/1目 監査委員費	概要(当初)P. 585	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 公正で合理的かつ能率的な市の行財政運営を確保するため、適正かつ効果的な監査等を実施します。また、監査委員及び事務局職員の監査技術のスキルアップを図ります。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	9,735,000	
		支出済額	8,092,783	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	1,642,217	
		前年度支出済額	8,156,839	
		増	減	△ 64,056
<主な事業の成果> 1 監査事務 8,092,783 市の財務に関する事務の執行が、適正かつ効率的に行われているかどうかを主眼に、監査等を実施しました。 また、外部機関が主催する研修等に積極的に参加したほか、全国の都市との情報交換を積極的に行いました。 監査の実効性を高めるため、監査結果におけるよくある事務処理誤りの事例を全庁的に発信しました(5回)。				

平成30年度 農業委員会事務局決算概要

I 主要事業の取組

(1) 農地法等法令業務の適正執行による優良農地の保全

① 農業委員会等に関する法律に基づく農業委員会運営事務をはじめ、農地台帳の整備、広報活動等を実施しました。

② 農地の権利移動及び転用申請等の審査事務を適正に執行し、優良農地の保全に努めました。

(2) 農地の利用集積の推進と遊休農地の防止・解消

① 農地貸借情報の収集・提供を行い、144.3haを担い手等への利用権設定に繋げました。また、遊休農地所有者への適正管理通知や意向調査を通じて、21.1haの遊休農地を解消しました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
16款	243,000	0	0	243,000	263,400	263,400	0	0
18款	10,167,000	0	0	10,167,000	9,888,000	9,888,000	0	0
23款	439,000	0	0	439,000	411,232	411,232	0	0
合計	10,849,000	0	0	10,849,000	10,562,632	10,562,632	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
6款	52,475,000	0	0	0	52,475,000	50,902,196	0	1,572,804
合計	52,475,000	0	0	0	52,475,000	50,902,196	0	1,572,804

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 使用料及び手数料/2項 手数料/4目 農林水産業手数料	当初予算額	225,000
歳入名称 証明手数料	補正予算額	0
局/部/課 農業委員会事務局/農地調整課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 各種証明の発行手数料として収納しました。 許可・受理済証明 (公用請求2件含む) 422件 126,000円 農地台帳登載証明 121件 36,300円 申請・届出済証明 62件 18,600円 相続税の納税猶予に関する証明 197件 59,100円 貸付・借受地証明 15件 4,500円 合計 817件 244,500円	予算現額	225,000
	調定額	244,500
	収入済額	244,500
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	243,600
	増減	900

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 18款 県支出金/1項 県負担金/4目 農林水産業費県負担金	当初予算額	3,528,000
歳入名称 農地利用最適化交付金	補正予算額	0
局/部/課 農業委員会事務局/農業振興課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 農地利用最適化の積極的な活動を推進するための事業経費として交付されました。	予算現額	3,528,000
	調定額	3,528,000
	収入済額	3,528,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	3,232,000
	増減	296,000

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 18款 県支出金/1項 県負担金/4目 農林水産業費県負担金	当初予算額	512,000
歳入名称 国有農地等管理処分事業事務取扱費交付金	補正予算額	0
局/部/課 農業委員会事務局/農地調整課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 国有農地の管理に関する事務経費として交付されました。	予算現額	512,000
	調定額	470,000
	収入済額	470,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	500,000
	増減	△ 30,000

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 23款 諸収入/4項 受託事業収入/4目 農林水産業受託事業収入	当初予算額	438,000
歳入名称 農業者年金受託事業収入	補正予算額	0
局/部/課 農業委員会事務局/農業振興課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 農業者年金業務委託手数料として交付されました。	予算現額	438,000
	調定額	409,500
	収入済額	409,500
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	438,000
	増減	△ 28,500


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 農業委員会運営事業				当初予算額	33,754,000	
局/部/課 農業委員会事務局/農業振興課				補正予算額	0	
款/項/目 6款 農林水産業費/1項 農業費/1目 農業委員会費				概要(当初)P. 588		
<事業の目的・内容> 農業委員会等に関する法律及び農地法その他の法令に基づき、農業委員会の運営及び活動に関する事務を行います。				前年度繰越額	0	
				流用額	0	
				予備費充用額	0	
				予算現額	33,754,000	
				支出済額	32,920,011	
				翌年度繰越額	0	
				不用額	833,989	
				前年度支出済額	33,028,407	
				増	減	△ 108,396
<主な事業の成果>						
1 農業委員会の運営		115,280				
農業委員会の事業計画及び農地法等の法令業務等を審議するため、会議を開催しました。 ・定期総会2回、運営委員会4回、広報委員会6回、研修委員会5回						
2 広報誌の発行		598,752				
農業に関する法律・施策等の情報や農業委員会の活動などを掲載した「農業委員会だより」を発行しました。 ・11,000部×年3回=33,000部						
3 その他		32,205,979				
農業委員、農地利用最適化推進委員に係る委員報酬の支払等、農業委員会の運営に関する事務を行いました。						


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 農地利用最適化推進事業				当初予算額	15,553,000	
局/部/課 農業委員会事務局/農業振興課				補正予算額	0	
款/項/目 6款 農林水産業費/1項 農業費/1目 農業委員会費				概要(当初)P. 588		
<事業の目的・内容> 農地等の利用の最適化の推進として、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進に係る事務を行います。				前年度繰越額	0	
				流用額	0	
				予備費充用額	0	
				予算現額	15,553,000	
				支出済額	15,110,654	
				翌年度繰越額	0	
				不用額	442,346	
				前年度支出済額	10,863,491	
				増	減	4,247,163
<主な事業の成果>						
1 農地等の利用の最適化の推進		1,947,342		3 農地情報システムの管理 12,262,320		
(1) 利用権設定事業を推進するため、貸し手・借り手への農地情報の提供に努めました。 ・利用権設定面積 144.3ha (うち新規利用権設定面積 43.4ha)						
(2) 遊休農地所有者に対し、適正管理通知及び意向調査を実施しました。 ・農地の利用意向調査 179人 ・遊休農地解消面積 21.1ha						
2 農地台帳の作成と管理		900,992				
農地の一筆ごとの基礎情報を反映した「農地台帳」を作成し、農地の利用促進を図りました。						
[参考] 						
農業委員等による利用状況調査						

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 農業者年金業務事業		当初予算額	448,000
局/部/課 農業委員会事務局/農業振興課		補正予算額	0
款/項/目 6款 農林水産業費/1項 農業費/1目 農業委員会費		概要(当初)P. 589	
<事業の目的・内容> 独立行政法人農業者年金基金法に基づき、農業者年金事務を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	448,000
		支出済額	445,632
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,368
		前年度支出済額	498,623
		増 減	△ 52,991
<主な事業の成果>			
1 農業者年金加入促進事業 445,632 [参考]			
(1) 独立行政法人農業者年金基金からの委託により各種届出を処理しました。 ・各種届出事務処理件数 37件			
(2) 農業者年金制度の周知と加入促進を図るため、リーフレットを配布するとともに、「農業委員会だより」を通じて、制度内容の周知を図りました。			
		農業者年金リーフレット	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 農地利用調整事業		当初予算額	2,720,000
局/部/課 農業委員会事務局/農地調整課		補正予算額	0
款/項/目 6款 農林水産業費/1項 農業費/1目 農業委員会費		概要(当初)P. 589	
<事業の目的・内容> 耕作者の地位の安定と農業生産の増大を図るため、農地法その他の法令に基づき、農地の権利移動及び転用に係る審査事務等を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	2,720,000
		支出済額	2,425,899
		翌年度繰越額	0
		不用額	294,101
		前年度支出済額	5,311,940
		増 減	△ 2,886,041
<主な事業の成果>			
1 農地法による農地転用等に係る事務 1,927,949		3 国有農地管理 470,000	
農地法に基づく農地の権利移動及び転用に係る審査事務等を行いました。 ・農地の権利移動の件数・面積 85件：11.6ha ・農地転用の件数・面積 1,773件：138.1ha ・月例総会13回、地区審議会3地区各12回		未貸付農地の除草を行うなど、国有農地の適正管理に努めました。	
2 贈与税及び相続税の納税猶予の証明事務 27,950			
贈与税及び相続税の納税猶予に係る証明の審査事務等を行いました。 ・贈与税(相続税)の納税猶予に関する証明等 225件			

職員人件費（一般職）

会計		当初予算額	補正予算額	前年度繰越額
一般会計	議 会 費	336,880,000	△ 9,000,000	0
	総 務 費	17,009,216,000	443,942,000	0
	民 生 費	14,690,530,000	△ 63,000,000	0
	衛 生 費	7,685,648,000	△ 106,000,000	0
	労 働 費	57,599,000	0	0
	農 林 水 産 業 費	591,200,000	△ 34,000,000	0
	商 工 費	575,146,000	0	0
	土 木 費	5,566,660,000	△ 62,000,000	0
	消 防 費	13,093,630,000	△ 120,000,000	0
	教 育 費	61,378,302,000	△ 137,000,000	0
	計	120,984,811,000	△ 87,058,000	0
特別会計	国 民 健 康 保 険 事 業	834,868,000	△ 27,000,000	0
	介 護 保 険 事 業	846,889,000	△ 5,000,000	0
	食肉中央卸売市場及びと畜場事業	61,159,000	0	0
	大宮駅西口都市改造事業	104,221,000	0	0
	東浦和第二土地区画整理事業	20,222,000	0	0
	浦和東部第一特定土地区画整理事業	32,356,000	0	0
	南与野駅西口土地区画整理事業	42,935,000	0	0
	指扇土地区画整理事業	40,017,000	0	0
	江川土地区画整理事業	30,282,000	0	0
	大門下野田特定土地区画整理事業	11,146,000	0	0
	計	2,024,095,000	△ 32,000,000	0
歳 出 合 計		123,008,906,000	△ 119,058,000	0

(単位：円)

流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
0	327,880,000	322,743,926	0	5,136,074
△ 600,000	17,452,558,000	17,360,425,275	0	92,132,725
0	14,627,530,000	14,502,132,193	0	125,397,807
0	7,579,648,000	7,540,872,156	0	38,775,844
0	57,599,000	53,185,746	0	4,413,254
0	557,200,000	551,699,681	0	5,500,319
0	575,146,000	568,507,176	0	6,638,824
0	5,504,660,000	5,432,705,274	0	71,954,726
0	12,973,630,000	12,721,134,991	0	252,495,009
0	61,241,302,000	60,930,521,656	0	310,780,344
△ 600,000	120,897,153,000	119,983,928,074	0	913,224,926
0	807,868,000	791,725,149	0	16,142,851
0	841,889,000	827,319,512	0	14,569,488
3,500,000	64,659,000	64,161,049	0	497,951
0	104,221,000	94,892,251	0	9,328,749
0	20,222,000	19,854,173	0	367,827
1,000,000	33,356,000	32,596,211	0	759,789
0	42,935,000	39,389,290	0	3,545,710
0	40,017,000	37,471,968	0	2,545,032
0	30,282,000	29,883,307	0	398,693
0	11,146,000	10,306,026	0	839,974
4,500,000	1,996,595,000	1,947,598,936	0	48,996,064
3,900,000	122,893,748,000	121,931,527,010	0	962,220,990

地方消費税交付金（社会保障財源分）の使途

消費税率引上げによる増収分は、全て社会保障の充実・安定化に向けてのこととしていることを踏まえ、その充当の状況について明示するためのものです。

〔事業費総額〕 1313.4億円(うち一般財源 658.8億円)

〔社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費に充てる引上げ分の地方消費税交付金額〕 90.7億円

(単位:千円)

項目	予算科目			平成30年度 決算額	財源内訳				
	款	項	目		特定財源			一般財源	
					国県支出金	市債	その他	引上げ分地方 消費税交付金	その他
社会福祉	障害者福祉費	障害者福祉費	障害者福祉費	10,544,525	4,307,660	0	744,421	523,120	4,969,324
		老人福祉費	老人福祉費	1,336,499	10,003	0	516,587	77,139	732,770
			老人福祉施設費	214,104	214,104	0	0	0	0
	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	63,825	17,830	0	135	4,367	41,493
			児童福祉費	27,392,864	19,721,758	0	349,813	965,073	6,356,220
			児童福祉施設費	36,493,709	15,946,316	1,105,900	4,849,128	3,702,225	10,890,140
			障害児総合療育施設費	456,259	5,992	0	382,215	6,482	61,570
	生活保護費	扶助費	14,852,447	10,933,175	0	218,745	352,451	3,348,076	
	介護保険費	介護保険費	2,470	0	0	0	235	2,235	
	教育費	幼稚園費	幼稚園費	3,294	0	0	0	1,274	2,020
幼稚園振興費			2,228	0	0	0	862	1,366	
小計①				91,362,224	51,156,838	1,105,900	7,061,044	5,633,228	26,405,214
社会保険	民生費	老人福祉費	老人福祉費	10,640,972	1,372,405	0	0	882,770	8,385,797
		介護保険費	介護保険費	10,203,046	124,421	0	0	983,515	9,095,110
		国民健康保険費	国民健康保険費	4,542,094	3,079,507	0	0	250,388	1,212,199
小計②				25,386,112	4,576,333	0	0	2,116,673	18,693,106
保健衛生	衛生費	保健衛生費	保健衛生総務費	2,106,416	700,760	0	50,901	129,032	1,225,723
			予防費	10,221,997	685,263	0	3,063	987,923	8,545,748
			保健所費	254,913	12,915	0	54,619	17,846	169,533
			健康科学研究センター費	138,887	13,509	0	21	11,940	113,417
			環境衛生費	4,386	0	0	0	418	3,968
			高等看護学院費	64,268	0	0	45,934	1,747	16,587
	病院費	病院費	1,803,602	0	0	0	171,781	1,631,821	
小計③				14,594,469	1,412,447	0	154,538	1,320,687	11,706,797
合計 ①+②+③				131,342,805	57,145,618	1,105,900	7,215,582	9,070,588	56,805,117

※引上げ分の地方消費税交付金については、各経費にあん分して充当している。

この冊子は1,200部作成し、1部当たりの印刷経費は、888円です。